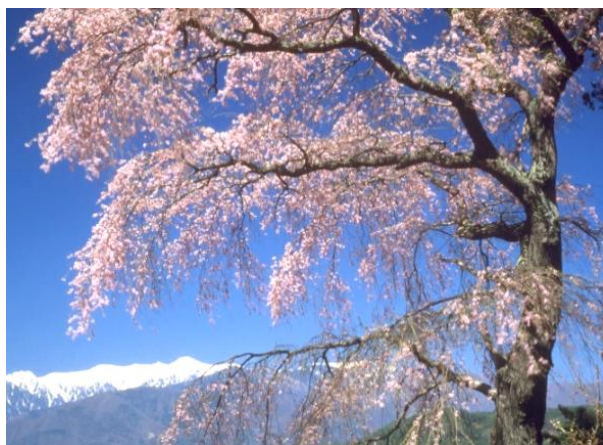


第2期保健事業実施計画 (データヘルス計画)



長野県後期高齢者医療広域連合

第 2 期保健事業実施計画（データヘルス計画）

平成 30 年度～平成 35 年度

目 次

第 1 章 保健事業実施計画の基本的事項

1	保健事業実施計画（データヘルス計画）の策定の目的	1
	（1）背景と目的	1
	（2）データヘルス計画の位置付け	2
2	他計画との関係	2
3	計画期間	3
4	関係者との連携	3
5	データヘルス計画の公表	3
6	個人情報の保護	3
7	計画の評価・見直し	3

第 2 章 後期高齢者医療の現状

1	長野県の人口	6
2	広域連合の特性の把握	6
	（1）被保険者数	6
	（2）世帯数	8
	（3）平均寿命と健康寿命	9
	（4）死因（死亡）	11
	（5）第 1 期計画に係る考察	12

第 3 章 後期高齢者医療情報等の分析

1	医療費	13
	（1）概況	13
	（2）1 人当たり医療費	13
	（3）1 人当たり医療費（二次医療圏域別）	14
2	診療費	15
	（1）1 人当たり診療費	15
	（2）1 日当たり診療費	17
	（3）1 件当たり日数	18
	（4）受診率	19
3	介護保険との関係	20
	（1）認定者数（年度末現在）（第 1 号被保険者のうち 75 歳以上）	20
	（2）費用額（前年 3 月から翌年 2 月分）	21
	（3）医療と介護の関係	22
4	疾病状況	24
	（1）入 院 平成 27 年度 疾病大分類別医療費	24
	（2）入院外 平成 27 年度 疾病大分類別医療費	26
	（3）入院＋入院外 疾病大分類別医療費分析	28

(4) 生活習慣病分析	32
(5) 人工透析患者分析	37
(6) 高額医療費	39
(7) 長期入院（6か月以上）	39
(8) 圏域別疾病大分類・中分類分析	40
(9) 重複・頻回受診者の状況	41
5 健康診査の状況	42
(1) 受診率	42
(2) 生活習慣に関する問診票データ	42
(3) 平成 28 年度の健診結果	43
(4) 低栄養の実態	45
6 歯科健康診査の状況	46
(1) 受診率	46
(2) 平成 28 年度の歯科健診結果	46

第4章 医療情報等の分析結果による健康課題の把握

1 高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン(H29.4 暫定版) による健康課題	47
2 各データ分析に基づく現状	48
3 健康課題の抽出	51
4 健康課題の目的・目標	51

第5章 保健事業の目的と目標設定

1 後期高齢者健康診査事業	54
2 歯科健康診査事業	55
3 重症化予防事業	55
4 重複・頻回受診者等訪問指導事業（適正受診・服薬啓発事業）	56
5 後発医薬品（ジェネリック医薬品）使用促進事業	57
6 低栄養防止・心身機能低下予防事業	57
7 長寿・健康増進事業による財政支援事業	58
8 医療費等分析事業	58
9 医療費通知送付事業	59
10 市町村等との連携事業	59

< 参考資料 >	61
----------------	----

第1章 保健事業実施計画の基本的事項

1 保健事業実施計画（データヘルス計画）の策定の目的

（1）背景と目的

平成29年4月に長野県が公表した年齢別人口によれば、本県の75歳以上の高齢者は約34万人で総人口の16.4%を占めている状況にあります。今後も平均寿命の延伸などにより益々の増加が見込まれる中、高齢者ができる限り長く自立した日常生活を送ることができるよう、被保険者の健康の保持・増進の取組を支援することが重要となってきます。

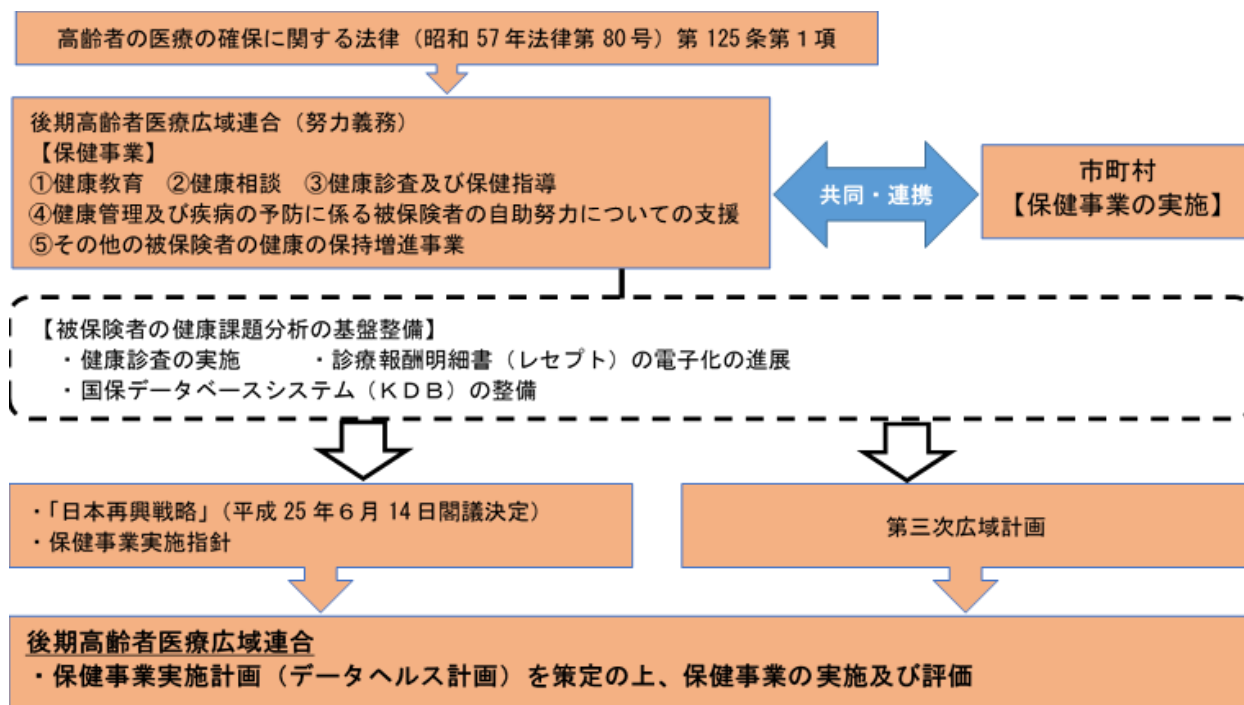
自立した生活には、日ごろからの継続した健康管理や健康に対する意識付けが重要であり、一人ひとりの被保険者の生活の質の維持・向上は、結果として医療費全体の適正化に資するものとなります。

近年、健康診査の実施や診療報酬明細書の電子化の進展、国保データベースシステム（KDB）等の整備により、健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析や新たな保健事業を行うための基盤整備が進んでいます。

このような中、長野県後期高齢者医療広域連合は、高齢者の医療の確保に関する法律に規定する保健事業の実施に関する指針（保健事業実施指針）に基づき、被保険者一人ひとりの健康保持増進に努めることを目標に、第1期保健事業実施計画（データヘルス計画）を策定し、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を目指し事業を展開してまいりました。

また、平成29年2月に策定した後期高齢者医療制度の運営に必要な業務を定めた「第三次広域計画」では、「保健事業実施計画（データヘルス計画）」に基づく健康づくりの推進を基本方針の一つとして据えており、今般、第1期計画が最終年度に当たるため、被保険者の更なる健康寿命の延伸を目指すため、新たに第2期データヘルス計画を策定するものです。

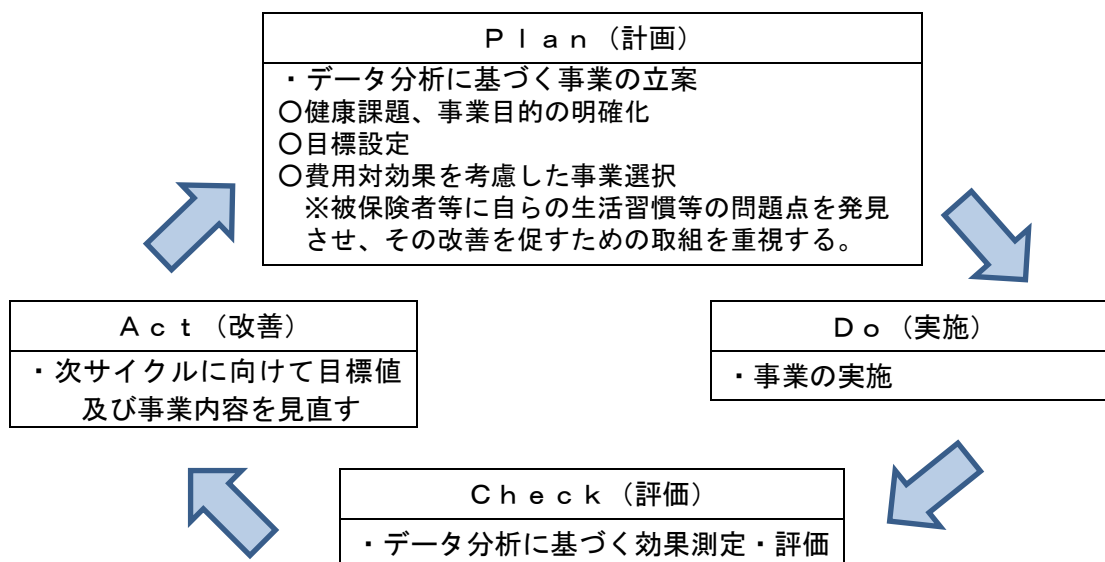
本計画は、KDBシステム等を活用することで、高齢者の特性に応じた保健事業の展開や、ポピュレーションアプローチから重症化予防まで網羅的に保健事業を進めてまいります。



(2) データヘルス計画の位置付け

データヘルス計画とは、健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための計画です。

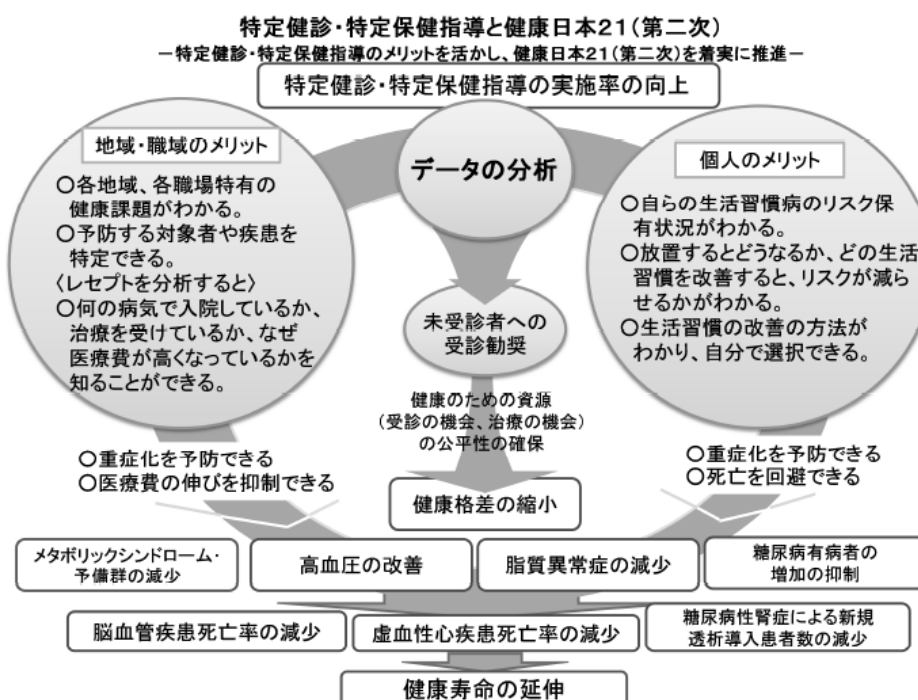
このため、当広域連合のデータヘルス計画の策定に当たっては、健康診査の結果、レセプト、各種保健医療関連統計等のデータを活用し分析を行うとともに、このデータヘルス計画に基づく事業評価においても健康・医療情報を活用して行います。



2 他計画との関係

当広域連合のデータヘルス計画は、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21（第二次）」）に示された基本方針を踏まえるとともに、「信州保健医療総合計画（長野県）」など関係する計画との整合性に配慮します。

図 1



3 計画期間

本計画の期間は、平成30年度（2018年度）から平成35年度（2023年度）までの6年間とします。

4 関係者との連携

（1）広域連合と県・市町村の役割

- ・ 県、市町村、医療機関、医療関係従事者、他医療保険者及び関係団体と協働して本計画を推進していきます。中でも保健事業を実施する上で中心となる市町村とは、十分に意見を聴きながら一体となって事業を実施していきます。
- ・ 市町村は、KDBデータを活用しながら、効果的な保健事業の推進について、広域連合と緊密に連携していきます。

（2）被保険者の役割

健康の保持・増進や疾病の予防には、毎日の生活習慣が重要となってくるため、自らが定期的に健康診断などを受診し現在の健康状態を把握することや、疾病の重症化を予防するため早期に医療機関を受診するなど、自分の健康は自分で守るとの意識付けをしていきます。

（3）外部有識者等の役割

- ・ 計画の実行性を高めるため、計画策定や評価の際には、医師会、歯科医師会、薬剤師会などの保健医療関係者と被保険者及び医療保険者、学識経験者等で構成する「長野県後期高齢者医療制度運営協議会」において、専門的見地から意見・助言を伺いながら事業を進めていきます。
- ・ 長野県国民健康保険団体連合会が設置する保健事業支援・評価委員会とも連携して事業を推進していきます。
- ・ 長野県保険者協議会を活用し、他保険者と連携した保健事業を提案し働きかけていきます。

5 データヘルス計画の公表

長野県後期高齢者医療広域連合のホームページに掲載等して、広く周知します。

6 個人情報の保護

当広域連合のデータヘルス計画における個人情報の取扱いについては、長野県後期高齢者医療広域連合個人情報保護条例（平成19年条例第18号）、各市町村の個人情報保護に関する条例その他の個人情報の取扱いに関する諸規程を遵守するとともに、保健事業で得られる個人情報を適正に管理します。

7 計画の評価・見直し

（1）評価の時期

設定した各保健事業の評価指標により毎年度ごと進捗確認を行い、必要に応じて翌年度の実施内容等の見直しを行います。

また、計画の中間年度に当たる平成32年度には中間評価を行います。

目標の達成状況や有効性などの観点から分析・評価し、必要に応じて実施手法・体制の見直しなどを行い、最終目標達成のため計画の精度のアップを図ります。

計画最終年度では、次期計画の策定を円滑に行うため、平成35年度の上半期に仮評価を行うこ

とします。

(2) 評価方法・体制

各個別の保健事業の評価については、評価指標により行います。

計画の実施及び評価に当たっては、長野県後期高齢者医療制度運営協議会に図り、専門的見地からご意見、助言をいただきます。

※医療圏について

長野県作成の「信州保健医療総合計画」において、医療機能の連携と施策の効果的な推進を図る上での地域単位として、医療圏を設定しています。

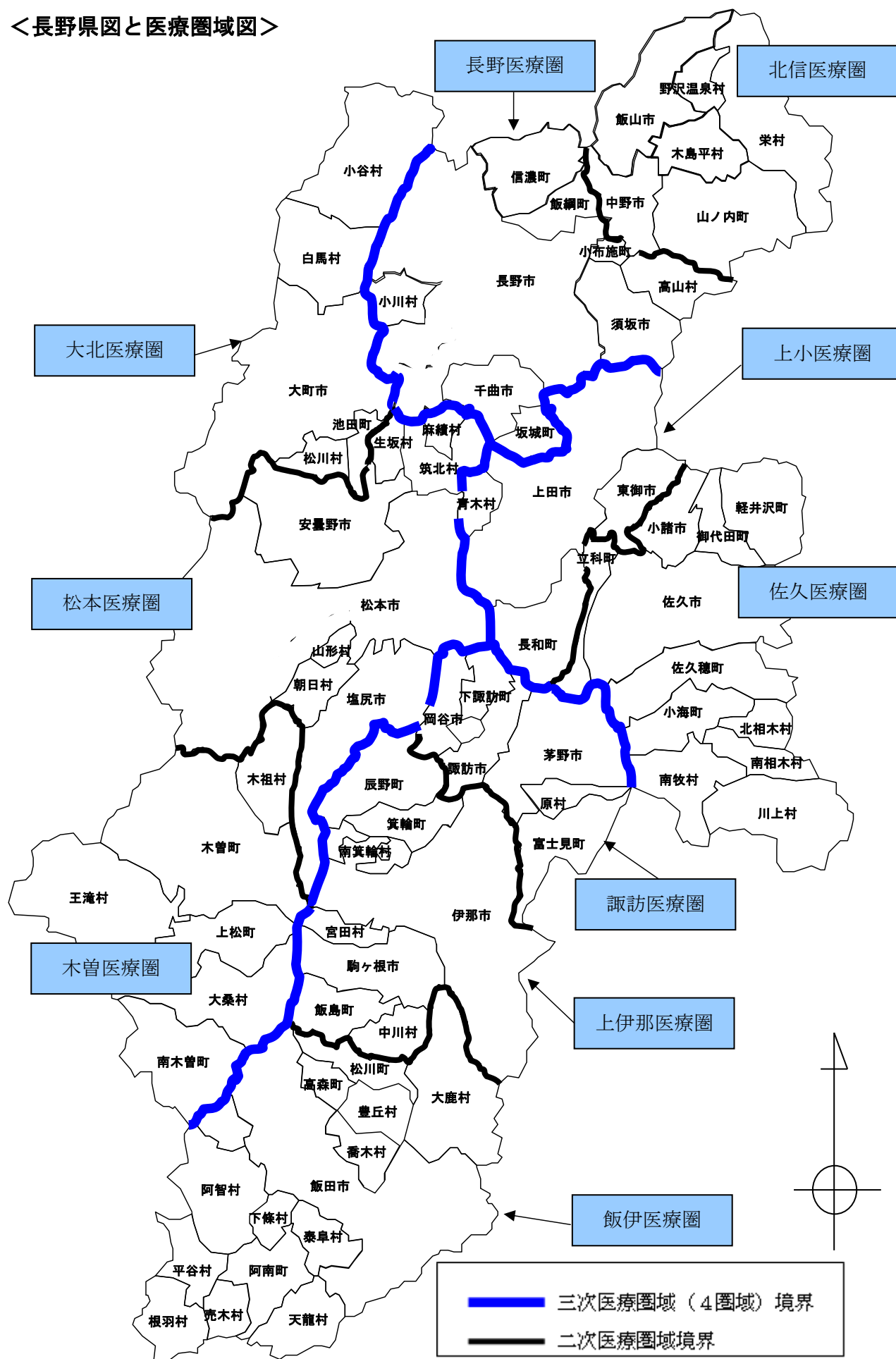
- ・二次医療圏は、都市と周辺地域を一体とした広域的な日常社会生活圏で、高度・特殊な医療を除いた入院医療や包括的な医療サービスが行われる区域です。
- ・三次医療圏は、専門性の高い、高度・特殊な医療サービスが行われる区域です。

【二次医療圏及び三次医療圏】

三次医療圏		二次医療圏			
県 全 体	4圏域	圏域	区域	市町村名	市町村数
	東信	佐久	小諸市、佐久市、南佐久郡、北佐久郡	小諸市、佐久市、小海町、川上村、南牧村、南相木村 北相木村、佐久穂町、軽井沢町、御代田町、立科町	11
		上小	上田市、東御市、小県郡	上田市、東御市、青木村、長和町	4
	南信	諏訪	岡谷市、諏訪市、茅野市、諏訪郡	岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村	6
		上伊那	伊那市、駒ヶ根市、上伊那郡	伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町 南箕輪村、中川村、宮田村	8
		飯伊	飯田市、下伊那郡	飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村 根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村 豊丘村、大鹿村	14
	中信	木曽	木曽郡	上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村、木曽町	6
		松本	松本市、塩尻市、安曇野市、東筑摩郡	松本市、塩尻市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村 朝日村、筑北村	8
		大北	大町市、北安曇郡	大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村	5
	北信	長野	長野市、須坂市、千曲市、埴科郡 上高井郡、上水内郡	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村 信濃町、小川村、飯綱町	9
		北信	中野市、飯山市、下高井郡、下水内郡	中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村 栄村	6
	県計				
					77

『信州保健医療総合計画（長野県）』

<長野県図と医療圏域図>



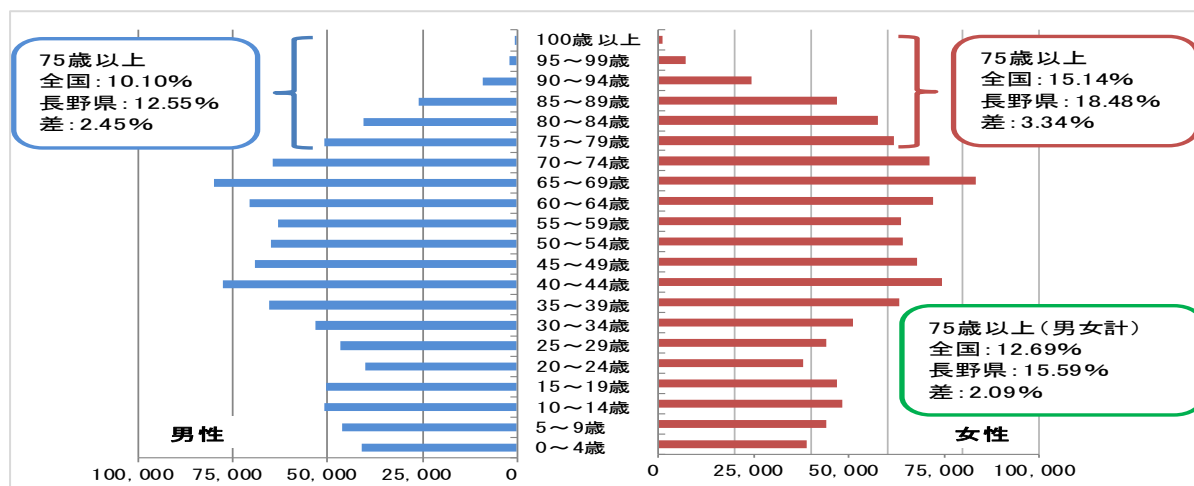
第2章 後期高齢者医療の現状

1 長野県の人口

国勢調査によると、平成27年の本県の人口は約210万人であり、そのうち75歳以上人口は約15.6%と、平成12年（2000年）から平成27年（2015年）までの15年間で約1.5倍増となっています。

平成22年の実数を基礎とした今後の人口推計においては、平成42年（2030年）が最多の401千人となり、その後減少傾向になると推計されています。（図表2-2）

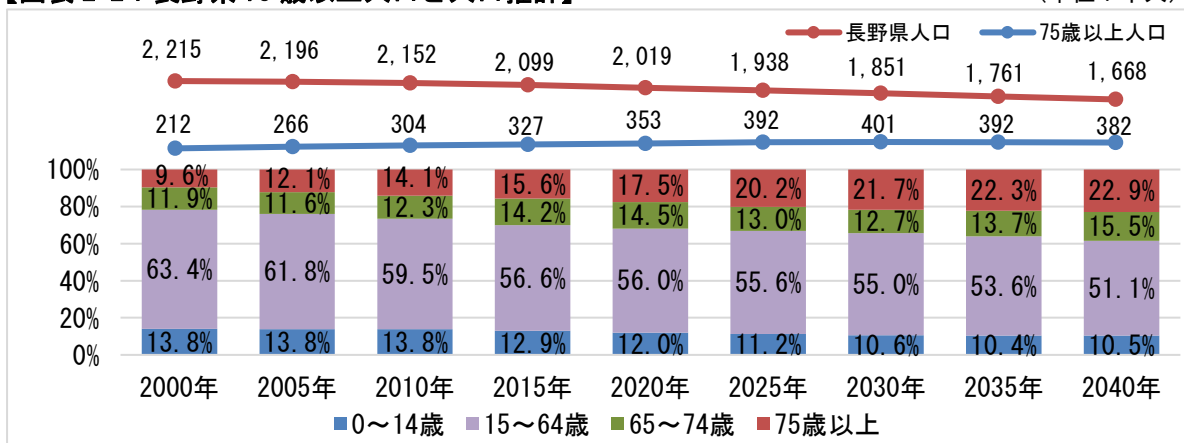
【図表 2-1：平成 27 年長野県の人口】



『国勢調査（総務省）』

【図表 2-2：長野県 75 歳以上人口と人口推計】

（単位：千人）



※（2015年までは実数、以降は2010年を100とした推計値）

『国勢調査、人口推計県別概要表（国立社会保障・人口問題研究所）』

2 広域連合の特性の把握

(1) 被保険者数

■被保険者数の推移

被保険者については、毎年度増加しています。この増加傾向はこれからも続くと見込まれます。

【図表 2-3：被保険者数（年度末）】（単位：人、%）

年度	被保険者数		うち障害認定者	
		対前年度比		対前年度比
22	314,733	1.52	8,556	▲ 11.6
23	318,765	1.28	7,739	▲ 9.6
24	323,237	1.40	7,043	▲ 9.0
25	325,145	0.59	6,600	▲ 6.3
26	327,726	0.79	6,039	▲ 8.5
27	333,890	1.88	5,602	▲ 7.2

『後期高齢者医療事業状況報告（厚生労働省）』

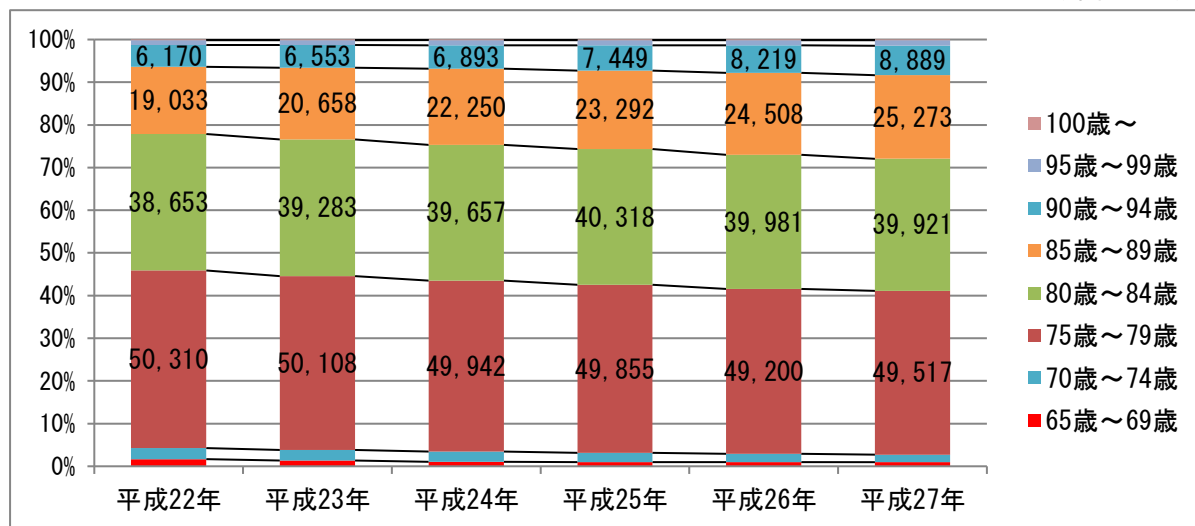
■ 被保険者数：年齢階層別・男女別

被保険者数を年齢階層別・男女別で見ると、男女共に75歳から79歳が最多となっており、平成22年度から減少傾向にありましたが、平成27年度において増加に転じています。また、85歳以上が年々増加しています。

【図表 2-4：被保険者数（年別・年齢階層別・男女別）（5月現在）】

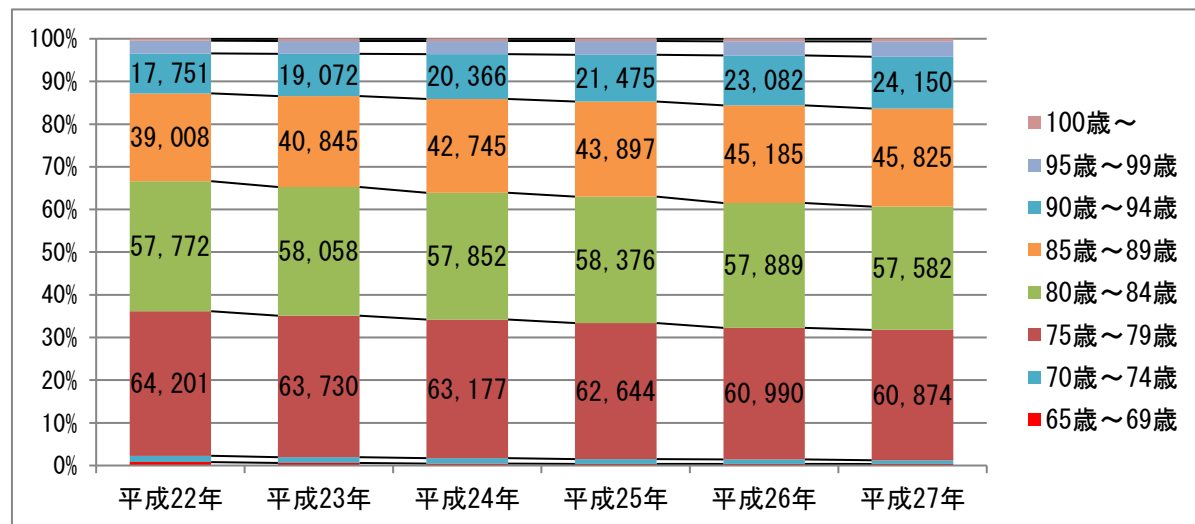
（男性）

（単位：人）

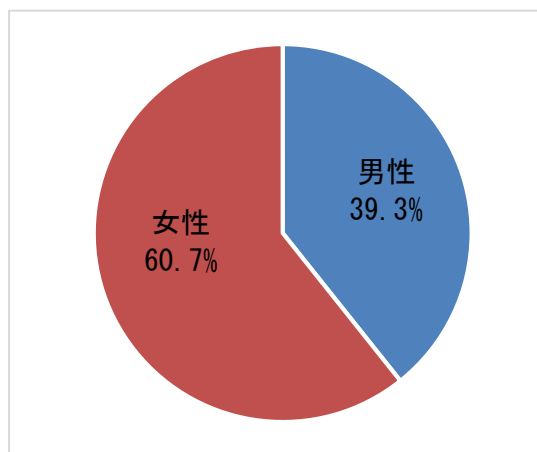


（女性）

（単位：人）



（男女比）



『後期高齢者医療事業年報

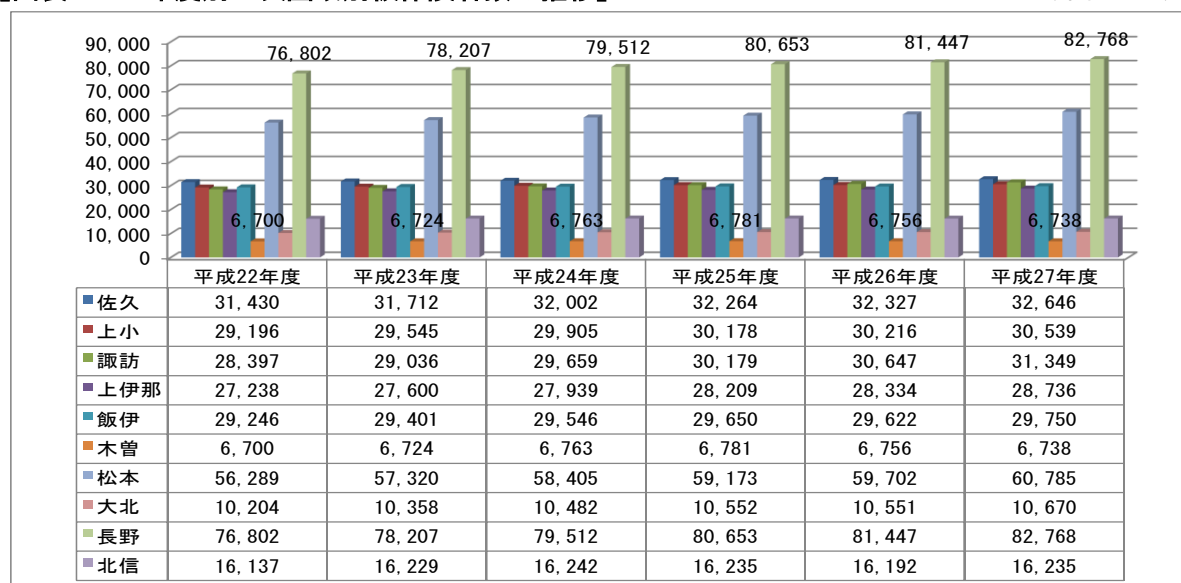
（長野県後期高齢者医療広域連合）』

■ 被保険者数：医療圏域別被保険者数

被保険者数を圏域別でみると、長野圏域が約 25%を占め、最多となっています。

【図表 2-5：年度別二次圏域別被保険者数の推移】

(単位：人)



※被保険者数は、年度平均数である。

『後期高齢者医療事業年報（長野県）』

(2) 世帯数

本県全体 791 千世帯のうち、高齢者世帯（65 歳以上の者のみで構成するか、又はこれに 18 歳未満の未婚の者が加わった世帯）は、202 千世帯と全体の約 26%を占めています（図表 2-6）。

高齢者世帯数は、平成 25 年度と平成 28 年度を比較すると、2 万 7 千世帯増加しています。平成 28 年度の高齢者世帯数の内訳は、夫婦のみ世帯が約 5 割となっており、単独世帯も約 5 割（男性：34%、女性：66%）となっています（図表 2-8）。

【図表 2-6：全国計と長野県の高齢者世帯数の推移】

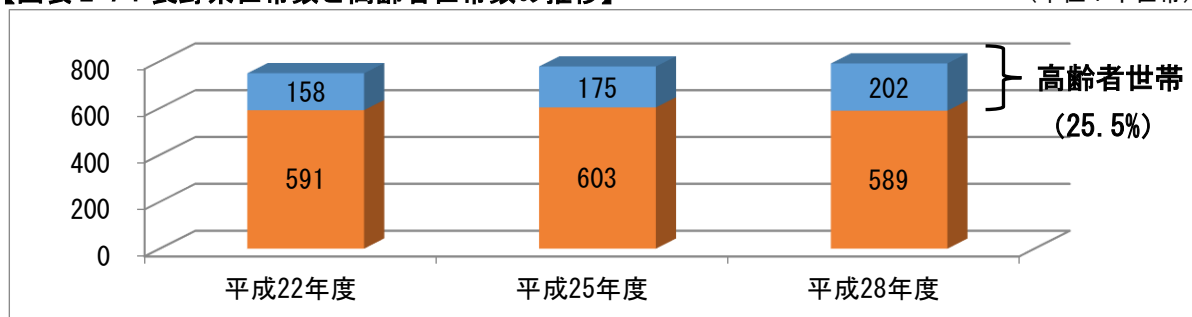
(単位：千世帯)

	平成22年度世帯数			平成25年度世帯数			平成28年度世帯数			高齢者単独世帯						高齢者夫婦のみ		その他	
	総数	高齢者		総数	高齢者		総数	高齢者		世帯数		男性		女性		世帯数		世帯数	
		世帯数	割合		世帯数	割合		世帯数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合				
全国計	48,638	10,207	21.0%	50,112	11,614	23.2%	49,945	13,271	26.6%	6,559	49.4%	2,095	31.9%	4,464	68.1%	6,196	46.7%	516	3.9%
長野県	749	158	21.1%	778	175	22.5%	791	202	25.5%	97	48.0%	33	34.0%	64	66.0%	98	48.5%	7	3.5%

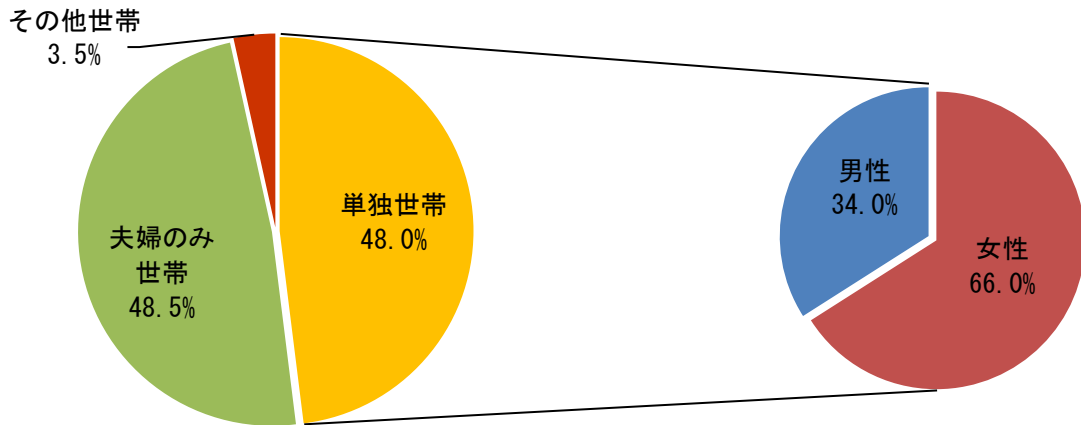
『国民生活基礎調査（厚生労働省）』

【図表 2-7：長野県世帯数と高齢者世帯数の推移】

(単位：千世帯)



【図表 2-8：平成 28 年度高齢者世帯数（202 千世帯）内訳】



（3）平均寿命と健康寿命

■平均寿命（0歳の者が後何年生きられるかという統計値）

平成 27 年の都道府県別生命表によると、本県の平均寿命は、男性が 81.75 年で全国の 80.77 年より 0.98 年、女性は 87.67 年で全国の 87.01 年より 0.66 年それぞれ長くなっています。

男性は、平成 2 年から全国第 1 位となっておりましたが、平成 27 年で第 2 位となりました。女性は平成 22 年に引続き、平成 27 年も全国第 1 位となっています。男性と女性の差は 5.92 年となっており、全国平均の 6.24 年と比べて 0.32 年短くなっています。

【図表2-9：平均寿命の推移（全国と長野県）】

（単位：年）

区 分		昭和60年		平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
		年齢	順位	年齢	順位	年齢	順位	年齢	順位	年齢	順位	年齢	順位	年齢	順位
男性	長野県	75.91	2	77.44	1	78.08	1	78.90	1	79.84	1	80.88	1	81.75	2
	全国	74.95		76.04		76.70		77.71		78.79		79.59		80.77	
	差	0.96		1.40		1.38		1.19		1.05		1.29		0.98	
女性	長野県	81.13	9	82.71	4	85.31	3	85.31	3	86.48	5	87.18	1	87.67	1
	全国	80.75		82.07		84.62		84.62		85.75		86.35		87.01	
	差	0.38		0.64		0.69		0.69		0.73		0.83		0.66	

『都道府県別生命表（厚生労働省）』

■健康寿命

健康寿命は、厚生労働省から健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間と定義されており、下記のとおり3つの算出方法が示されています。

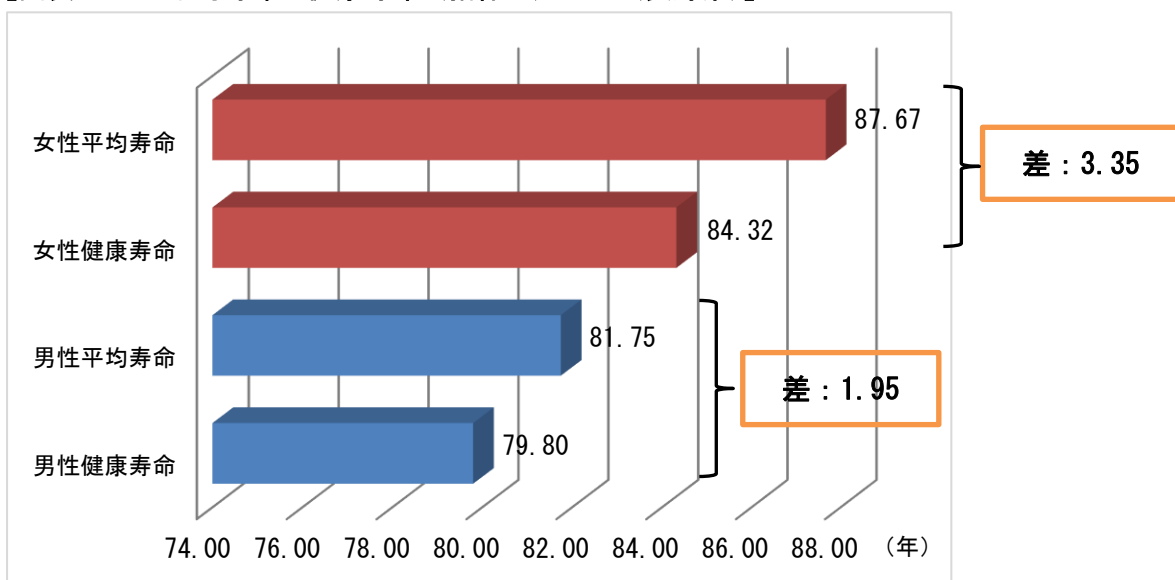
<健康寿命の指標>

- 1 日常生活に制限のない期間の平均：概念規定＝客観的、測定法＝自己申告
- 2 自分が健康であると自覚している期間の平均：概念規定＝主観的、測定法＝自己申告
- 3 日常生活動作が自立している期間の平均：概念規定＝客観的、測定法＝要介護度

【図表 2-10：健康寿命（全国と長野県）】

指標	長野県	全国	出典
1 日常生活に制限のない期間の平均	男性71.45年	男性71.19年	厚生労働科学研究班 厚生労働省「国民生活基礎調査」 (H25)
	女性74.73年	女性74.21年	
2 自分が健康であると自覚している期間の平均	男性72.44年	男性71.19年	厚生労働科学研究班 厚生労働省「国民生活基礎調査」 (H25)
	女性74.81年	女性74.72年	
3 日常生活動作が自立している期間の平均	男性79.80年	男性78.72年	厚生労働科学研究班 介護保険の要介護度 (H25)
	女性84.32年	女性83.37年	

【図表 2-11：平均寿命と健康寿命（指標3）の差（長野県）】



平均寿命(平成27年)『都道府県別生命表(厚生労働省)』

健康寿命(平成25年)『厚生労働科学研究費補助金による健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究班』

今後、平均寿命の延伸に伴い、健康な期間だけでなく、不健康な期間も延びることが予想されます。健康寿命との差が拡大すれば、医療や介護を利用する期間が延伸することになります。

このためにも疾病予防と健康増進、介護予防などによって、平均寿命の伸び以上に健康寿命を延ばす（不健康な時点になることを遅らせる）ことができれば、個人の生活の質の低下を防ぐとともに、当広域連合の医療費負担の軽減にも資することからも重要となります。

(4) 死因（死亡）

本県の死因については、75 歳以上では全国、本県とも、第 1 位及び第 2 位は同様の順位となっています。

75 歳以上の死因別割合は、「悪性新生物」「心疾患」「脳血管疾患」が上位を占めており、生活習慣との関連が深いと考えられます。

なお、全国と比較すると「脳血管疾患」が 3.17 ポイント、「老衰」が 2.2 ポイント高くなっています。「脳血管疾患」は高血圧症などの生活習慣病の影響が考えられ、若いうちからの生活習慣病への取組も重要となります。また、老衰での死亡割合が高いことは、本県が健康長寿であることの表れであると思われます。

【図表 2-12: 平成 26 年度 75 歳以上死因別割合（上位 5 疾病）】

（単位：％）

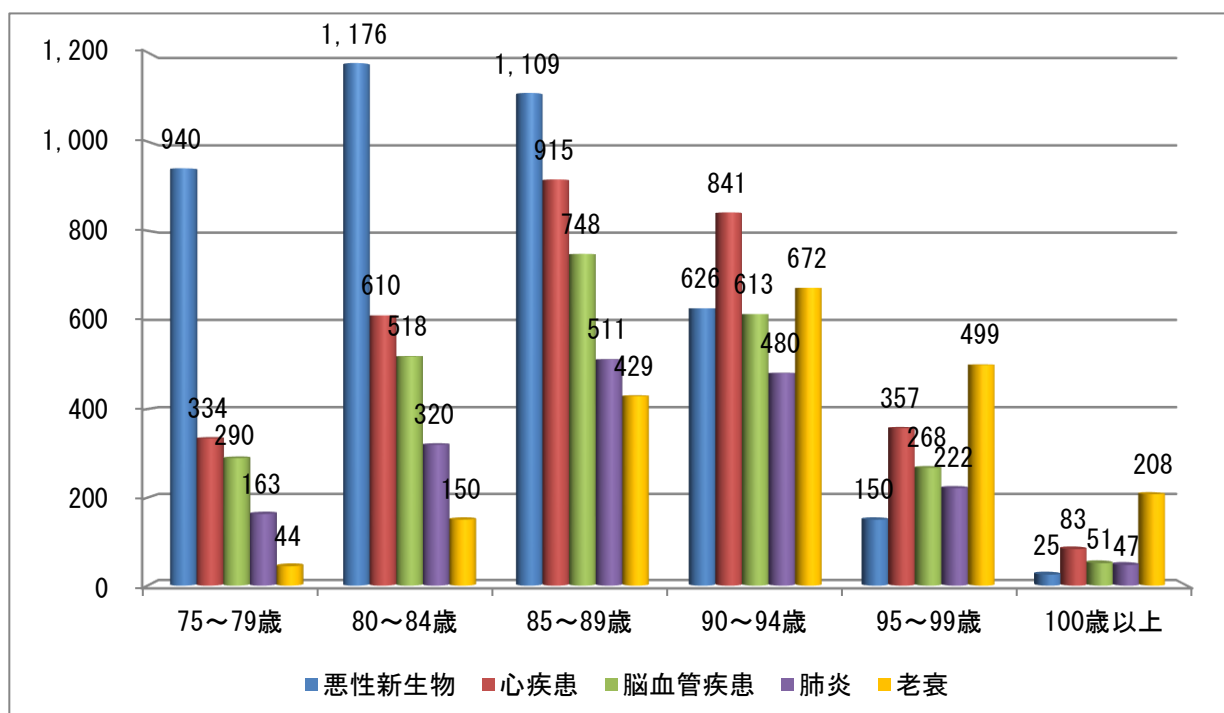
項目	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全国	悪性新生物 23.25	心疾患 16.78	肺炎 11.51	脳血管疾患 9.65	老衰 8.12
長野県	悪性新生物 20.75	心疾患 16.18	脳血管疾患 12.82	老衰 10.32	肺炎 8.98

『人口動態統計（厚生労働省）平成 26 年度』

『長野県衛生年報（長野県）平成 26 年度』

【図表 2-13：平成 26 年度 年齢別・死因簡単分類別（上位 5 疾病）】

（単位：人）



『長野県衛生年報（長野県）平成 26 年度』

(5) 第 1 期計画に係る考察

- 健康診査事業は、受診者の増加に対応するため、受診対象者の見直しや申し込み方法の改善等が必要です。
- 歯科健診事業は、受診対象者の拡大と評価指標の見直しが必要です。
- 重複・頻回受診者等訪問指導事業は、住民に身近な市町村も事業実施できるよう検討する必要があります。
- 後発医薬品使用促進事業では、国の目標値を踏まえ、目標指標を見直す必要があります。
- 効果的な保健事業を推進するためには、KDBシステムへの健診結果登録市町村の増加とともに、市町村各部門の連携、担当者のスキルアップが必要です。
- 他広域に先駆けて開催した市町村意見交換会では、市町村別の医療・健診データ等を提供し課題の共有を図りながら、保健事業の充実を図る必要があります。

目的	重点目標	事業名	事業目標(指標)	評価方法	アウトカム(実績値)
被保険者が自立して日常生活を送ることができる健康寿命の延伸	疾病の早期発見・重症化予防等	健康診査事業	受診率を全国平均値＋1%	年度別受診率	30.4%(H28) (全国28.7% H28暫定値)
		歯科健診事業	受診率を全国平均値	年度別受診率	受診率13.5%(H28) (全国指標無し)
		重複・頻回受診者等訪問指導事業	訪問指導による改善割合60%	・対象者数 ・効果分析による改善者の割合	・対象者数247人 ・改善割合38.5%(H28)
		後発医薬品(ジェネリック医薬品)使用促進事業	数量ベース利用率70%以上	数量ベースの利用率	66.4%(H28:年度平均)
	加齢による低下予防心身機能	介護予防との連携事業	10圏域ごと介護担当課との協議の場の設置	協議市町村数	77市町村(H29)
		(再掲) 歯科健診事業	受診率を全国平均値	年度別受診率	受診率13.5%(H28) (全国指標無し)
	保健事業等推進体制の整備	長寿・健康増進事業による財政支援事業	全77市町村	全市町村	66市町村(H29)
		医療費等分析事業	・全市町村から健診データ等の提供 ・保険者協議会の有効活用	データ等の活用市町村数	39市町村(H28)
		広域連合と市町村との連携事業	10圏域ごと市町村との意見交換会を年に2～3回開催	連携会議参加市町村数	77市町村(H29)

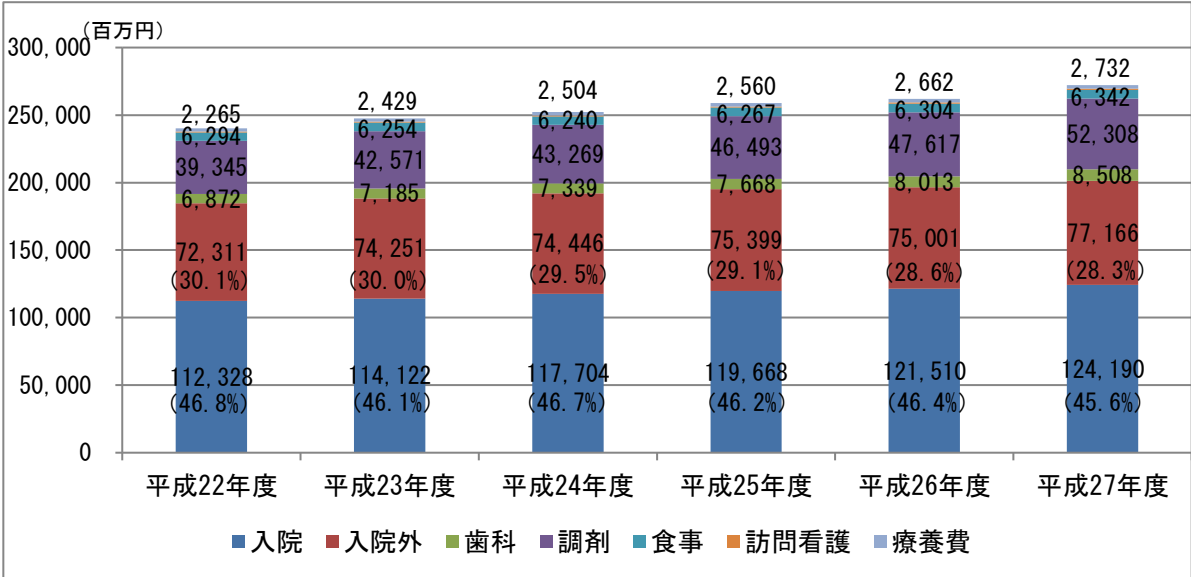
第3章 後期高齢者医療情報等の分析

1 医療費

(1) 概況

医療費で高額なものは、入院・入院外・調剤等の順となっています。特に「入院」が医療費の4割強を占めています。

【図表 3-1：年度別医療費の推移】 (単位：百万円)



『後期高齢者医療事業年報（長野県）』

(2) 1人当たり医療費

被保険者1人当たり医療費 = 医療費総額 ÷ 被保険者数

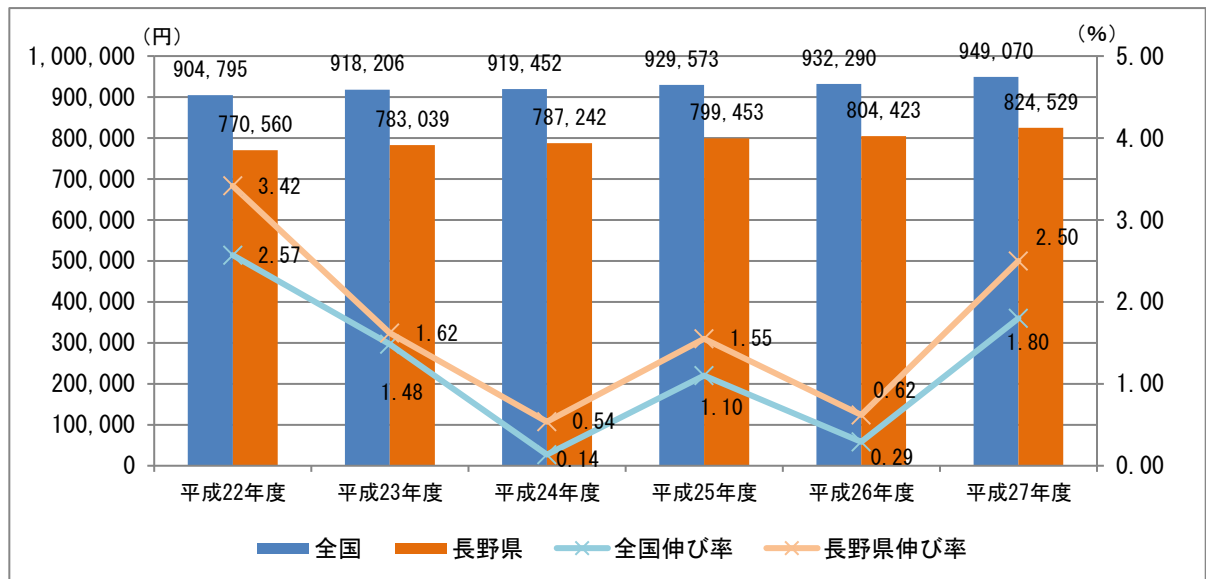
本県の1人当たり医療費の全国順位は上がる傾向（P64）にあることに加え、その伸び率は全国を上回る高い水準で上昇しています。

【図表 3-2：1人当たり医療費（全国平均との比較）】

	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	順位		順位		順位		順位		順位		順位	
全 国（円）	904,795	-	918,206	-	919,452	-	929,573	-	932,290	-	949,070	-
対前年伸び率（%）	2.57	-	1.48	-	0.14	-	1.10	-	0.29	-	1.80	-
長 野 県（円）	770,560	44	783,039	44	787,242	44	799,453	43	804,423	42	824,529	42
対前年伸び率（%）	3.42	5	1.62	21	0.54	11	1.55	12	0.62	17	2.50	11
全国との差（円）	▲134,235	-	▲135,167	-	▲132,210	-	▲130,120	-	▲127,867	-	▲124,541	-
対前年伸び率（%）	0.85	-	0.14	-	0.40	-	0.45	-	0.33	-	0.70	-

『後期高齢者医療事業状況報告（厚生労働省）』

【図表 3-3：1人当たり医療費（全国平均との比較）】



『後期高齢者医療事業状況報告(厚生労働省)』

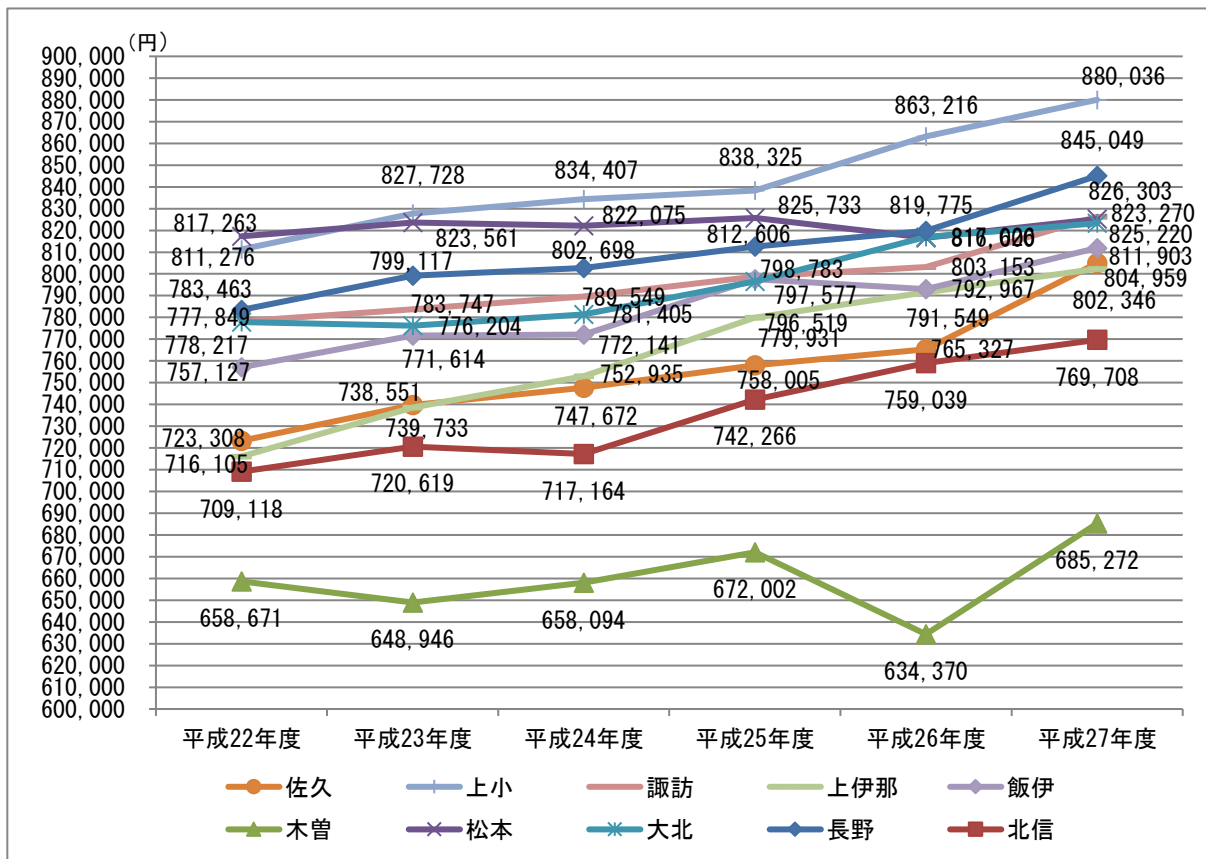
(3) 1人当たり医療費（二次医療圏域別）

本県の二次医療圏域別の1人当たり医療費の年度別推移は、図表 3-4 のとおり、平成 27 年度においては、「木曽」「北信」圏域を除いた8圏域で80万円を超えています。

結果として、1人当たり医療費の圏域別の最大と最少の格差は約 1.3倍となっています。

【図表 3-4：二次医療圏域別・1人当たり医療費の推移】

(単位：円)



『後期高齢者医療事業年報（長野県）』

2 診療費

<診療費>

診療費とは、医療費から薬局調剤医療費、入院時食事・生活医療費、訪問看護医療費、療養費を除いた医療診療や歯科診療にかかる診療費を推計したものです。

(1) 1人当たり診療費

$$1人当たり診療費 = ①1日当たり診療費 \times ②1件当たり日数 \times ③受診率$$

平成27年度1人当たり診療費は、全国と比べると約10万円低くなっています。また、全国順位は第40位（P65）と低い状態です。

診療費の内訳は、入院（医科）が376,092円で59.1%、入院外が233,686円で36.8%、歯科が25,766円で4.1%となっています。構成比で全国と比較すると、歯科以外はわずかに高い状態です。

【図表 3-5：1人当たり診療費の推移】

（単位：円）

年度	診療費（①+②+③）			①入院			②入院外			③歯科		
	全国	長野	差	全国	長野	差	全国	長野	差	全国	長野	差
22	722,883	614,535	▲108,348	426,701	360,447	▲66,254	267,814	232,038	▲35,776	28,317	22,051	▲6,266
23	727,768	618,600	▲109,168	429,234	360,998	▲68,236	269,125	234,874	▲34,251	29,409	22,729	▲6,680
24	729,628	622,521	▲107,107	430,018	367,304	▲62,714	269,299	232,314	▲36,985	30,311	22,903	▲7,408
25	732,569	625,968	▲106,601	429,699	369,488	▲60,211	271,737	232,802	▲38,935	31,133	23,677	▲7,456
26	733,743	627,782	▲105,961	431,779	372,971	▲58,808	270,037	230,214	▲39,823	31,926	24,596	▲7,330
27	740,596	635,544	▲105,052	434,127	376,092	▲58,035	273,722	233,686	▲40,036	32,747	25,766	▲6,981

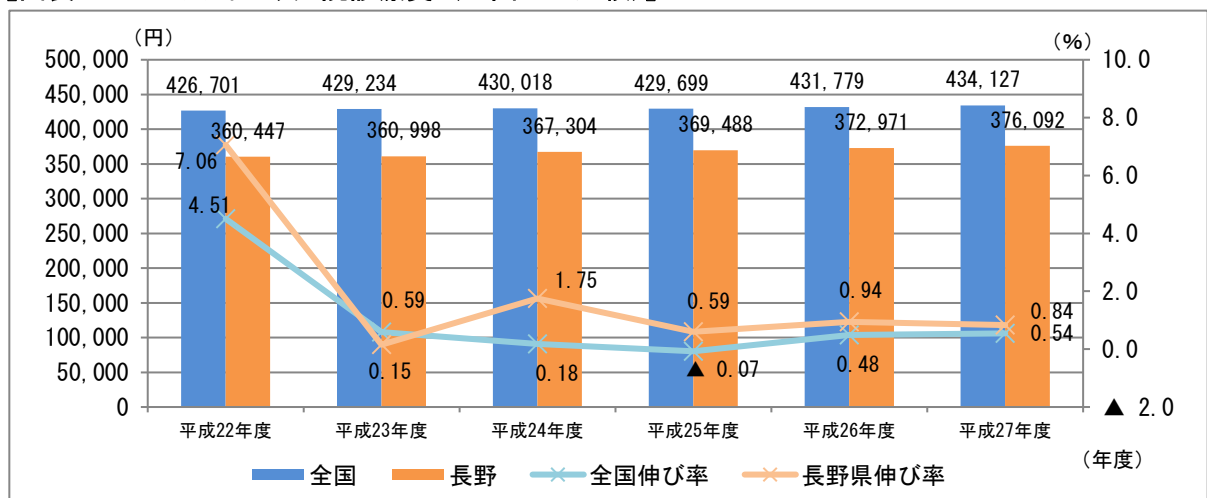
『後期高齢者医療事業状況報告（厚生労働省）』

■入院

1人当たり診療費（入院）は、年々増加しています。また、全国と比較すると約6万円から7万円の差があります。

また、全国順位は、平成22年度第38位から平成27年度第32位と年々順位が上がっています。（P66）

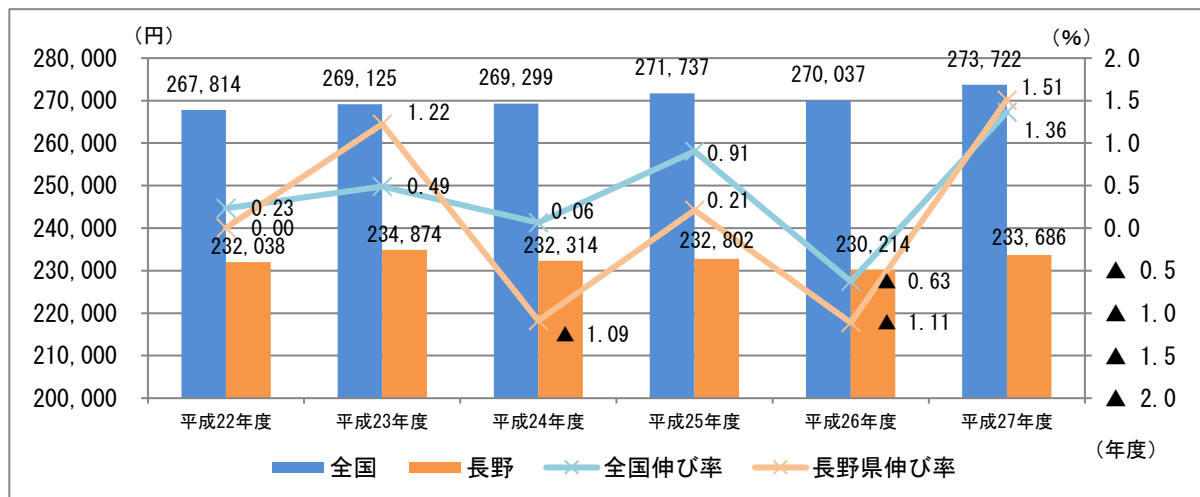
【図表 3-6：1人当たり入院診療費（全国との比較）】



■入院外

1人当たり診療費（入院外）は、年度により増減しています。また、全国と比較すると約4万円低い状態が続いています。また、全国順位では、平成22年度第42位から、平成27年度第44位に下がりました。（P67）

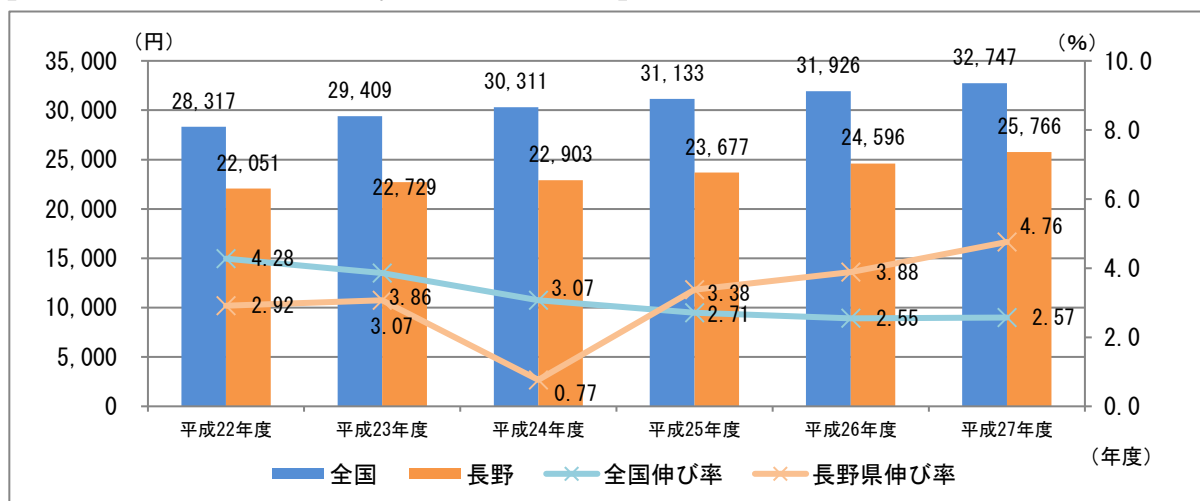
【図表 3-7：1人当たり入院外診療費（全国との比較）】



■歯科

1人当たり診療費（歯科）は、制度開始以来年々増加しています。全国と比較すると毎年度差が開き、金額は増加していましたが、平成27年度でわずかですが差が縮まりました。対前年度伸び率は、平成25年度初めて全国より高くなり、年々伸びています。

【図 3-8：1人当たり歯科診療費（全国との比較）】



『後期高齢者医療事業状況報告（厚生労働省）』

(2) 1日当たり診療費

<1日当たり診療費>

1日当たり診療費は、月でかかった診療費を実日数で割ったものです。

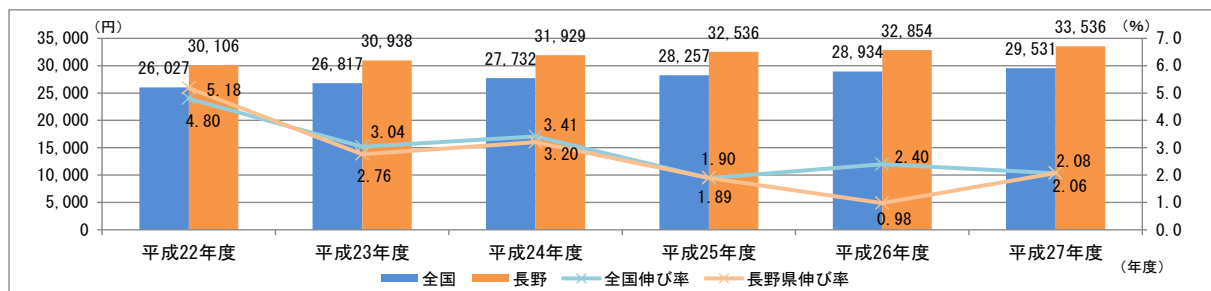
1日当たり診療費が高いということは、1回の診療あるいは1日の入院でかかる費用が高いということになります。

■入院

医療費を1日当たり診療費（入院）で比較すると、毎年度全国よりも高い状態が続いており、その金額も年々増加しています。

全国順位では、平成22年度から平成27年度まで第2位が続いています。（P68）

【図表 3-9：1日当たり入院診療費（全国との比較）】

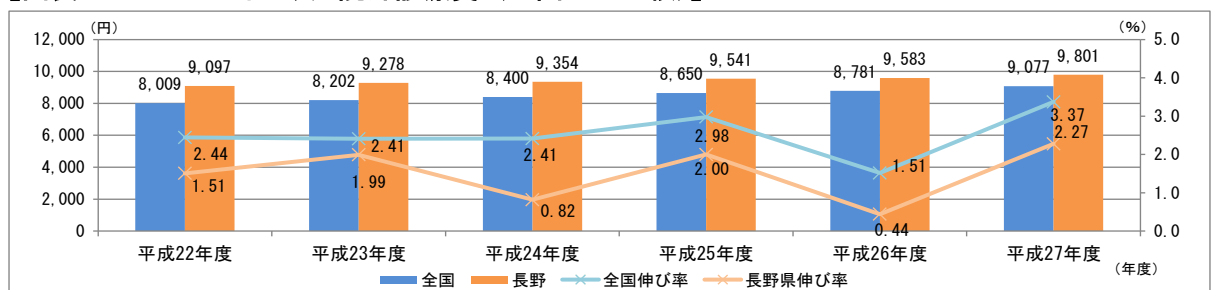


■入院外

医療費を1日当たり診療費（入院外）で比較すると、毎年度全国よりも高い状態が続いていますが、差額は年々減少しています。

全国順位では、平成22年度は第6位で年々順位は下がり、平成27年度は第11位となりましたが、依然と高い状態が続いています。（P69）

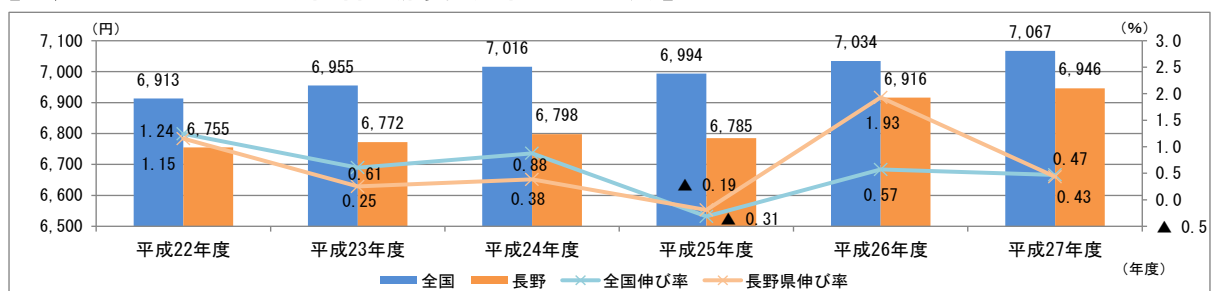
【図表 3-10：1日当たり入院外診療費（全国との比較）】



■歯科

医療費を1日当たり診療費（歯科）で比較すると、入院・入院外と違い全国と比べて低い状態が続いています。

【図表 3-11：1日当たり歯科診療費（全国との比較）】



『後期高齢者医療事業状況報告（厚生労働省）』

(3) 1件当たり日数

<1件当たり日数>

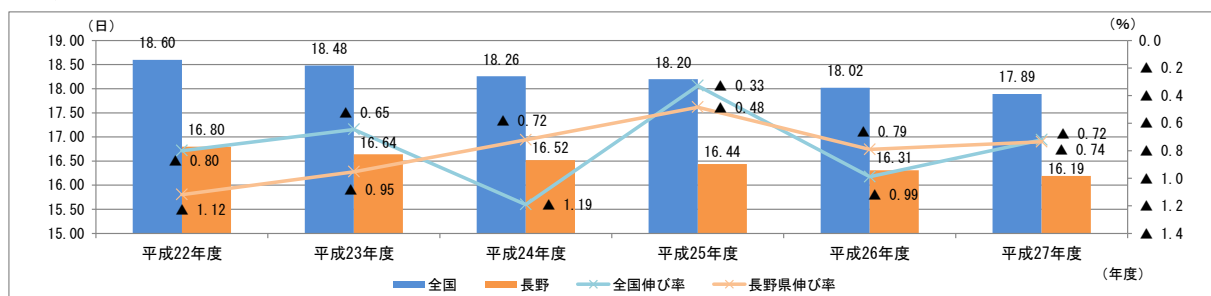
1件当たり日数とは、1つの疾病の治療のために医療機関に通った日数(又は、入院した日数)を表し、診療実日数をレセプト枚数で割ったものです。疾病の治療期間が長期にわたっていても、月が変わるとレセプトも新たに作られるので、1件当たり日数は必ずしも初診日からの治療日数や入院期間の累計を表すものではありません。しかし、入院の1件当たりの日数が多ければ、概ね入院期間が長く、入院外の1件当たり日数が多ければ通院頻度が高いものと考えられます。

■入院

医科(入院)について、全国との差を年度別で比較すると毎年度約1.7日短い状態が続いています。また、伸び率で比較すると本県の伸び率は毎年変動があり、全国との差も同様に変動がありますが、伸び率がプラスになる年度はありません。

全国順位で比較しても、平成26年度から順位が下がり、第46位となっています。(P70)

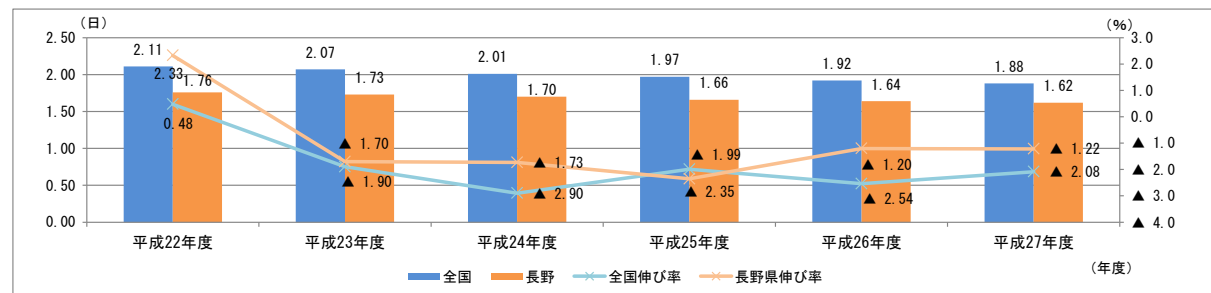
【図表 3-12：1件当たり入院日数(全国と比較)】



■入院外

医科(入院外)について、全国との差を年度別で比較すると平均で約0.3日短い状態が続いています。しかし、全国との差が毎年度短くなっています。また、伸び率では、平成26年度から全国を上回り、全国順位では、同年度から第46位と順位が下がっています。(P71)

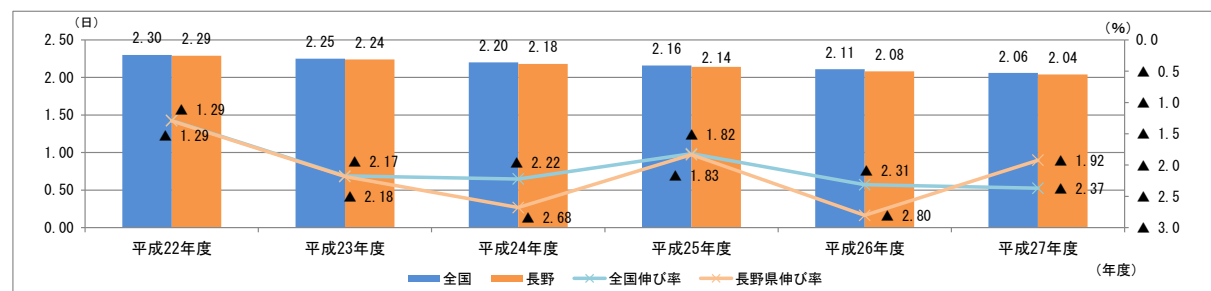
【図表 3-13：1件当たり入院外日数(全国との比較)】



■歯科

歯科について全国との差を年度別で比較すると、伸び率は毎年度変動がありますが、平成27年度に全国を上回りました。

【図表 3-14：1件当たり歯科日数(全国との比較)】



(4) 受診率

<受診率>

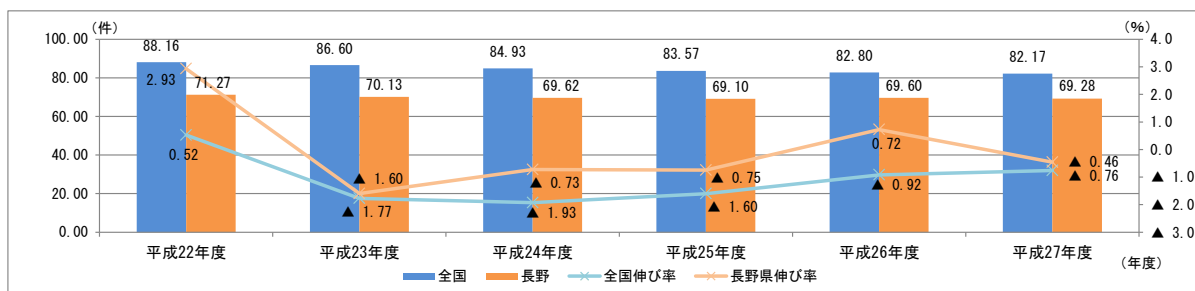
受診率とは、一定期間に医療機関にかかった人の割合を表す指標です。したがって、ある地域で受診率が全国よりも高いということは、医療機関にかかる者の割合が高いということであり、受診率の伸び率が高いということは医療機関にかかる者の割合が増えているということです。なお、受診率は、1月当たりの件数でみる場合、1年当たりの件数でみる場合、また100人当たり、1,000人当たりの件数でみる場合などがあり、結果を考察する際には、その単位のとりに注意する必要があります。

■入院

受診率（100人当たり件数）入院は、全国より低い状態が続いています。しかし、伸び率は全国より高い状態が続いています。

全国順位では、低い順位ですが、平成26年度から少し順位を上げています。（P72）

【図表 3-15：受診率入院（100人当たり件数）（全国との比較）】

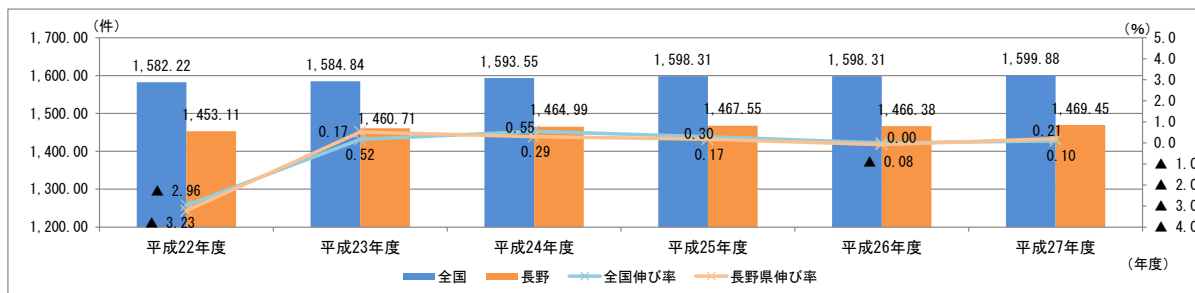


■入院外

受診率（100人当たり件数）入院外は、全国よりも低い状態が続いています。一方、伸び率は、微増しています。

全国順位では、毎年度第43位と低い状態が続いています。一方、伸び率は年度により差がありますが、高い年度でもほぼ全国と同じ状態です。（P73）

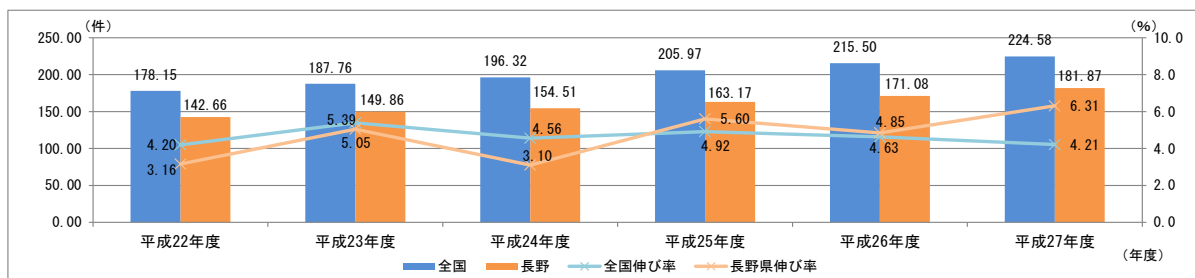
【図表 3-16：受診率入院外（100人当たり件数）（全国との比較）】



■歯科

受診率（100人当たり件数）歯科は、制度開始以来全国より低い状態が続いております。一方、伸び率についても同様に全国より低い状態が続いていましたが、平成25年度に初めて全国を上回りました。

【図表 3-17：受診率歯科（100人当たり件数）全国との差】



3 介護保険との関係

(1) 認定者数（年度末現在）（第1号被保険者のうち75歳以上）

平成27年度の本県の実要介護・要支援認定者数は、110,154人となっており、そのうち図表3-18のとおり75歳以上（100,092人）の占有率は、約91%となっています。

介護度別にみると、要介護1が最も多く、次が要介護2で、平成22年度から状況は変わっていません。平成22年度から平成27年度の伸び率は、要支援1が36.3%と最も多く、次が要支援2の33.5%となっています。

認定者数の伸び率を全国と比べると、図表3-19のとおり要支援1、2は全国より高く、要介護1から5までは全国より低い状況になっています。

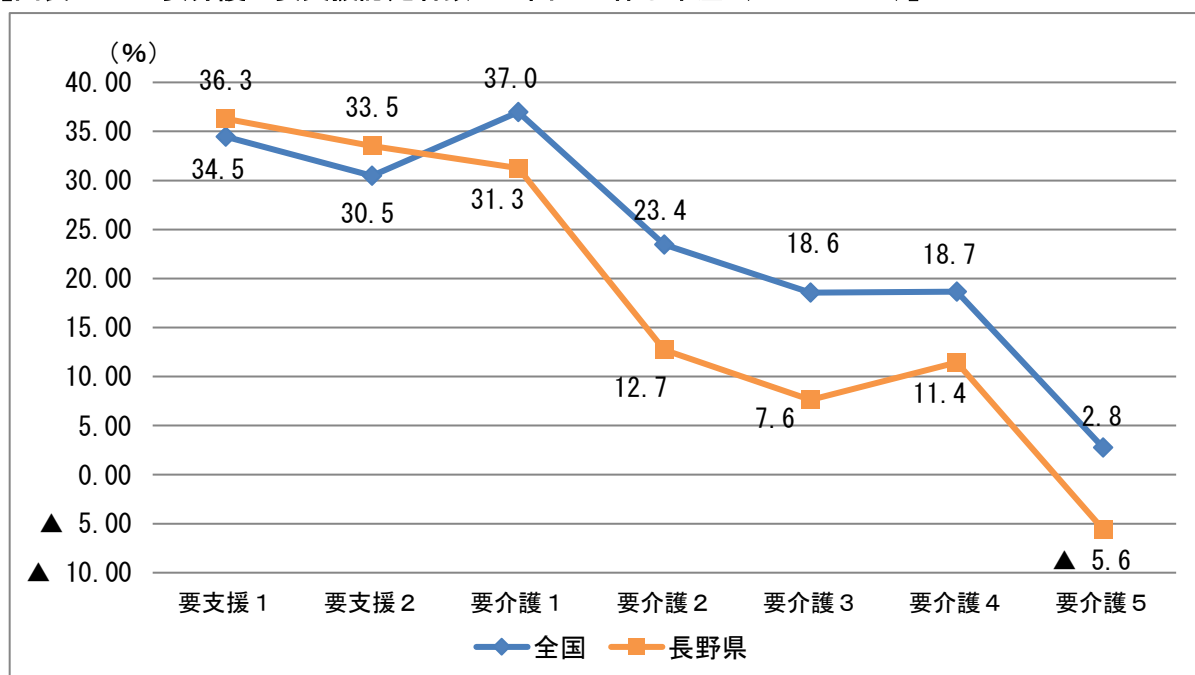
【図表3-18：要介護・要支援認定者数の推移】

（単位：人）

	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		H22→H27 の伸び率
	介護認定者総数		介護認定者総数		介護認定者総数		介護認定者総数		介護認定者総数		介護認定者総数		
	第1号の うち75歳以上		第1号の うち75歳以上		第1号の うち75歳以上		第1号の うち75歳以上		第1号の うち75歳以上		第1号の うち75歳以上		
要介護5	12,683	11,170	12,869	11,339	12,768	11,275	12,539	11,120	11,962	10,847	11,622	10,547	▲5.58%
要介護4	13,646	12,216	14,298	12,821	14,579	13,211	14,683	13,371	14,547	13,404	14,672	13,614	11.4%
要介護3	14,092	12,475	14,105	12,568	14,512	12,986	14,561	13,025	14,534	13,296	14,681	13,427	7.6%
要介護2	17,396	15,100	18,047	15,834	18,391	16,233	18,771	16,620	18,638	16,904	18,708	17,019	12.7%
要介護1	17,936	15,991	19,367	17,255	20,531	18,338	21,489	19,241	22,071	20,095	22,999	20,991	31.3%
要支援2	11,578	10,070	12,416	10,838	13,436	11,752	14,223	12,470	14,797	13,219	15,014	13,445	33.5%
要支援1	9,320	8,107	9,763	8,573	10,399	9,154	11,432	10,007	12,146	10,797	12,458	11,049	36.3%
合計	96,651	85,129	100,865	89,228	104,616	92,949	107,698	95,854	108,695	98,562	110,154	100,092	17.6%

『介護保険事業状況報告（厚生労働省）』

【図表3-19：要介護・要支援認定者数の全国との伸び率差（H22→H27）】



『介護保険事業状況報告（厚生労働省）』

(2) 費用額（前年3月から翌年2月分）

平成27年度の本県の要介護・要支援の費用額は、186,576百万円となっており、そのうち図表3-20のとおり第1号被保険者（65歳以上：183,786百万円）の占有率は、約98%です。

介護度別にみると、介護度が上がるにしたがって、費用額も高くなる傾向にあります。また、平成22年度から平成27年度の伸び率は、要介護1が51.3%と最も高くなっています。

費用額の伸び率を全国と比較すると、図表3-21のとおり要支援1から要介護1までは全国より高く、要介護2から要介護5は全国より低い状況になっています。

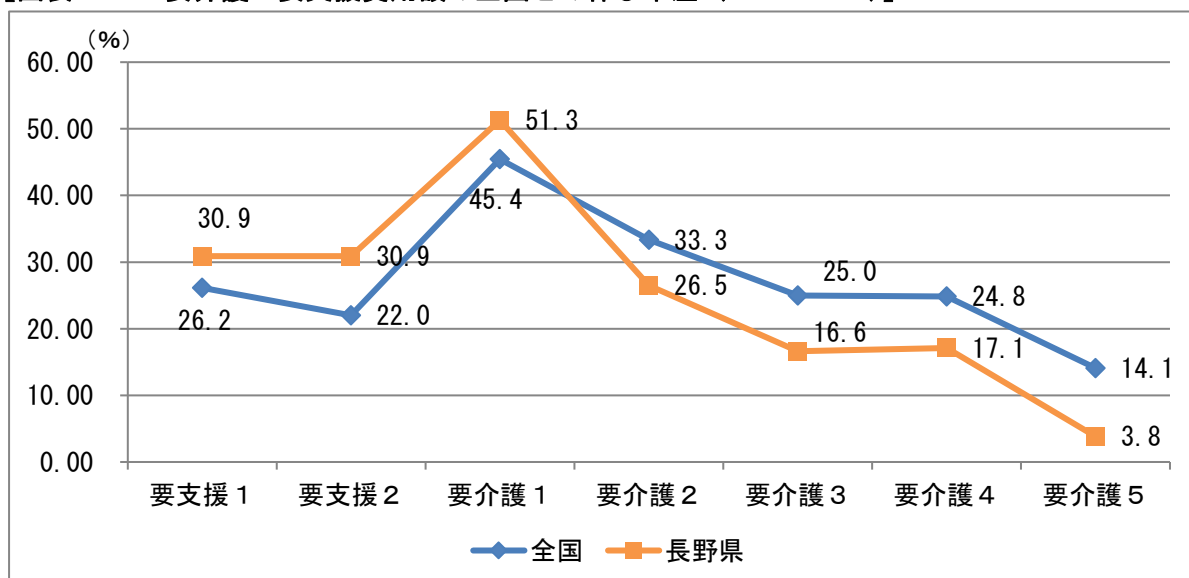
【図表3-20：要介護（要支援）費用額の推移】

（単位：百万円）

	22		23		24		25		26		27		22→27の伸び率	
	介護費用総額	第1号 認定者額	介護費用総額	第1号 認定者額	介護費用総額	第1号 認定者額	介護費用総額	第1号 認定者額	介護費用総額	第1号 認定者額	介護費用総額	第1号 認定者額	介護費用総額	第1号 認定者額
要介護5	38,744	37,794	40,727	39,727	41,741	40,772	41,670	40,779	41,306	40,501	40,015	39,243	3.3%	3.8%
要介護4	38,097	37,451	39,905	39,241	42,036	41,382	43,032	42,408	44,010	43,432	44,364	43,846	16.5%	17.1%
要介護3	31,909	31,286	32,245	31,647	33,716	33,140	35,078	34,522	36,020	35,508	36,968	36,479	15.9%	16.6%
要介護2	25,020	24,469	26,456	25,908	28,113	27,574	29,395	28,845	30,802	30,272	31,466	30,949	25.8%	26.5%
要介護1	16,645	16,360	18,380	18,044	20,079	19,710	21,607	21,258	23,432	23,079	25,073	24,748	50.6%	51.3%
要支援2	4,795	4,682	5,197	5,069	5,627	5,492	6,113	5,973	6,702	6,563	6,262	6,129	30.6%	30.9%
要支援1	1,860	1,827	2,022	1,984	2,110	2,070	2,290	2,253	2,520	2,480	2,427	2,391	30.5%	30.9%
合 計	157,071	153,869	164,932	161,620	173,422	170,140	179,184	176,039	184,792	181,836	186,576	183,786	18.8%	19.4%

『介護保険事業状況報告（厚生労働省）』

【図表3-21：要介護・要支援費用額の全国との伸び率差（H22→H27）】

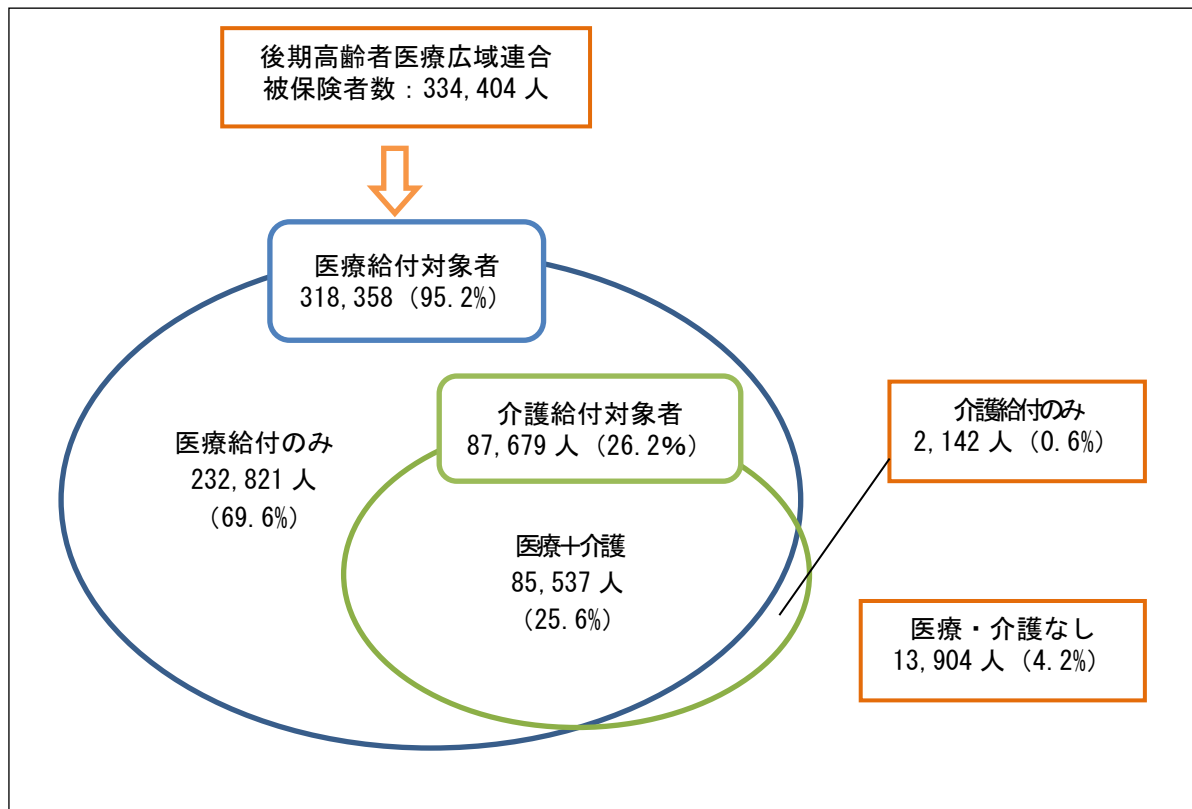


『介護保険事業状況報告（厚生労働省）』

(3) 医療と介護の関係

被保険者の医療と介護の重なり（図表 3-22）を見ると、後期高齢者の 95.2%は医療給付対象者、26.2%は介護保険給付対象者であり、そのうち両保険の給付対象者は 25.6%です。

【図表3-22：医療保険と介護保険の重なり（平成27年度末）】



『被保険者管理台帳（KDBシステム）』

後期高齢者の特性

平成 29 年 4 月に厚生労働省から出された『高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン（暫定版）』では、後期高齢者の特性を次のようにまとめています。

- ①後期高齢者は、前期高齢者と比べ、加齢に伴う虚弱な状態であるフレイルが顕著に進行する。
- ②複数の慢性疾患を保有し、フレイルなどを要因とする老年症候群の症状が混在するため、包括的な疾病管理がより重要になる。
- ③医療のかかり方として、多医療機関受診、多剤処方、残薬が生じやすいという課題がある。
- ④健康状態や生活機能、生活背景等の個人差が拡大する。自立度の高い後期高齢者がいる一方で、多病を抱え高額な医療を要する後期高齢者が一定の割合存在する。

『高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン（H29.4 暫定版）』

全国統計で、介護が必要となった主な原因（本人又は家族による回答）（図表 3-23）をみると、全体では脳血管疾患が2位になっています。介護度別にみると、重度な要介護になるにつれ、脳血管疾患が占める割合が高まり、要介護5では、脳血管疾患が1位で、約3割を占めています。軽度な要支援では、関節疾患や骨折・転倒が上位にきています。

【図表3-23：本人又は家族による回答：介護が必要となった主な原因（1号＋2号・全国値）】

	第1位		第2位		第3位	
		割合		割合		割合
全体	認知症	18.0%	脳血管疾患	16.6%	高齢による衰弱	13.3%
(介護度別)						
	第1位		第2位		第3位	
		割合		割合		割合
要支援1	関節疾患	20.0%	高齢による衰弱	18.4%	脳血管疾患	11.5%
要支援2	骨折・転倒	18.4%	関節疾患	14.7%	脳血管疾患	14.6%
要介護1	認知症	24.8%	高齢による衰弱	13.6%	脳血管疾患	11.9%
要介護2	認知症	22.8%	脳血管疾患	18.9%	高齢による衰弱	13.3%
要介護3	認知症	30.3%	脳血管疾患	19.8%	高齢による衰弱	12.8%
要介護4	認知症	25.4%	脳血管疾患	23.1%	骨折・転倒	12.0%
要介護5	脳血管疾患	30.8%	認知症	20.4%	その他	12.3%

『国民生活基礎調査（厚生労働省）平成28年度』

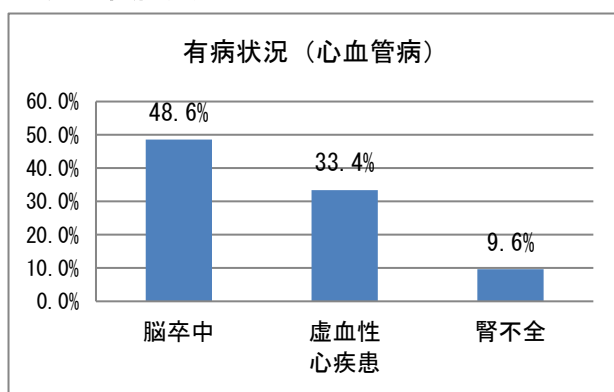
当県においても、レセプトから75歳以上の介護認定者の有病状況（図表3-24）をみると、動脈硬化の進行等に起因する心血管病の中で、脳血管疾患（脳卒中）が48.6%と最多了。また、後期高齢者になると筋骨格系疾患（92.2%）や認知症（41.6%）も大きな割合を占めています。

【図表 3-24：当県の1号被保険者（うち75歳以上）の有病状況】

受給区分		1号被保険者	
年齢		うち75歳以上	
介護件数		96,326	
心 血 管 病	脳血管疾患 (脳卒中)	件数	46,768
		割合	48.6%
	虚血性 心疾患	件数	32,198
		割合	33.4%
	腎不全	件数	9,277
		割合	9.6%
認知症		件数	40,028
		割合	41.6%
筋骨格系疾患		件数	88,778
		割合	92.2%

有病状況（心血管病）

有病状況（心血管病）	割合
脳卒中	48.6%
虚血性心疾患	33.4%
腎不全	9.6%



※有病状況は、レセプトから重複して計上

『要介護（支援）者突合状況（KDBシステム）H29.3月（単月）』

4 疾病状況

(1) 入院 平成27年度疾病大分類別医療費

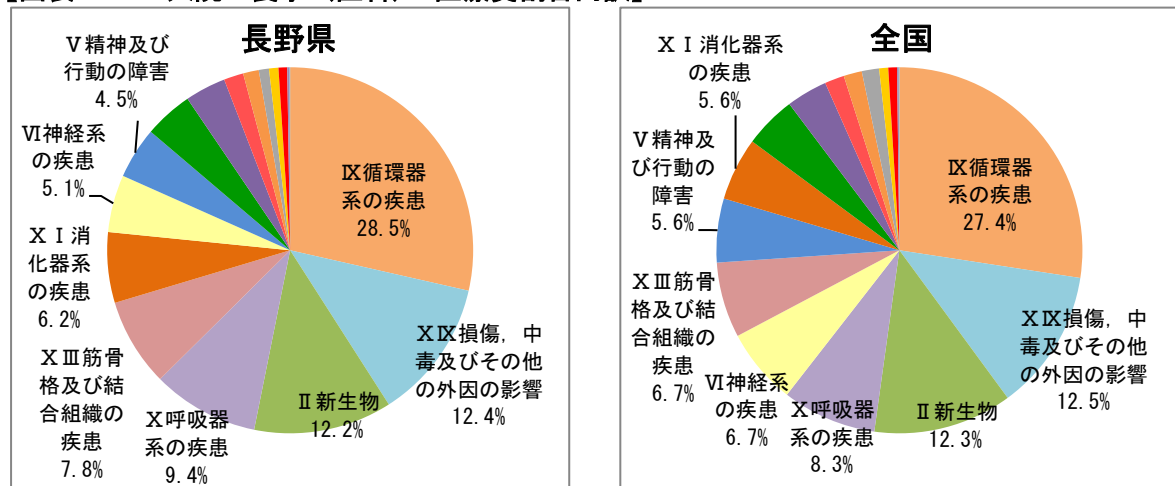
平成27年度の入院＋食事（医科）の疾病大分類別医療費割合（図表3-25）をみると、本県、全国ともに第1位「循環器系の疾患」、第2位「損傷、中毒及びその他の外因の影響」、第3位「新生物」の順となっています。

また、全国との医療費割合の差は、第1位「循環器系の疾患（1.13ポイント）」、第2位「筋骨格系及び結合組織の疾患（1.11ポイント）」、第3位「呼吸器系の疾患（1.08ポイント）」と、本県が全国を上回っています。

【図表3-25：入院＋食事（医科）疾病大分類別医療費：長野県割合順】

疾病（大分類）	長野県		割合①	全国		割合②	全国との割合の差 （①-②）	全国との割合の差 順位
	順位	金額（円）		順位	金額（円）			
Ⅸ循環器系の疾患	1	35,492,364,952	28.55%	1	1,970,631,495,697	27.42%	1.13	1
ⅩⅩ損傷、中毒及びその他の外因の影響	2	15,403,617,644	12.39%	2	898,851,087,562	12.51%	▲ 0.12	15
Ⅱ新生物	3	15,195,749,166	12.22%	3	881,676,386,828	12.27%	▲ 0.05	14
Ⅹ呼吸器系の疾患	4	11,712,681,634	9.42%	4	599,481,599,504	8.34%	1.08	3
ⅩⅢ筋骨格系及び結合組織の疾患	5	9,679,414,078	7.79%	6	479,624,918,132	6.67%	1.11	2
ⅩⅠ消化器系の疾患	6	7,747,684,386	6.23%	8	400,050,630,842	5.57%	0.67	4
Ⅵ神経系の疾患	7	6,306,044,648	5.07%	5	483,129,642,032	6.72%	▲ 1.65	20
Ⅴ精神及び行動の障害	8	5,656,597,906	4.55%	7	405,260,117,916	5.64%	▲ 1.09	19
ⅩⅣ腎尿路生殖器系の疾患	9	5,349,555,724	4.30%	9	330,357,414,480	4.60%	▲ 0.29	17
Ⅳ内分泌、栄養及び代謝疾患	10	4,486,351,208	3.61%	10	260,513,779,940	3.62%	▲ 0.02	13
その他		7,300,399,590	5.87%		477,549,727,674	6.64%	▲ 0.01	
合計		124,330,460,936	100.00%		7,187,126,800,607	100.00%		

【図表3-26：入院＋食事（医科）：医療費割合内訳】

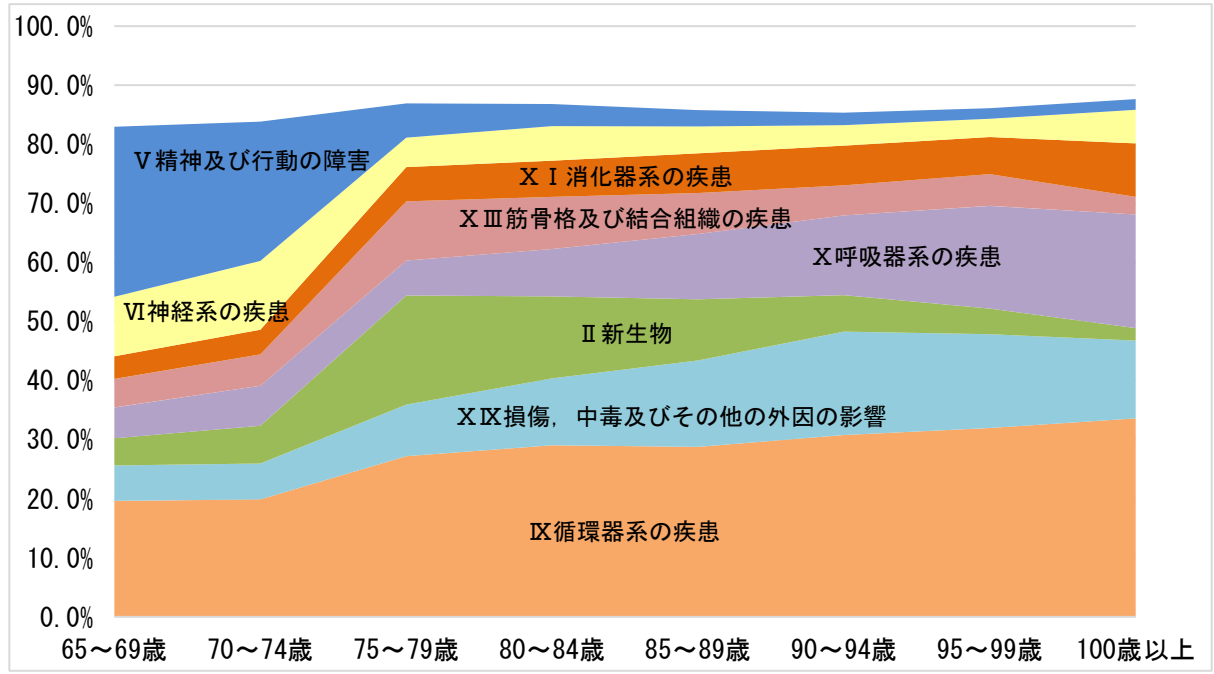


『医療給付実態調査（厚生労働省）平成27年度』

■平成 27 年度 疾病大分類別医療費・年齢別

本県の入院＋食事（医科）の医療費割合を年齢別にみると（図表 3-27）、高齢になるにしたがって、「循環器系の疾患」の占める割合が高まっています。

【図表 3-27：入院＋食事（医科）医療費：構成率順・年齢別割合の遷移】



『医療給付実態調査（厚生労働省）平成 27 年度』

＜参考：国保から後期高齢者医療（長野県）＞

国民健康保険から後期高齢者医療のつながり（図表 3-28）をみると、「循環器系の疾患」は、中年期頃（40 歳～）から徐々に増加していることが分かります。

また、加齢に伴い、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」も増加しています。

【図表 3-28：入院＋食事（医科）医療費：年齢別・疾病大分類割合の遷移】

順位	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～
1	X VI 周産期に発生した病態	VI 神経系の疾患	VI 神経系の疾患	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	IX 循環器系の疾患	II 新生物	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患
2	X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	X 呼吸器系の疾患	V 精神及び行動の障害	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	VI 神経系の疾患	VI 神経系の疾患	VI 神経系の疾患	VI 神経系の疾患	VI 神経系の疾患	VI 神経系の疾患	IX 循環器系の疾患	II 新生物	V 精神及び行動の障害	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	II 新生物	II 新生物	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X 呼吸器系の疾患	X 呼吸器系の疾患
3	X 呼吸器系の疾患	X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	VI 神経系の疾患	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X V 妊娠、分娩及び産後	X V 妊娠、分娩及び産後	II 新生物	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	VI 神経系の疾患	IX 循環器系の疾患	II 新生物	V 精神及び行動の障害	X III 筋骨格及び結合組織の疾患	X III 筋骨格及び結合組織の疾患	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X 呼吸器系の疾患	X 呼吸器系の疾患	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響

『医療給付実態調査（厚生労働省）平成 27 年度』

※65～74 歳の区分については、上段が国保の被保険者、下段が後期高齢者の被保険者の医療費

(2) 入院外 平成 27 年度疾病大分類別医療費

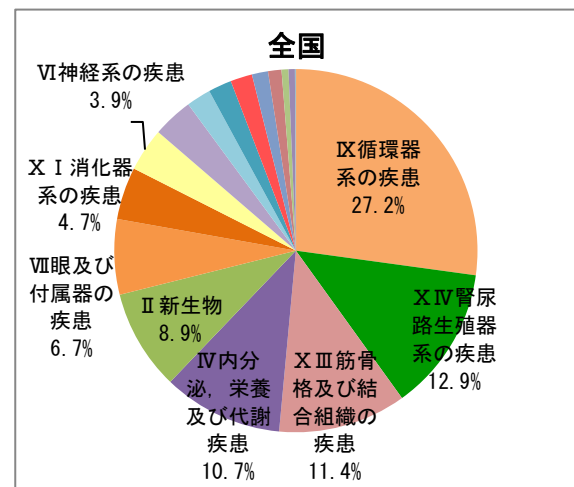
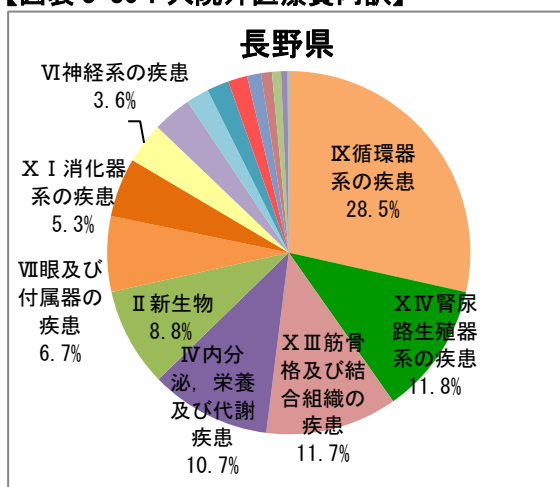
入院外の疾病大分類別医療費割合（図表 3-29）をみると、本県、全国ともに第 1 位「循環器系の疾患」、第 2 位「腎尿路生殖器系の疾患」、第 3 位「筋骨格系及び結合組織の疾患」の順になっており、人工透析による「腎尿路生殖器系の疾患」が上位にきています。

また、全国との医療費割合の差は、第 1 位「循環器系の疾患（1.32 ポイント）」、第 2 位「消化器系の疾患（0.59 ポイント）」、第 3 位「筋骨格系及び結合組織の疾患（0.32 ポイント）」と、本県が全国を上回っています。

【図表 3-29：入院外疾病大分類別医療費：長野県割合順】

疾病（大分類）	長野県		割合①	全国		割合②	全国との割合の差 （①-②）	全国との割合の差 順位
	順位	金額（円）		順位	金額（円）			
Ⅸ循環器系の疾患	1	21,389,824,840	28.49%	1	1,159,303,924,690	27.17%	1.32	1
ⅩⅣ腎尿路生殖器系の疾患	2	8,832,744,390	11.76%	2	550,517,120,130	12.90%	▲ 1.14	20
ⅩⅢ筋骨格及び結合組織の疾患	3	8,806,749,610	11.73%	3	486,771,133,360	11.41%	0.32	3
Ⅳ内分泌、栄養及び代謝疾患	4	8,062,278,390	10.74%	4	455,561,297,650	10.68%	0.06	5
Ⅱ新生物	5	6,613,261,640	8.81%	5	381,686,242,040	8.94%	▲ 0.14	14
Ⅶ眼及び付属器の疾患	6	5,045,478,550	6.72%	6	286,020,578,780	6.70%	0.02	8
ⅩⅠ消化器系の疾患	7	3,948,008,700	5.26%	7	199,104,173,820	4.67%	0.59	2
Ⅵ神経系の疾患	8	2,729,686,670	3.64%	8	164,514,374,180	3.86%	▲ 0.22	17
Ⅹ呼吸器系の疾患	9	2,593,910,730	3.45%	9	152,942,738,570	3.58%	▲ 0.13	13
ⅩⅨ損傷、中毒及びその他の外因の影響	10	1,526,898,230	2.03%	10	93,103,891,960	2.18%	▲ 0.15	15
その他		5,531,073,750	7.37%		337,636,144,880	7.91%	▲ 0.01	
合計		75,079,915,500	100.00%		4,267,161,620,060	100.00%		

【図表 3-30：入院外医療費内訳】

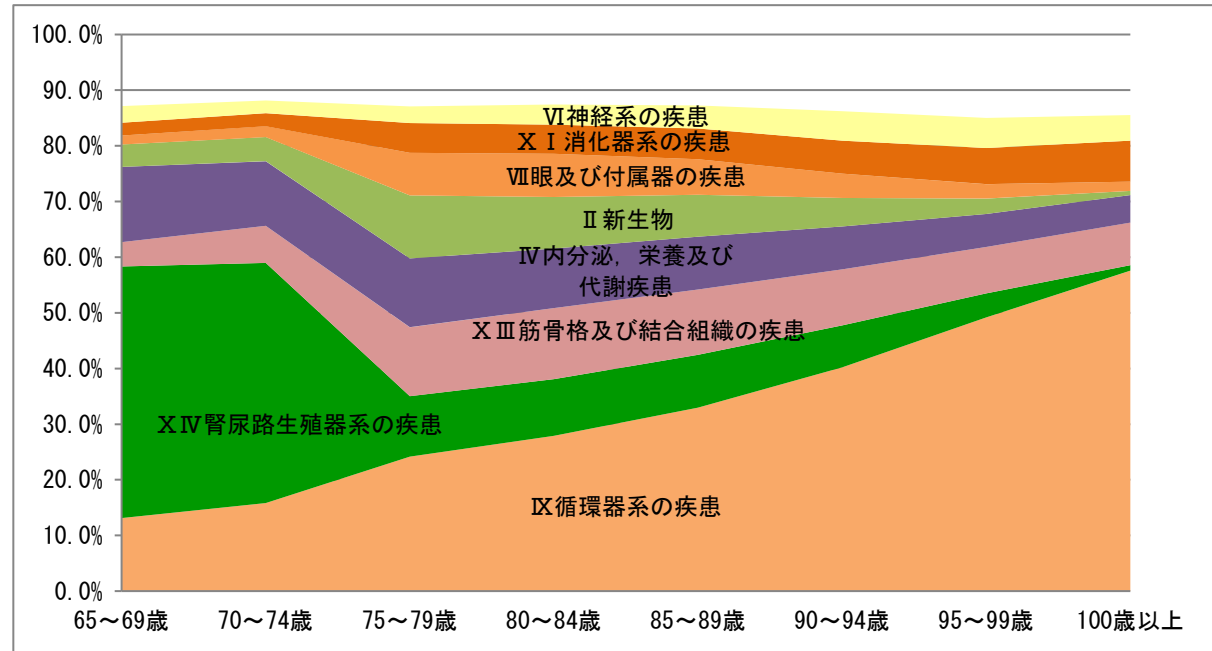


『医療給付実態調査（厚生労働省）平成 27 年度』

■平成 27 年度 疾病大分類別医療費・年齢別

本県の入院外の医療費割合を年齢別にみると（図表 3-31）、高齢になるにしたがって、「循環器系の疾患」の占める割合が高まっています。また、65 歳から 74 歳（人工透析等の一定の障害認定による被保険者）では、「腎尿路生殖器系の疾患」が 4 割強を占めています。

【図表 3-31：入院外医療費：構成率順・年齢別割合の遷移】



『医療給付実態調査（厚生労働省）平成 27 年度』

<参考：国保から後期高齢者医療（長野県）>

国民健康保険から後期高齢者医療のつながり（図表 3-32）をみると、「循環器系の疾患」は、中年期頃より（55 歳～）増加しています。また、「腎尿路生殖器系の疾患」は 30 歳から増加しており、50～74 歳においては、1～2 位になっています。

【図表 3-32：入院外医療費：年齢別・疾病大分類割合の遷移】

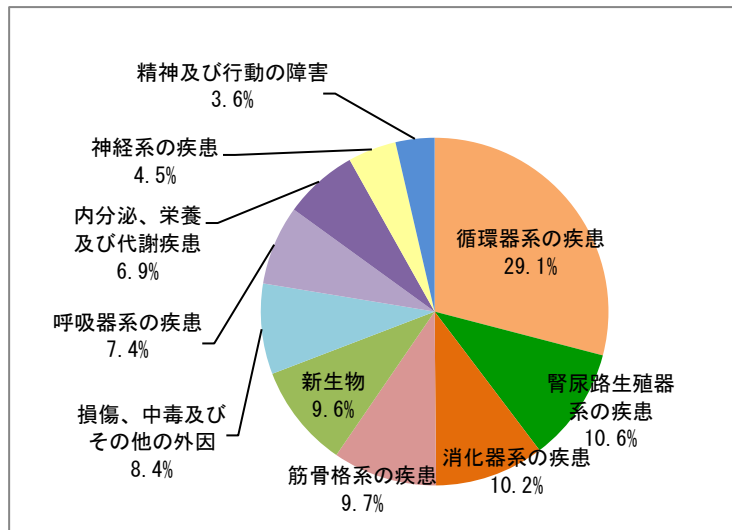
順位	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～
1	X 呼吸器系の疾患	X 呼吸器系の疾患	X 呼吸器系の疾患	X 呼吸器系の疾患	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患	IX 循環器系の疾患
2	X II 皮膚及び皮下組織の疾患	I 感染症及び寄生虫	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X 呼吸器系の疾患	X 呼吸器系の疾患	X 呼吸器系の疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	V 精神及び行動の障害	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	II 新生物	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患
3	I 感染症及び寄生虫	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	V 精神及び行動の障害	III 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	X 呼吸器系の疾患	II 新生物	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	IX 循環器系の疾患	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	II 新生物	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	X I 消化器系の疾患	X I 消化器系の疾患

『医療給付実態調査（厚生労働省）平成 27 年度』

※65～74 歳の区分については、上段が国保の被保険者、下段が後期高齢者の被保険者の医療費

(3) 入院＋入院外 疾病大分類別医療費分析（平成27年5月分）

【図表 3-33：疾病大分類別費用額割合】



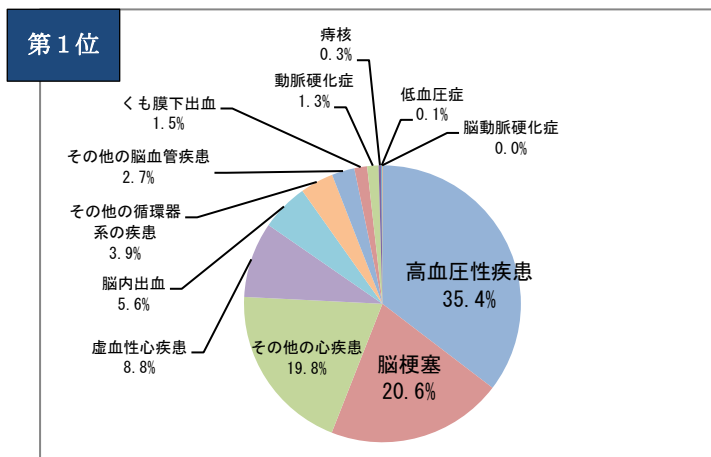
	循環器	腎尿路	消化器	筋骨格	新生物
平成27年5月	29.1%	10.6%	10.2%	9.7%	9.6%
平成24年5月	28.0%	9.0%	9.4%	9.0%	9.2%
増減	1.1%	1.6%	0.8%	0.7%	0.4%

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成27年5月分』

・本県の平成27年5月分の費用額を疾病大分類別で見ると（図表3-33）、「循環器系の疾患」が29.1%と全体の約3分の1を占めており、次いで「腎尿路生殖器系の疾患」10.6%、「消化器系の疾患」10.2%、「筋骨格系の疾患」9.7%、「新生物」9.6%の順となっています。

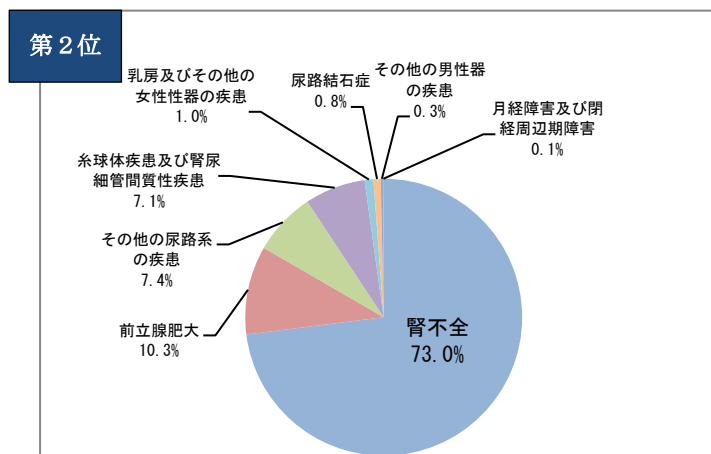
・上位5疾患について、平成24年5月分と比較すると、「腎尿路生殖器系の疾患」（腎不全等）の医療費割合が最も増えています。

【図表 3-34：循環器系の疾患】



・第1位「循環器系の疾患」（図表3-34）の中で、脳血管疾患（脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血、その他の脳血管疾患、脳動脈硬化症の計）は約3割を占め、虚血性心疾患を含めると、約4割に当たります。

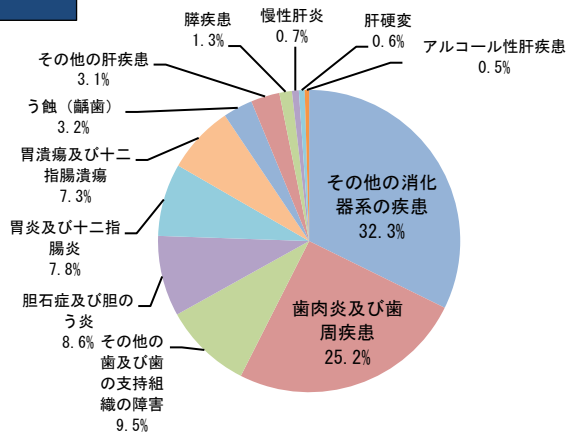
【図表 3-35：腎尿路生殖器系の疾患】



・第2位「腎尿路生殖器系の疾患」（図表3-35）では、「腎不全」が73.0%を占めており、高額かつ長期にわたり療養が必要な人工透析が含まれます。

【図表 3-36：消化器系の疾患】

第3位

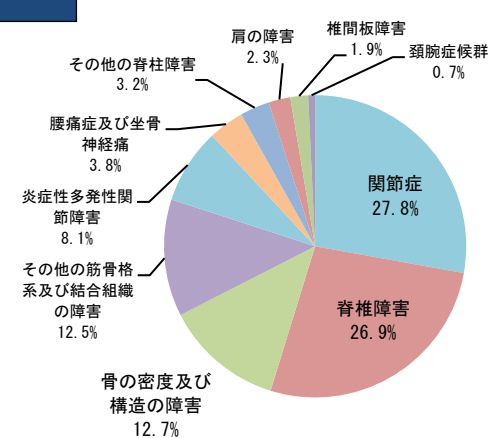


・第3位「消化器系の疾患」（図表 3-36）では、逆流性食道炎や胃腸炎、胃潰瘍等の「その他の消化器系疾患」が32.3%を占めています。

次いで「歯肉炎及び歯周疾患」、「その他の歯・支持組織障害」、「齲蝕」の歯科疾患が37.9%を占めています。

【図表 3-37：筋骨格系の疾患】

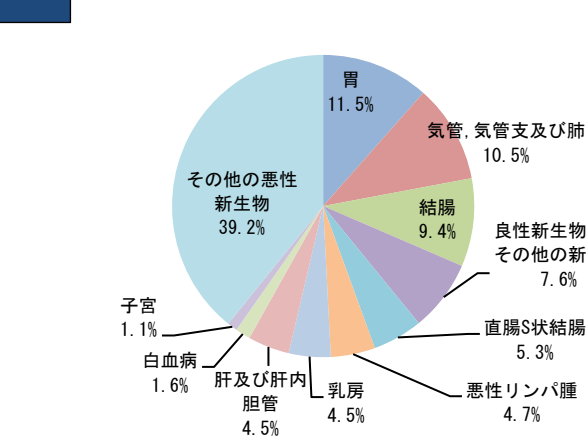
第4位



・第4位「筋骨格系の疾患」（図表 3-37）の内訳は、膝関節症や股関節症などの「関節症」が27.8%であり、次いで、脊椎障害26.9%と、加齢に伴い生じてくるものが大半を占めています。

【図表 3-38：新生物】

第5位



・第5位「新生物」（図表 3-38）の内訳では「胃がん」が11.5%、「気管、気管支及び肺がん」10.5%、「結腸がん」9.4%であり、生活習慣（アルコールの摂取、タバコの喫煙、食生活等）に関連があるといわれているものが上位を占めています。

【疾病大分類男女別年齢階層別費用額上位5位（平成27年5月分）】

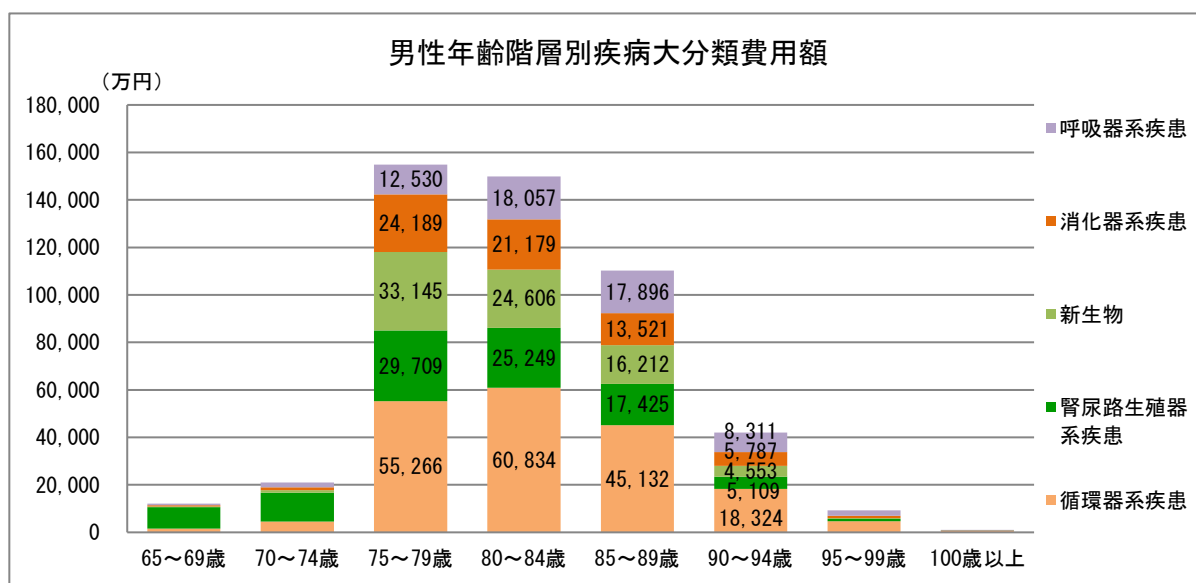
平成27年5月診療分の医療費を男女別に上位5位でみると、男性は（図表3-39）、1位「循環器系の疾患」、2位「腎尿路生殖器系の疾患」、3位「新生物」、4位「消化器系の疾患」、5位「呼吸器系の疾患」です。男性は、女性と比べて「腎尿路生殖器系の疾患」、「新生物」の医療費割合が多いことが特徴と言えます。

年齢階層別でみると、「循環器系の疾患」「呼吸器系の疾患」は80～84歳が最も高く、「腎尿路生殖器系の疾患」「新生物」「消化器系の疾患」は、75～79歳が最も高くなっています。

【図表3-39：男性年齢階層別疾病大分類費用額（上位5位）】

年齢階層	①総費用額 (万円)	1位 循環器系疾患		2位 腎尿路生殖器系疾患		3位 新生物		4位 消化器系疾患		5位 呼吸器系疾患	
		②費用額 (万円)	割合 ②÷①合計	③費用額 (万円)	割合 ③÷①合計	④費用額 (万円)	割合 ④÷①合計	⑤費用額 (万円)	割合 ⑤÷①合計	⑥費用額 (万円)	割合 ⑥÷①合計
65～69歳	17,948	1,638	0.2%	9,021	1.2%	238	0.0%	558	0.1%	656	0.1%
70～74歳	30,074	4,594	0.6%	12,136	1.7%	969	0.1%	1,206	0.2%	2,140	0.3%
75～79歳	225,976	55,266	7.5%	29,709	4.0%	33,145	4.5%	24,189	3.3%	12,530	1.7%
80～84歳	221,264	60,834	8.3%	25,249	3.4%	24,606	3.3%	21,179	2.9%	18,057	2.5%
85～89歳	164,040	45,132	6.1%	17,425	2.4%	16,212	2.2%	13,521	1.8%	17,896	2.4%
90～94歳	61,654	18,324	2.5%	5,109	0.7%	4,553	0.6%	5,787	0.8%	8,311	1.1%
95～99歳	12,922	4,677	0.6%	936	0.1%	411	0.1%	896	0.1%	2,288	0.3%
100歳以上	1,501	673	0.1%	24	0.0%	9	0.0%	62	0.0%	250	0.0%
合計	735,380	191,137	26.0%	99,610	13.5%	80,144	10.9%	67,397	9.2%	62,128	8.4%

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成27年5月分』



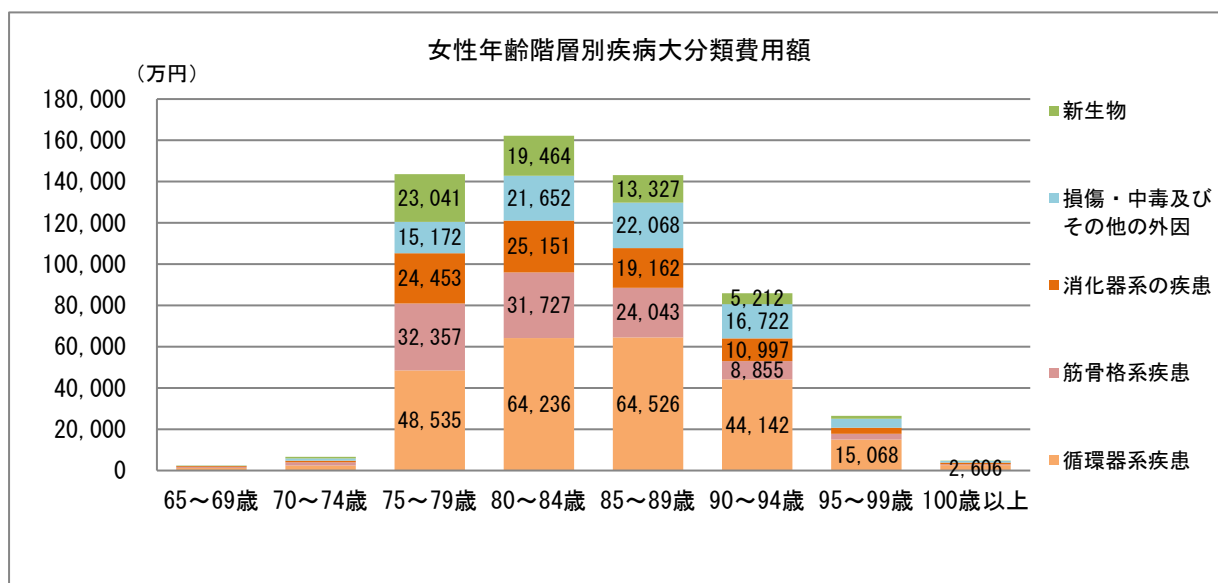
女性は（図表 3-40）、1 位「循環器系の疾患」、2 位「筋骨格系の疾患」、3 位「消化器系の疾患」、4 位「損傷・中毒及びその他外因」、5 位「新生物」です。女性は、男性と比べて「筋骨格系の疾患」、「損傷・中毒及びその他外因」の医療費割合が多いことが特徴と言えます。

年齢階層別でみると、「循環器系の疾患」「消化器系の疾患」は 80～84 歳が最も高く、「筋骨格系の疾患」「新生物」は 75～79 歳、「損傷・中毒及びその他外因」では 85～89 歳が最も高くなっています。

【図表 3-40：女性年齢階層別疾病大分類費用額（上位 5 位）】

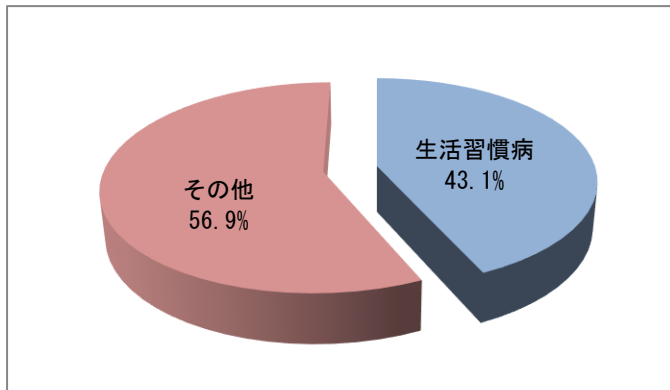
年齢階層	①総費用額 (万円)	1 位 循環器系疾患		2 位 筋骨格系疾患		3 位 消化器系疾患		4 位 損傷・中毒及びその他外因		5 位 新生物	
		②費用額 (万円)	②÷①合計	③費用額 (万円)	③÷①合計	④費用額 (万円)	④÷①合計	⑤費用額 (万円)	⑤÷①合計	⑥費用額 (万円)	⑥÷①合計
65～69歳	7,670	1,184	0.1%	544	0.1%	394	0.0%	131	0.0%	159	0.0%
70～74歳	18,569	2,507	0.3%	1,502	0.2%	811	0.1%	989	0.1%	856	0.1%
75～79歳	219,860	48,535	5.4%	32,357	3.6%	24,453	2.7%	15,172	1.7%	23,041	2.6%
80～84歳	247,660	64,236	7.2%	31,727	3.6%	25,151	2.8%	21,652	2.4%	19,464	2.2%
85～89歳	220,669	64,526	7.2%	24,043	2.7%	19,162	2.1%	22,068	2.5%	13,327	1.5%
90～94歳	129,946	44,142	4.9%	8,855	1.0%	10,997	1.2%	16,722	1.9%	5,212	0.6%
95～99歳	40,943	15,068	1.7%	2,818	0.3%	2,890	0.3%	4,328	0.5%	1,333	0.1%
100歳以上	6,752	2,606	0.3%	475	0.1%	797	0.1%	763	0.1%	91	0.0%
合計	892,069	242,804	27.2%	102,321	11.5%	84,655	9.5%	81,825	9.2%	63,484	7.1%

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』



（４）生活習慣病分析（平成 27 年度）

【図表 3-41：医科医療費に占める生活習慣病の割合】



平成 27 年度の医科医療費に占める生活習慣病の割合（図表 3-41）は 4 割強です。その内訳は、以下のとおりです。

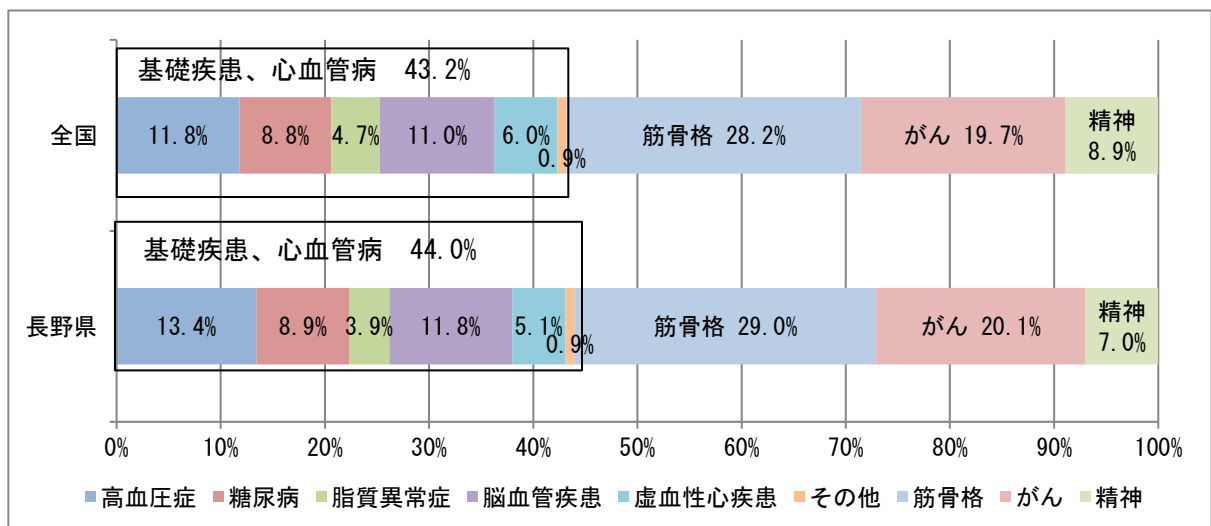
『疾病別医療費分析（生活習慣病）（KDB システム）H27 年度（累計）』

本県の場合、生活習慣病における医療費割合（図表 3-42）は、高血圧症 13.4%、糖尿病 8.9%、脂質異常症 3.9%等（基礎疾患）と、これらが重症化した脳血管疾患 11.8%、虚血性心疾患 5.1%（心血管病）とで 4 割強を占めています。

基礎疾患を適正にコントロールし、血管の状態を良くすることで、動脈硬化症の進行等に起因する、心血管病（脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症等）の重症化予防を図ることが大切です。そのためには、若い世代から年齢で途切れることのない保健事業の展開が重要と言えます。

また、筋骨格疾患については、医療費割合の約 3 割を占め、低栄養、運動機能低下予防が重要であり、後期高齢者の特性を踏まえた「疾患」と「老化」の双方への支援が必要です。

【図表 3-42：生活習慣病における医療費割合】



『疾病別医療費分析（生活習慣病）（KDB システム）H27 年度（累計）』

（内訳）脳血管疾患：脳梗塞、脳出血の計、虚血性心疾患：狭心症、心筋梗塞の計

その他：動脈硬化症、脂肪肝、高尿酸血症の計

（KDB の生活習慣病の定義）糖尿病、高血圧症、脂質異常症、高尿酸血症、脂肪肝、動脈硬化症、脳出血、脳梗塞、狭心症、心筋梗塞、がん、筋骨格、精神

【高血圧患者数の男女別年齢階層割合（平成 27 年 5 月分）】

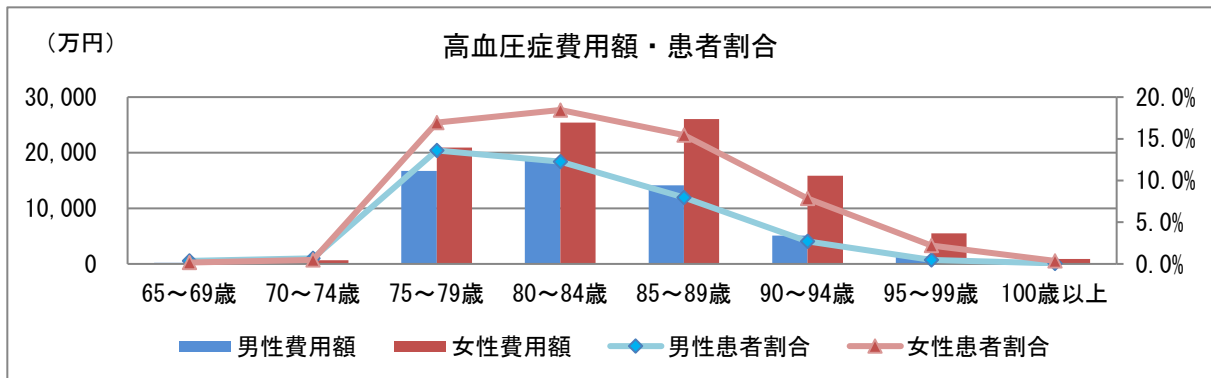
高血圧症患者（図表 3-43）は男性では 75～79 歳、女性は 80～84 歳が最も多くみられ、男女の患者割合は男性が約 4 割、女性が約 6 割となっています。

また、高血圧症患者は、脂質異常症（48.9%）、糖尿病（31.6%）、高尿酸血症（12.3%）と複数を保有しており、脳血管疾患、虚血性心疾患も 2～3 割が発症しています。（図表 3-45）

【図表 3-43：高血圧症費用額・患者数】

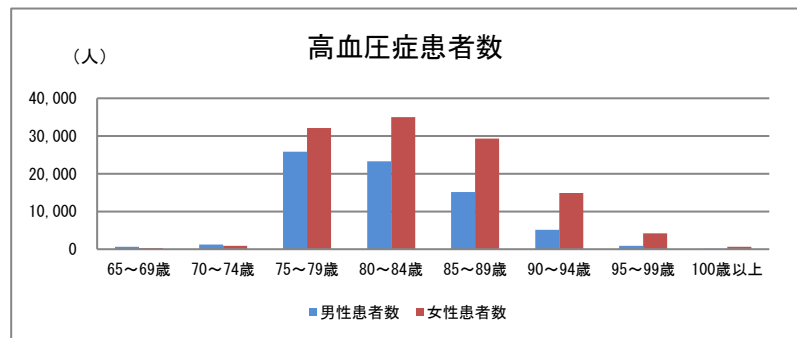
年齢階層	男女計		男性				女性			
	①患者総数 (人)	②総費用額 (万円)	③患者数 (人)	④患者割合 ③/①合計	⑤費用額 (万円)	⑥割合 ⑤/②合計	③患者数 (人)	④患者割合 ③/①合計	⑤費用額 (万円)	⑥割合 ⑤/②合計
65～69歳	984	843	667	0.4%	183	0.1%	317	0.2%	660	0.4%
70～74歳	2,178	1,363	1,257	0.7%	676	0.4%	921	0.5%	687	0.4%
75～79歳	57,989	37,668	25,832	13.6%	16,733	10.9%	32,157	16.9%	20,935	13.6%
80～84歳	58,351	44,371	23,301	12.3%	18,953	12.3%	35,050	18.5%	25,418	16.6%
85～89歳	44,456	40,212	15,117	8.0%	14,148	9.2%	29,339	15.5%	26,064	17.0%
90～94歳	20,003	20,964	5,114	2.7%	5,088	3.3%	14,889	7.8%	15,876	10.3%
95～99歳	5,144	6,951	928	0.5%	1,428	0.9%	4,216	2.2%	5,523	3.6%
100歳以上	779	1,132	117	0.1%	217	0.1%	662	0.3%	916	0.6%
合計	189,884	153,505	72,333	38.1%	57,425	37.4%	117,551	61.9%	96,080	62.6%

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』



【図表 3-44：高血圧症患者数】

年齢階層	男性	女性
65～69歳	667	317
70～74歳	1,257	921
75～79歳	25,832	32,157
80～84歳	23,301	35,050
85～89歳	15,117	29,339
90～94歳	5,114	14,889
95～99歳	928	4,216
100歳以上	117	662
合計	72,333	117,551



【図表 3-45：高血圧症患者の基礎疾患等】

（単位：人）

			第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		第6位	
診療年月	性別	患者数	脂質異常症	割合	糖尿病	割合	脳血管疾患	割合	虚血性心疾患	割合	高尿酸血症	割合	人工透析	割合
平成27年 5月	男	68,607	29,569	43.1%	25,732	37.5%	22,008	32.1%	18,292	26.7%	15,056	21.9%	1,398	2.0%
	女	112,499	59,044	52.5%	31,462	28.0%	30,549	27.2%	26,020	23.1%	7,263	6.5%	723	0.6%
	計	181,106	88,613	48.9%	57,194	31.6%	52,557	29.0%	44,312	24.5%	22,319	12.3%	2,121	1.2%

『厚労省様式 3-3 「高血圧症のレセプト分析」（KDB システム）H27. 5 月分』

※基礎疾患とは、その人が元々持っている慢性的な病気をいう（例：高血圧症等）

【虚血性心疾患の男女別年齢階層割合（平成 27 年 5 月分）】

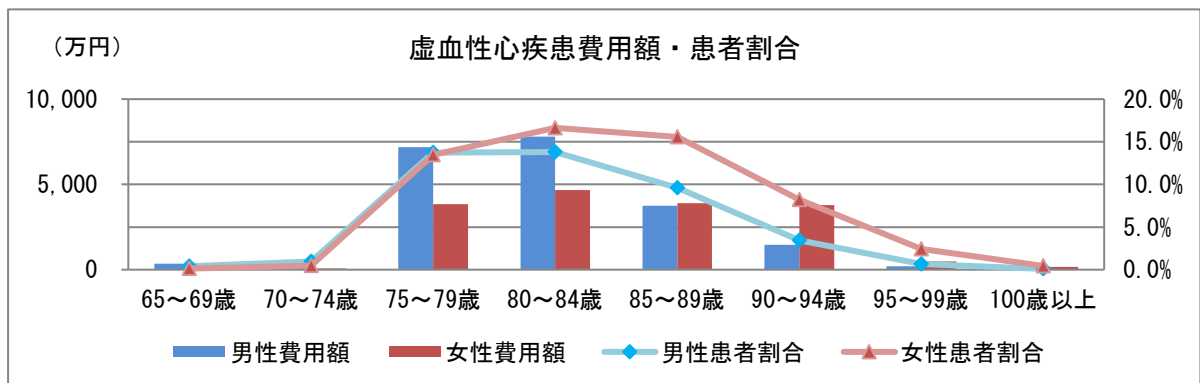
虚血性心疾患患者（図表 3-46）は男女ともに 80～84 歳が最も多くみられ、男女の患者割合は男性が約 4 割、女性が約 6 割となっています。

また、基礎疾患等（図表 3-48）は、高血圧症（84.3%）、脂質異常症（55.9%）、糖尿病（37.2%）、高尿酸血症（15.3%）と複数を保有しており、脳血管疾患は約 3 割が併発しています。

【図表 3-46：虚血性心疾患費用額・患者数】

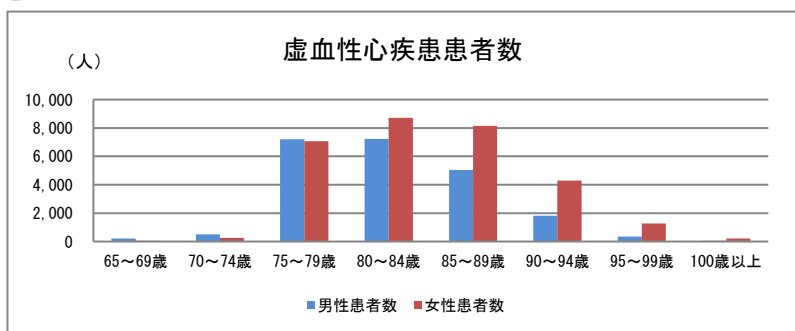
年齢階層	男女計		男性				女性			
	①患者総数 (人)	②総費用額 (万円)	③患者数 (人)	④患者割合 ③/①合計	⑤費用額 (万円)	⑥割合 ⑤/②合計	③患者数 (人)	④患者割合 ③/①合計	⑤費用額 (万円)	⑥割合 ⑤/②合計
65～69歳	278	437	212	0.4%	343	0.9%	66	0.1%	94	0.2%
70～74歳	747	635	498	1.0%	558	1.5%	249	0.5%	77	0.2%
75～79歳	14,258	11,016	7,200	13.7%	7,184	18.7%	7,058	13.5%	3,833	10.0%
80～84歳	15,947	12,481	7,230	13.8%	7,812	20.4%	8,717	16.6%	4,669	12.2%
85～89歳	13,184	7,642	5,029	9.6%	3,746	9.8%	8,155	15.6%	3,896	10.2%
90～94歳	6,113	5,246	1,808	3.4%	1,459	3.8%	4,305	8.2%	3,787	9.9%
95～99歳	1,617	681	353	0.7%	195	0.5%	1,264	2.4%	486	1.3%
100歳以上	272	191	48	0.1%	21	0.1%	224	0.4%	171	0.4%
合計	52,416	38,329	22,378	42.7%	21,317	55.6%	30,038	57.3%	17,012	44.4%

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』



【図表 3-47：虚血性心疾患患者数】

年齢階層	男性	女性
65～69歳	212	66
70～74歳	498	249
75～79歳	7,200	7,058
80～84歳	7,230	8,717
85～89歳	5,029	8,155
90～94歳	1,808	4,305
95～99歳	353	1,264
100歳以上	48	224
合計	22,378	30,038



【図表 3-48：虚血性心疾患患者の基礎疾患等】

(単位：人)

			第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位		第 6 位	
診療年月	性別	患者数	高血圧症	割合	脂質異常症	割合	糖尿病	割合	脳血管疾患	割合	高尿酸血症	割合	人工透析	割合
平成27年 5 月	男	21,946	18,292	83.4%	11,642	53.0%	9,527	43.4%	7,426	33.8%	5,334	24.3%	689	3.1%
	女	30,595	26,020	85.0%	17,750	58.0%	10,015	32.7%	9,228	30.2%	2,715	8.9%	322	1.1%
	計	52,541	44,312	84.3%	29,392	55.9%	19,542	37.2%	16,654	31.7%	8,049	15.3%	1,011	1.9%

『厚労省様式 3-5 「虚血性心疾患のレセプト分析」(KDB システム) H27. 5 月分』

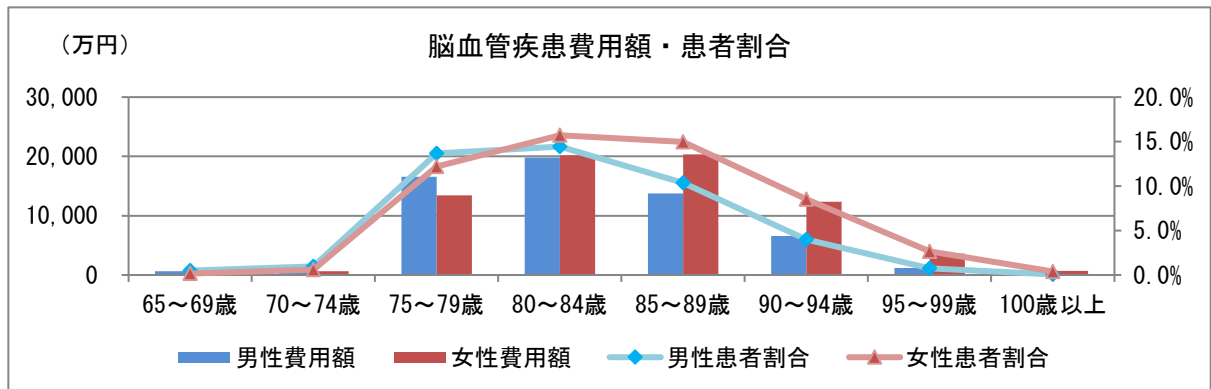
【脳血管疾患の男女別年齢階層割合（平成 27 年 5 月分）】

脳血管疾患患者（図表 3-49）は男女ともに 80～84 歳が最も多くみられ、男女の患者割合は男性が約 4 割、女性が約 6 割となっています。基礎疾患等（図表 3-51）は、高血圧症（80.4%）、脂質異常症（47.1%）、糖尿病（33.2%）、高尿酸血症（12.3%）と複数を保有しており、2 割強は虚血性心疾患も併発しています。また、脳血管疾患は、死因割合（P11）が全国より約 3 ポイント上回っていることもあり、本県の特徴的な疾患ともいえます。

【図表 3-49：脳血管疾患費用額・患者数】

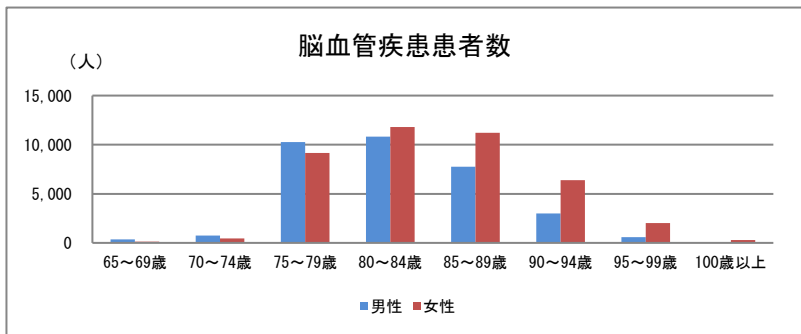
年齢階層	男女計		男性				女性			
	①患者総数 (人)	②総費用額 (万円)	③患者数 (人)	④患者割合 ③/①合計	⑤費用額 (万円)	⑥割合 ⑤/②合計	③患者数 (人)	④患者割合 ③/①合計	⑤費用額 (万円)	⑥割合 ⑤/②合計
65～69歳	488	911	368	0.5%	622	0.5%	120	0.2%	289	0.2%
70～74歳	1,181	2,100	737	1.0%	1,484	1.1%	444	0.6%	616	0.5%
75～79歳	19,420	30,007	10,263	13.7%	16,547	12.6%	9,157	12.2%	13,460	10.2%
80～84歳	22,617	40,028	10,830	14.4%	19,829	15.1%	11,787	15.7%	20,199	15.3%
85～89歳	18,982	34,141	7,765	10.4%	13,778	10.5%	11,217	15.0%	20,363	15.5%
90～94歳	9,388	18,955	2,993	4.0%	6,595	5.0%	6,395	8.5%	12,360	9.4%
95～99歳	2,581	4,769	576	0.8%	1,164	0.9%	2,005	2.7%	3,605	2.7%
100歳以上	346	792	51	0.1%	104	0.1%	295	0.4%	687	0.5%
合計	75,003	131,702	33,583	44.8%	60,124	45.7%	41,420	55.2%	71,579	54.3%

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』



【図表 3-50：脳血管疾患患者数】

年齢階層	男性	女性
65～69歳	368	120
70～74歳	737	444
75～79歳	10,263	9,157
80～84歳	10,830	11,787
85～89歳	7,765	11,217
90～94歳	2,993	6,395
95～99歳	576	2,005
100歳以上	51	295
合計	33,583	41,420



【図表 3-51：脳血管疾患患者の基礎疾患等】

（単位：人）

			第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		第6位	
診療年月	性別	患者数	高血圧症	割合	脂質異常症	割合	糖尿病	割合	虚血性心疾患	割合	高尿酸血症	割合	人工透析	割合
平成27年5月	男	27,536	22,008	79.9%	11,842	43.0%	10,728	39.0%	7,426	27.0%	5,499	20.0%	611	2.2%
	女	37,804	30,549	80.8%	18,960	50.2%	10,979	29.0%	9,228	24.4%	2,542	6.7%	255	0.7%
	計	65,340	52,557	80.4%	30,802	47.1%	21,707	33.2%	16,654	25.5%	8,041	12.3%	866	1.3%

『厚労省様式 3-6 「脳血管疾患のレセプト分析」（KDB システム）H27. 5 月分』

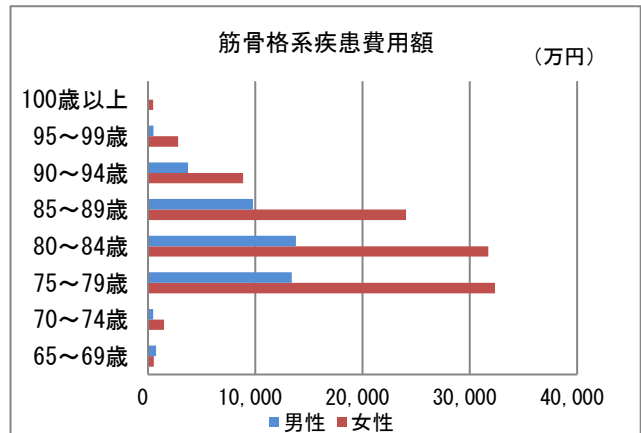
【後期高齢者に関連の深い疾患（平成 27 年 5 月分）】

■筋骨格系及び結合組織の疾患

疾病大分類別医療費分析（P29）第4位であるこの疾患は、高齢者特有のものであるといえます。介護認定者（75歳以上）の有病割合（P23）でも、約9割が筋骨格系疾患を有病していました。費用額（図表 3-52）では、男性3割、女性7割を占めています。高齢者は複数の慢性疾患や加齢による心身機能が低下から、自立した日常生活を維持することが困難となる場合が多く、「疾病」と「老化」の双方への支援策を講ずる必要があります。

【図表 3-52：筋骨格系疾患 費用額】

年齢階層	①総費用額 (万円)	男性		女性	
		②費用額 (万円)	割合 ②/①合計	③費用額 (万円)	割合 ③/①合計
65～69歳	1,292	748	0.5%	544	0.4%
70～74歳	1,975	473	0.3%	1,502	1.0%
75～79歳	45,764	13,407	9.3%	32,357	22.3%
80～84歳	45,502	13,775	9.5%	31,727	21.9%
85～89歳	33,844	9,801	6.8%	24,043	16.6%
90～94歳	12,582	3,727	2.6%	8,855	6.1%
95～99歳	3,342	523	0.4%	2,818	1.9%
100歳以上	492	17	0.0%	475	0.3%
合計	144,793	42,472	29.3%	102,321	70.7%



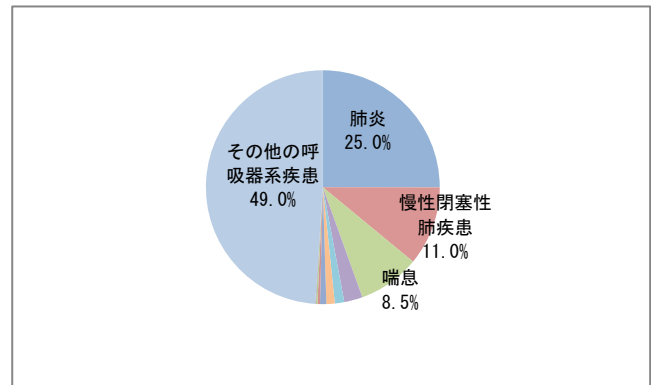
『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』

■肺炎について

肺炎は、呼吸器系疾患に分類され、内訳をみると約4分の1を占めています。（図表 3-53）

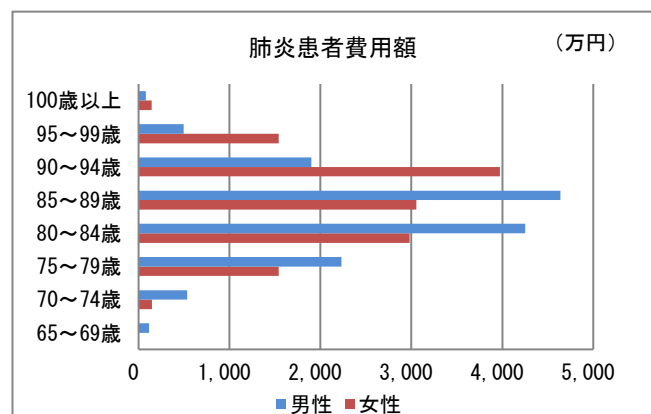
誤嚥性肺炎は、「その他の呼吸器系の疾患」に含まれ、後期高齢者には関連の深い疾患であるため、後期高齢者歯科健診による予防対策が重要となります。

【図表 3-53：呼吸器系疾患 医療費割合】



【図表 3-54：肺炎患者費用額】

年齢階層	①呼吸器疾患 総費用額 (万円)	男性		女性	
		②肺炎費用 額 (万円)	割合 ②/①合計	③肺炎費用 額 (万円)	割合 ③/①合計
65～69歳	760	117	0.1%	0	0.0%
70～74歳	2,689	533	0.5%	147	0.1%
75～79歳	18,476	2,231	2.0%	1,543	1.4%
80～84歳	27,992	4,250	3.9%	2,980	2.7%
85～89歳	31,204	4,637	4.2%	3,055	2.8%
90～94歳	20,067	1,899	1.7%	3,973	3.6%
95～99歳	8,178	494	0.4%	1,539	1.4%
100歳以上	1,018	79	0.1%	143	0.1%
合計	110,385	14,241	12.9%	13,380	12.1%



『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』

(5) 人工透析患者分析（平成 27 年 5 月分）

人工透析患者（図表 3-55）は男女ともに 75～79 歳が最も多く、男性が女性の約 2 倍となっています。また、人工透析患者数は、第 1 期計画分析時の平成 24 年 5 月から増加して 2,301 人、85 歳以上も 492 人で今後も増加が見込まれます。

人工透析の一人当たり年間費用額（図表 3-56）は、概算で約 560 万円であり、高額かつ長期にわたり療養が必要な疾患です。また、市町村との意見交換会の中で、透析は通院や介護施設への入所も難しくなる傾向にあるという声がありました。

基礎疾患等（図 3-57）は、高血圧症（92.2%）、糖尿病（51.9%）、脂質異常症（32.9%）、高尿酸血症（31.8%）と複数を保有しており、高血圧症と糖尿病が重なる患者が多い状況です。また、透析患者の約 4 割が脳血管疾患又は虚血性心疾患を併発しており、透析開始の前後いずれかの発症にかかわらず、透析で終わらないということが分かります。

【図表 3-55：人工透析患者数】（単位：人）

年齢階層	男性	女性	計
65～69歳	176	50	226
70～74歳	251	106	357
75～79歳	450	222	672
80～84歳	344	210	554
85～89歳	223	151	374
90～94歳	52	58	110
95～99歳	2	6	8
100歳以上	0	0	0
合計	1,498	803	2,301
再掲）85歳以上	277	215	492

（参考）平成24年5月

合計	1,418	797	2,215
再掲）85歳以上	203	183	386

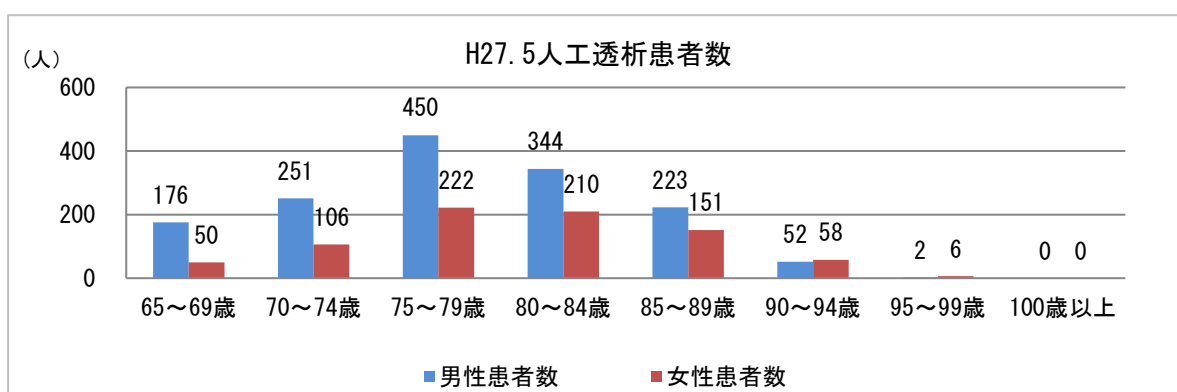
【図表 3-56：人工透析の一人当たり年間費用額】

	費用額
年間費用額（概算）	559万円
レセプト1件当たり費用額	465,552円

『厚労省様式 2-2 「人工透析患者一覧表」

（KDB システム）H27. 4～H28. 3 月分』

『厚労省様式 3-7 「人工透析のレセプト分析（KDB システム）H27. 5 月分』



【図表 3-57：人工透析患者の基礎疾患等】

（単位：人）

診療年月	性別	患者数	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位		第 6 位	
			高血圧症	割合	糖尿病	割合	虚血性心疾患	割合	脳血管疾患	割合	脂質異常症	割合	高尿酸血症	割合
平成27年 5 月	男	1,498	1,398	93.3%	839	56.0%	689	46.0%	611	40.8%	479	32.0%	522	34.8%
	女	803	723	90.0%	355	44.2%	322	40.1%	255	31.8%	278	34.6%	210	26.2%
	計	2,301	2,121	92.2%	1,194	51.9%	1,011	43.9%	866	37.6%	757	32.9%	732	31.8%

『厚労省様式 3-7 「人工透析のレセプト分析」（KDB システム）H27. 5 月分』

【糖尿病患者の男女別年齢階層割合（平成 27 年 5 月分）】

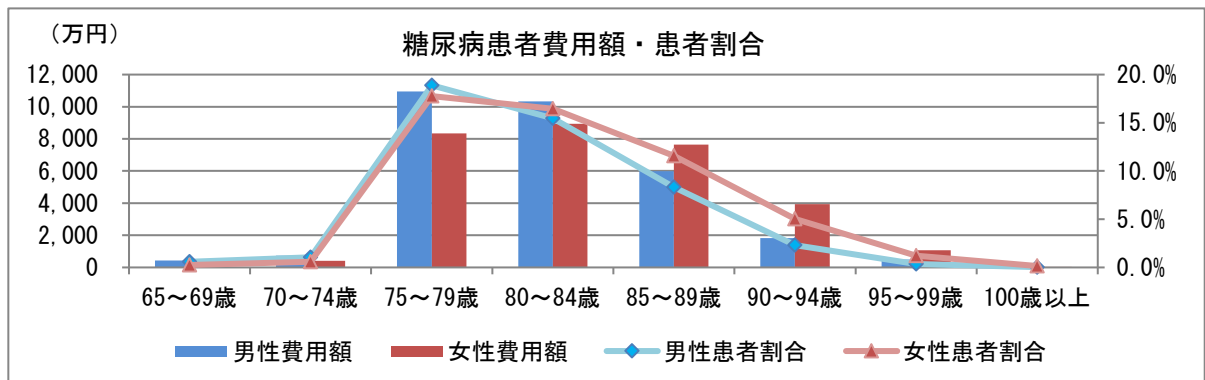
糖尿病患者（図表 3-58）は男女ともに 75～79 歳が最も多くみられ、男女の患者割合は男性が 47.0%、女性が 53.0%となっています。基礎疾患等（図表 3-59）は、高血圧症（81.8%）、脂質異常症（58.8%）、高尿酸血症（14.9%）と複数を保有しており、約 3 割は脳血管疾患、虚血性心疾患を併発しています。

また、人工透析患者の基礎疾患で第 2 位の糖尿病ですが、本県の被保険者である人工透析患者に占める糖尿病性腎症の患者割合は年々増加しています。（図表 3-60）

【図表 3-58：糖尿病費用額・患者数】

年齢階層	男女計		男性				女性			
	①患者総数 (人)	②総費用額 (万円)	③患者数 (人)	患者割合 ③/①合計	④費用額 (万円)	割合 ④/②合計	⑤患者数 (人)	患者割合 ⑤/①合計	⑥費用額 (万円)	割合 ⑥/②合計
65～69歳	662	537	456	0.6%	427	0.7%	206	0.3%	110	0.2%
70～74歳	1,268	1,138	814	1.0%	724	1.2%	454	0.6%	413	0.7%
75～79歳	28,807	19,279	14,841	18.9%	10,940	17.9%	13,966	17.8%	8,339	13.6%
80～84歳	25,086	19,268	12,154	15.5%	10,322	16.9%	12,932	16.5%	8,946	14.6%
85～89歳	15,641	13,614	6,547	8.3%	5,980	9.8%	9,094	11.6%	7,633	12.5%
90～94歳	5,786	5,755	1,829	2.3%	1,820	3.0%	3,957	5.0%	3,935	6.4%
95～99歳	1,215	1,549	271	0.3%	482	0.8%	944	1.2%	1,067	1.7%
100歳以上	140	64	25	0.0%	39	0.1%	115	0.1%	25	0.0%
合計	78,605	61,203	36,937	47.0%	30,734	50.2%	41,668	53.0%	30,469	49.8%

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』



【図表 3-59：糖尿病患者の基礎疾患等】

（単位：人）

			第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位		第 6 位	
診療年月	性別	患者数	高血圧症	割合	脂質異常症	割合	脳血管疾患	割合	虚血性心疾患	割合	高尿酸血症	割合	人工透析	割合
平成27年 5 月	男	32,304	25,732	79.7%	16,893	52.3%	10,728	33.2%	9,527	29.5%	7,088	21.9%	839	2.6%
	女	37,646	31,462	83.6%	24,220	64.3%	10,979	29.2%	10,015	26.6%	3,351	8.9%	355	0.9%
	計	69,950	57,194	81.8%	41,113	58.8%	21,707	31.0%	19,542	27.9%	10,439	14.9%	1,194	1.7%

『厚労省様式 3-2 「糖尿病のレセプト分析」（KDB システム）H27. 5 月分』

【図表 3-60：人工透析患者に占める糖尿病性腎症患者の割合】

	人工透析患者（人）		
		糖尿病性腎症（人）	割合
H25. 5	2,213	1,115	50.4%
H26. 5	2,190	1,124	51.3%
H27. 5	2,301	1,194	51.9%
H28. 5	2,432	1,295	53.2%

集計条件：人工透析患者で糖尿病を持つ患者数を「糖尿病性腎症」として集計

『厚労省様式 3-7 「人工透析のレセプト分析」（KDB システム）各年 5 月分』

(6) 高額医療費（平成 27 年 5 月分）

平成 27 年 5 月における高額レセプト上位 20 位（図表 3-61）の主傷病は、ほとんどが「循環器系の疾患」の入院レセプトでした。

高額レセプトの背景には、生活習慣病（基礎疾患）があり、その中でも高血圧症の保持者が多い状況です。

【図表 3-61：高額レセプト 1 件当たりの医療費上位 20 件】 循環器系の疾患

順位	費用額	入院/外来	主病名（中分類）	生活習慣病（基礎疾患）
1	8,327,860	入院	その他の心疾患	高血圧症、脂質異常症
2	8,232,100	入院	その他の心疾患	高血圧症
3	7,695,890	入院	その他の循環器系の疾患	-
4	7,211,890	入院	その他の循環器系の疾患	高血圧症
5	7,093,570	入院	その他の循環器系の疾患	高血圧症
6	7,034,640	入院	その他の心疾患	糖尿病
7	6,808,700	入院	その他の循環器系の疾患	-
8	5,637,930	入院	腎不全	-
9	5,525,340	入院	その他の悪性新生物	-
10	5,382,140	外来	貧血	高血圧症、糖尿病
11	5,260,330	入院	腎不全	高尿酸血症
12	5,201,750	入院	その他の心疾患	-
13	5,154,930	入院	その他の循環器系の疾患	-
14	5,068,000	入院	その他の心疾患	-
15	4,905,210	入院	その他の心疾患	-
16	4,792,040	入院	その他の心疾患	高血圧症、糖尿病
17	4,755,340	入院	腎不全	-
18	4,727,180	入院	その他の心疾患	糖尿病
19	4,686,820	入院	虚血性心疾患	高血圧症、糖尿病、脂質異常症
20	4,682,720	入院	その他の心疾患	高血圧症、脂質異常症

『厚労省様式 1-1 「基準金額以上となったレセプト一覧」(KDB システム) H27. 5 月分』

(7) 長期入院（6 か月以上）（平成 27 年度）

平成 27 年度の長期入院（6 か月以上）レセプト（図表 3-62）をみると、約 4 割が脳血管疾患に罹患しています。脳梗塞等は再発率も高く、手術後のリハビリによる長期入院が考えられます。

【図表 3-62：長期入院（6 か月以上）】

対象レセプト (平成27年4月～28年3月)		全体		
			※既往あり(重複罹患あり)	
			脳血管疾患	虚血性心疾患
長期入院 (6 か月以上)	レセプト件数(件)	22,346	8,086	3,617
	割合	100%	36.2%	16.2%
	医療費	120億円	50億円	19億円
	割合	100%	42.0%	15.8%

『厚労省様式 2-1

「6 か月以上入院しているレセプトの一覧」(KDB システム) H27. 4～28. 3 月分』

(8) 圏域別疾病大分類・中分類分析（平成 27 年 5 月分）

圏域別に大分類上位 5 位（図表 3-63）をみていくと、「循環器系の疾患」がいずれも第 1 位で全体の約 3 割を占めており、第 2 位は半数の圏域で「腎尿路生殖器系の疾患」が占めています。

中分類上位 5 位（図表 3-64）をみると、循環器系の疾患では、「高血圧性疾患」「脳梗塞」「その他の心疾患」、腎尿路生殖器系の疾患では「腎不全」「損傷、中毒及びその他の外因」では「骨折」が上位に来ています。

【図表 3-63：圏域別疾病大分類上位 5 位費用額】

圏域	被保険者数（人）	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位		費用総額（円）
		費用額（円）	割合	費用額（円）	割合	費用額（円）	割合	費用額（円）	割合	費用額（円）	割合	
佐久	32,646	循環器系疾患 388,948,380	25.0%	筋骨格系の疾患 176,061,710	11.3%	消化器系疾患 146,463,540	9.4%	腎尿路生殖器系の疾患 133,097,740	8.6%	新生物 131,043,260	8.4%	1,556,242,010
上小	30,539	循環器系疾患 420,497,160	26.3%	損傷、中毒及びその他の外因 165,281,880	10.3%	腎尿路生殖器系の疾患 156,518,880	9.8%	筋骨格系の疾患 145,108,160	9.1%	消化器系疾患 132,751,240	8.3%	1,597,852,910
諏訪	31,349	循環器系疾患 396,727,930	25.7%	新生物 167,453,500	10.8%	消化器系疾患 161,442,030	10.4%	腎尿路生殖器系の疾患 140,413,790	9.1%	損傷、中毒及びその他の外因 128,435,800	8.3%	1,546,991,620
上伊那	28,736	循環器系疾患 371,207,140	27.3%	腎尿路生殖器系の疾患 141,208,270	10.4%	消化器系疾患 135,492,720	10.0%	新生物 120,549,350	8.9%	筋骨格系の疾患 119,602,920	8.8%	1,359,888,460
飯伊	29,750	循環器系疾患 418,633,740	28.5%	腎尿路生殖器系の疾患 180,807,850	12.3%	消化器系疾患 139,809,240	9.5%	筋骨格系の疾患 113,169,020	7.7%	新生物 110,512,820	7.5%	1,470,465,600
木曽	6,738	循環器系疾患 62,875,290	24.1%	腎尿路生殖器系の疾患 32,739,810	12.6%	筋骨格系の疾患 27,017,220	10.4%	新生物 25,858,620	9.9%	消化器系疾患 23,736,080	9.1%	260,453,770
松本	60,785	循環器系疾患 834,692,680	27.0%	消化器系疾患 306,610,590	9.9%	筋骨格系の疾患 290,213,470	9.4%	腎尿路生殖器系の疾患 289,968,720	9.4%	新生物 270,808,520	8.8%	3,094,818,650
大北	10,670	循環器系疾患 133,469,970	25.9%	損傷、中毒及びその他の外因 55,411,400	10.8%	筋骨格系の疾患 54,338,190	10.6%	消化器系疾患 45,527,620	8.9%	腎尿路生殖器系の疾患 44,969,790	8.7%	514,617,060
長野	82,768	循環器系疾患 1,115,977,680	27.0%	腎尿路生殖器系の疾患 394,337,410	9.6%	新生物 378,823,330	9.2%	消化器系疾患 372,056,820	9.0%	筋骨格系の疾患 337,378,060	8.2%	4,127,792,920
北信	16,235	循環器系疾患 196,374,440	26.4%	腎尿路生殖器系の疾患 73,879,210	9.9%	新生物 69,390,260	9.3%	筋骨格系の疾患 68,536,120	9.2%	呼吸器系の疾患 68,412,070	9.2%	745,361,680

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』

【図表 3-64：圏域別疾病中分類上位 5 位費用額】

	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位		費用総額（円）
	費用額（円）	割合	費用額（円）	割合	費用額（円）	割合	費用額（円）	割合	費用額（円）	割合	
佐久	高血圧性疾患 165,780,410	10.7%	腎不全 82,483,690	5.3%	その他の心疾患 78,007,910	5.0%	骨折 76,456,090	4.9%	脳梗塞 71,670,950	4.6%	1,556,242,010
上小	高血圧性疾患 137,140,380	8.6%	腎不全 129,960,810	8.1%	骨折 100,751,830	6.3%	脳梗塞 97,215,730	6.1%	その他の心疾患 66,515,760	4.2%	1,597,852,910
諏訪	高血圧性疾患 147,928,510	9.6%	腎不全 94,142,470	6.1%	骨折 87,706,360	5.7%	その他の心疾患 84,894,260	5.5%	脳梗塞 80,841,970	5.2%	1,546,991,620
上伊那	高血圧性疾患 133,424,300	9.8%	腎不全 110,072,000	8.1%	その他の心疾患 83,712,660	6.2%	脳梗塞 78,392,650	5.8%	骨折 71,984,280	5.3%	1,359,888,460
飯伊	腎不全 148,008,550	10.1%	高血圧性疾患 147,694,970	10.0%	脳梗塞 90,786,950	6.2%	その他の心疾患 77,518,470	5.3%	骨折 68,896,200	4.7%	1,470,465,600
木曽	高血圧性疾患 28,804,180	11.1%	腎不全 25,337,990	9.7%	その他の心疾患 14,387,490	5.5%	糖尿病 11,602,690	4.5%	関節症 11,403,540	4.4%	260,453,770
松本	高血圧性疾患 259,721,730	8.4%	腎不全 206,330,580	6.7%	脳梗塞 183,234,460	5.9%	その他の心疾患 159,284,320	5.1%	骨折 141,323,270	4.6%	3,094,818,650
大北	骨折 41,091,080	8.0%	高血圧性疾患 40,332,530	7.8%	脳梗塞 33,130,690	6.4%	その他の心疾患 32,684,840	6.4%	腎不全 30,718,610	6.0%	514,617,060
長野	高血圧性疾患 403,510,120	9.8%	腎不全 281,776,330	6.8%	その他の心疾患 231,148,040	5.6%	脳梗塞 212,325,240	5.1%	糖尿病 207,184,160	5.0%	4,127,792,920
北信	高血圧性疾患 70,708,860	9.5%	腎不全 50,368,830	6.8%	骨折 48,130,710	6.5%	脳梗塞 38,889,820	5.2%	糖尿病 34,830,740	4.7%	745,361,680

『病類統計データ（長野県国民健康保険団体連合会）平成 27 年 5 月分』

(9) 重複・頻回受診者の状況（平成 27 年度）

平成 27 年度の重複・頻回受診者等の状況（人口 10 万対）（図表 3-65）では、重複服薬者が 446.0 人と最も多く、次いで柔整頻回受診者 195.2 人、頻回受診者（柔整除く）169.0 人、重複受診者 122.3、その他複数受診者 97.6 人でした。

【図表 3-65：重複・頻回受診者等の状況】

（単位：人）

圏域	被保険者数 (人)	重複受診者			頻回受診者			柔整頻回受診者			その他複数受診者			重複服薬者			病院数	一般診療所数
		人数	割合	人口10万 対人数	人数	割合	人口10万 対人数	人数	割合	人口10万 対人数	人数	割合	人口10万 対人数	人数	割合	人口10万 対人数		
佐久	33,167	40	0.121%	120.6	32	0.097%	96.5	31	0.094%	93.5	13	0.039%	39.2	156	0.470%	470.3	14	146
上小	31,143	41	0.132%	131.7	38	0.122%	122.0	43	0.138%	138.1	36	0.116%	115.6	130	0.417%	417.4	16	120
諏訪	32,287	35	0.108%	108.4	68	0.211%	210.6	83	0.257%	257.1	23	0.071%	71.2	132	0.409%	408.8	13	145
上伊那	29,307	27	0.092%	92.1	46	0.157%	157.0	49	0.167%	167.2	19	0.065%	64.8	111	0.379%	378.7	10	133
飯伊	29,955	32	0.107%	106.8	31	0.104%	103.5	64	0.214%	213.7	14	0.047%	46.7	138	0.461%	460.7	10	134
木曽	6,742	4	0.059%	59.3	1	0.015%	14.8	3	0.045%	44.5	1	0.015%	14.8	26	0.386%	385.6	1	19
松本	62,035	83	0.134%	133.8	99	0.160%	159.6	122	0.197%	196.7	80	0.129%	129.0	383	0.617%	617.4	27	363
大北	10,855	16	0.147%	147.4	14	0.129%	129.0	14	0.129%	129.0	6	0.055%	55.3	29	0.267%	267.2	2	51
長野	84,362	121	0.143%	143.4	188	0.223%	222.8	217	0.257%	257.2	131	0.155%	155.3	345	0.409%	409.0	35	392
北信	16,250	12	0.074%	73.8	51	0.314%	313.8	30	0.185%	184.6	5	0.031%	30.8	49	0.302%	301.5	3	58
合計	336,103	411	0.122%	122.3	568	0.169%	169.0	656	0.195%	195.2	328	0.098%	97.6	1,499	0.446%	446.0	131	1,561

『長野県国保連合会提供データ』

■抽出基準

- ・重複受診者（27 年 4 月から 6 月診療分で、2 箇月連続同一疾病で 3 機関以上受診）
- ・頻回受診者（27 年 4 月から 6 月診療分で、2 箇月連続同一医療機関内で月 15 日以上受診）
- ・柔整・頻回受診者（上記条件で柔整レセプトのもの）
- ・その他（27 年 4 月から 6 月診療分で、2 箇月連続 5 機関以上受診）
- ・重複服薬者（27 年 4 月から 6 月診療分で、複数の医療機関・薬局で同一効能かつ同一成分の薬剤を処方されたもの）

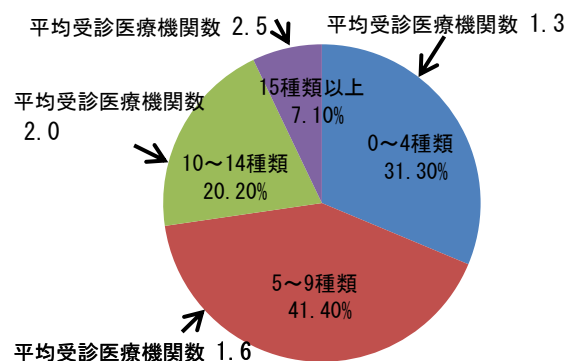
※被保険者数は年度平均のため、合計数は端数調整してあります。

※病院、一般診療所数『平成 26 年版長野県衛生年報』

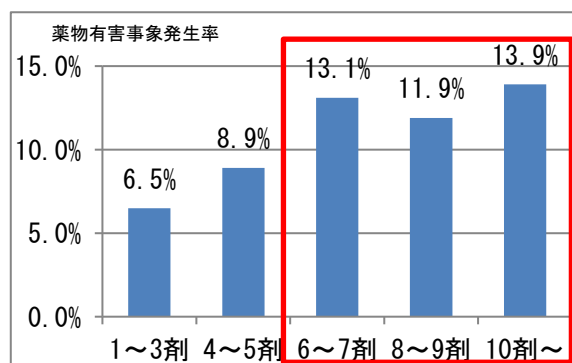
高齢者（75 歳以上）の多剤投与の状況

中央社会保険医療審議会による資料「高齢者の多剤投与の状況について」では、受診医療機関数が増えるにつれ、投薬数が多くなり、5 剤以上処方されている割合は全体の約 7 割を占めています。また、6 剤以上の投与薬剤は薬物の有害事象の発生率が高くなることが報告されています。

【高齢者（75 歳以上）の多剤投与の状況】



【高齢者の投与薬剤数と有害事象の関係性】



『H27. 11. 6 中央社会保険医療審議会 - 厚生労働省 「薬剤使用の適正化等について」 より』

5 健康診査の状況

(1) 受診率

健康診査の受診率（図表3-66）は、26年度以降、全国平均を2％程度上回っていますが、多くの被保険者に受診いただくため、生活実態に即して受診対象者の見直しが必要です。

併せて、受診対象者の見直しに対応するため、事業の実施については、受診申込み方法の改善や健診機関の拡大など市町村の協力が必要です。

【図表3-66：健康診査受診率及び除外対象者割合】

（単位：人）

年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28
被保険者数	299,699	304,643	310,027	314,733	318,765	323,237	325,799	327,732	333,890
除外対象者	21,118	25,267	18,592	24,422	28,413	48,681	78,470	82,625	92,752
割合	7.1%	8.3%	6.0%	7.8%	8.9%	15.1%	24.1%	25.2%	27.8%
対象者数	278,581	279,376	291,435	290,311	290,352	274,556	247,329	245,107	241,138
受診者数	65,833	65,932	66,524	67,359	66,941	67,858	70,043	71,500	73,343
受診率	23.6%	23.6%	22.8%	23.2%	23.1%	24.7%	28.3%	29.2%	30.4%
全国受診率	20.7%	21.9%	22.7%	23.7%	24.5%	25.1%	26.0%	26.8%	-

※毎年度4月1日現在の被保険者数

『長野県後期高齢者医療広域連合資料』

(2) 生活習慣に関する問診票データ

平成28年度の生活習慣に関する問診票データ（図表3-67）から、受診者の生活習慣をみると、運動習慣については、1回30分以上の運動習慣がない人、また、歩行速度が遅いと感じている人が全国より多い状況です。

食事については、食べる速度が遅いと感じている人や、週3回以上就寝前に夕食を食べている人が多く、飲酒量では、1日飲酒量として1～2合が多い結果となりました。

【図表3-67：健診の問診票データ結果】

（単位：％）

項目	該当する生活習慣	平成28年度		
		長野県	全国	差
1	喫煙	3.7	5.1	▲ 1.4
2	20歳時体重から10kg以上増加	25.0	25.5	▲ 0.5
3	1回30分以上の運動習慣なし	57.7	55.4	2.3
4	1日1時間以上運動なし	43.9	46.6	▲ 2.7
5	歩行速度遅い	60.0	57.8	2.2
6	1年間で体重増減3kg以上	14.2	15.6	▲ 1.4
7	食べる速度が速い	13.3	16.3	▲ 3.0
8	食べる速度が普通	70.6	69.4	1.2
9	食べる速度が遅い	16.2	14.4	1.8
10	週3回以上就寝前夕食	19.5	15.4	4.1
11	週3回以上夕食後間食	6.5	6.7	▲ 0.2
12	週3回以上朝食を抜く	2.4	3.9	▲ 1.5
13	毎日飲酒	14.3	17.1	▲ 2.8
14	時々飲酒	15.7	16.1	▲ 0.4
15	飲まない	70.0	66.8	3.2
16	1合未満（1日飲酒量）	70.7	80.1	▲ 9.4
17	1～2合（1日飲酒量）	25.2	16.2	9.0
18	2～3合（1日飲酒量）	3.6	3.3	0.3
19	3合以上（1日飲酒量）	0.5	0.5	0.0
20	睡眠不足	18.6	20.2	▲ 1.6

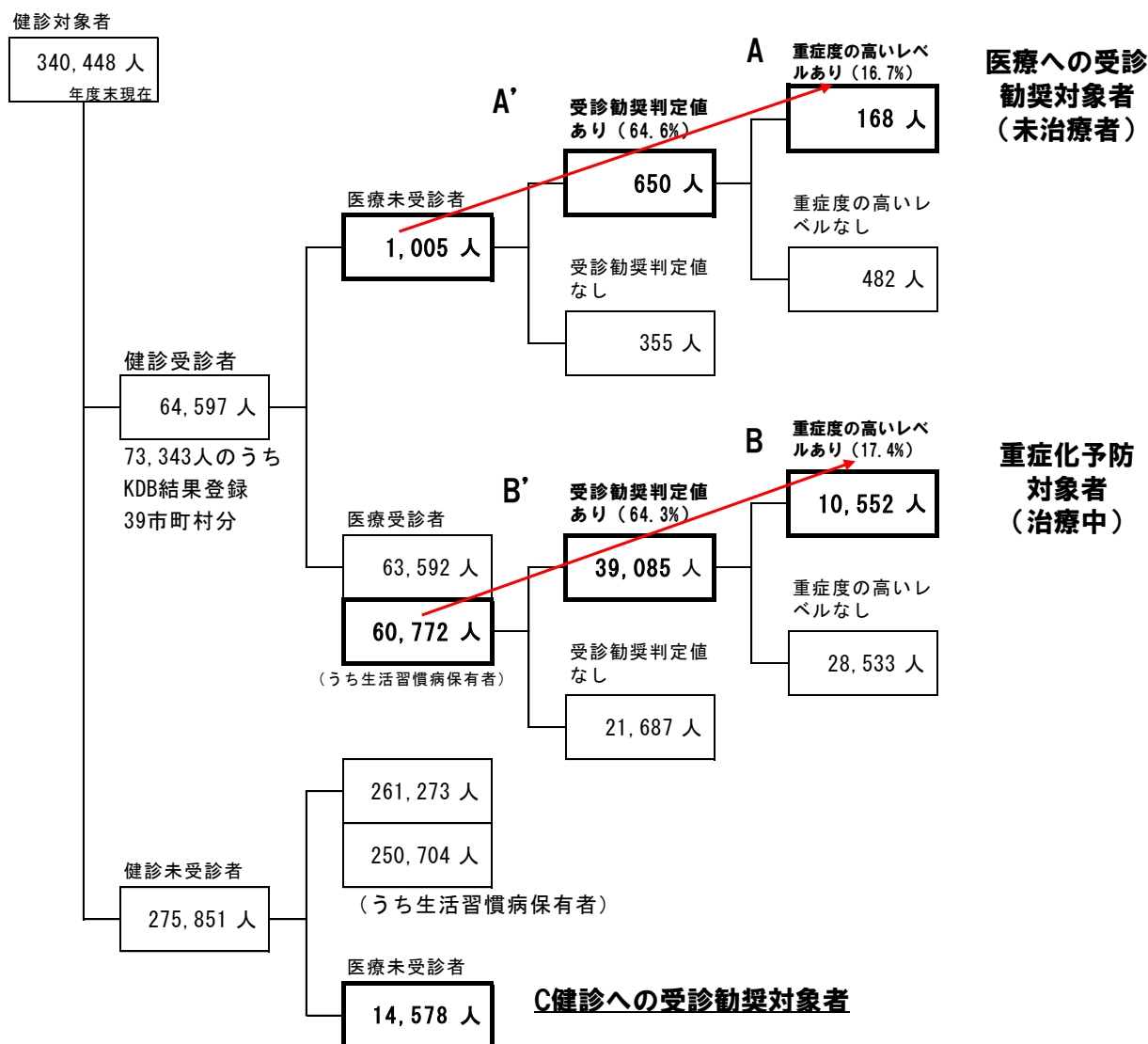
『質問票調査の経年比較（KDBシステム）』

(3) 平成 28 年度の健診結果

図表 3-68 のとおり、健診受診者のうち、約 6 割には受診勧奨判定値（A'、B'）があり、約 2 割は重症度の高いレベル（A、B）にあります。検査値の内訳（図表 3-69、70）では、特に高血圧の治療をしていない方、治療中でも血圧Ⅱ度以上の方が多く、高血圧を含め、高脂質、高血糖等の非常にハイリスクな人たちへの介入が、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症等に非常に重要です。

医療未受診者（A'、A）、その中でも重症度の高いレベルあり（A）については、早急に医療につなぐ必要があります。また、医療受診者（B'、B）、健診への受診勧奨対象者（C）についても、市町村と協議し、介入体制を検討していく必要があります。

【図表 3-68：平成 28 年度の健診結果】



『後期高齢者の健診状況（KDBシステム）H28 年度（累計）』

【図表 3-69：医療への受診勧奨対象者数（未治療者）（図表 3-68 の A'、A）】

		A' 受診勧奨判定値				基準値 単位
				A 重症度の高い レベルあり		
		基準値	対象者数 (人)	基準値	対象者数 (人)	
血糖	空腹時血糖	≥ 126	47	≥ 140	15	mg/d
	HbA1c	≥ 6.5		≥ 7.4		%
血圧	収縮期血圧	≥ 140	(Ⅰ度)	≥ 160	(Ⅱ度)	mmHg
	拡張期血圧	≥ 90	350	≥ 100	91	
脂質	LDL	≥ 140	301	≥ 180	37	mg/dL
	中性脂肪	≥ 300		≥ 1000		
肝機能	GOT	≥ 51	21	≥ 101	1	U/L
	GPT	≥ 51		≥ 301		
	γ-GTP	≥ 101		≥ 301		
貧血	血色素	男性 <12.0	53	男性 <10.1	4	g/dL
		女性 <11.0		女性 <9.1		
腎機能	尿蛋白	≥ 1+	139	≥ 2+	31	-
	eGFR	70歳以上 40~59		70歳以上 < 40		ml/min/1.73m ²
尿酸	尿酸	≥ 8.0	20	≥ 9.0	4	mg/dL

実人数

650人

168人

【図表3-70：重症化予防対象者数（治療中）（図表3-68のB'、B）】

		B' 受診勧奨判定値				基準値 単位
				B 重症度の高い レベルあり		
		基準値	対象者数 (人)	基準値	対象者数 (人)	
血糖	空腹時血糖	≥ 126	5, 140	≥ 140	1, 571	mg/d
	HbA1c	≥ 6. 5		≥ 7. 4		%
血圧	収縮期血圧	≥ 140	(Ⅰ 度)	≥ 160	(Ⅱ 度)	mmHg
	拡張期血圧	≥ 90	18, 187	≥ 100	3, 142	
脂質	LDL	≥ 140	12, 031	≥ 180	971	mg/dL
	中性脂肪	≥ 300		≥ 1000		
肝機能	GOT	≥ 51	1, 871	≥ 101	153	U/L
	GPT	≥ 51		≥ 301		
	γ-GTP	≥ 101		≥ 301		
貧血	血色素	男性 <12. 0	5, 626	男性 <10. 1	567	g/dL
		女性 <11. 0		女性 <9. 1		
腎機能	尿蛋白	≥ 1+	15, 466	≥ 2+	5, 114	-
	eGFR	70歳以上 40~59		70歳以上 <40		ml/min/1. 73m ²
尿酸	尿酸	≥ 8. 0	1, 487	≥ 9. 0	368	mg/dL

実人数

39,085人

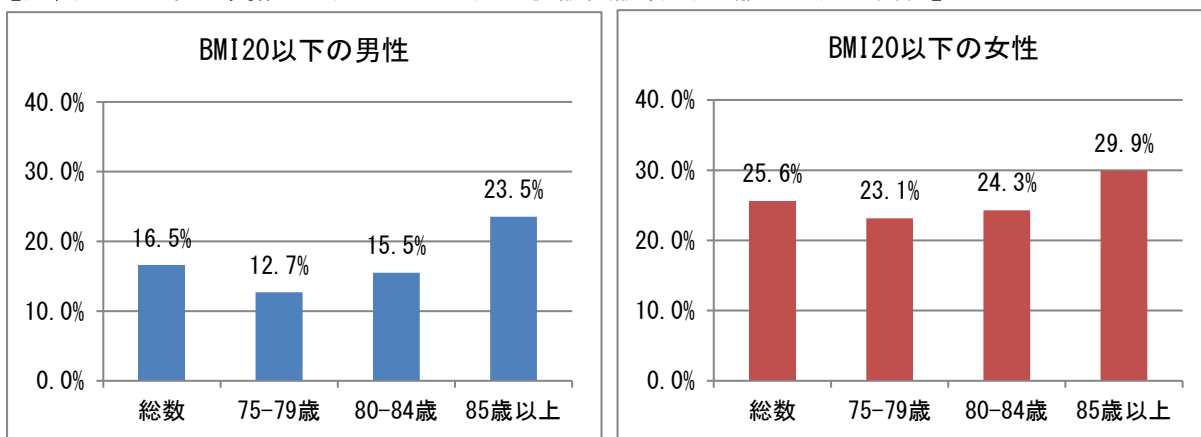
10,552人

『後期高齢者の健診状況（KDBシステム）H28年度（累計）』

(4) 低栄養の実態

高齢者（65 歳以上）は、BMI20 以下で低栄養傾向とされています。平成 28 年度健診結果から、75 歳以上の BMI20 以下の受診者割合(図表 3-71)をみると、男性の 16.5%、女性の 25.6%、85 歳以上の男性は 23.5%、女性は 29.9%が低栄養傾向にあります。

【図表 3-71：低栄養傾向（BMI20 以下）の健診受診者（75 歳以上）の割合】



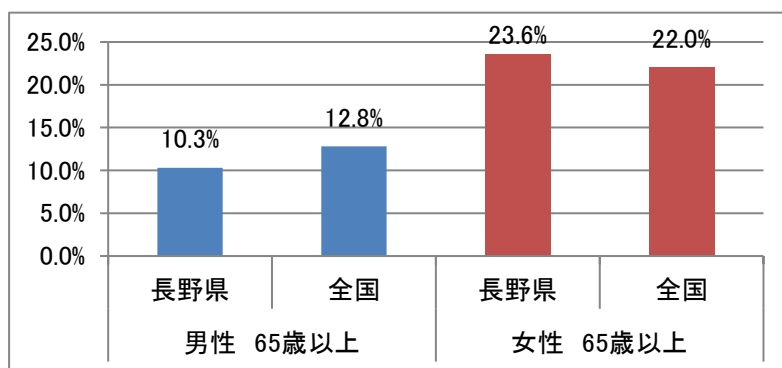
『後期高齢者の健診結果（KDB システム）平成 28 年度累計』

※BMI＝体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）

国民（県民）・栄養調査

長野県の『第 2 期信州保健医療総合計画』によると、平成 28 年度「国民健康・栄養調査」（厚生労働省）では、全国の高齢者（65 歳以上）の男性の 12.8%、女性の 22.0%が BMI20 以下で低栄養の傾向にあり、85 歳以上の女性については、3 分の 1 に当たる 34.3%が該当しています。長野県県民栄養調査では、長野県の高齢者の場合、男性の 10.3%、女性の 23.6%が BMI が低く、低栄養の傾向にあるという結果が出ています。

【低栄養傾向（BMI20 以下）の高齢者（65 歳以上）の割合】



長野県『県民健康・栄養調査』（平成 28 年度）、全国『国民健康・栄養調査』（平成 28 年度）

6 歯科健康診査の状況

(1) 受診率

【図表3-72：受診率】

	H27	H28
対象者数	22,479人	25,590人
受診者数	2,692人	3,467人
受診率	12.0%	13.5%
期間	9-11月	7-11月

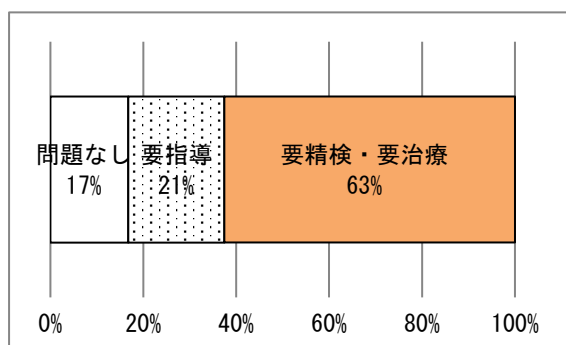
対象者は、前年度に75歳となった被保険者です。受診率（図表3-72）は、前年度＋1％程度で伸びています。（評価指標としていた全国の実受診率は公表されていません。）

『後期高齢者歯科健診結果（当広域連合資料）』

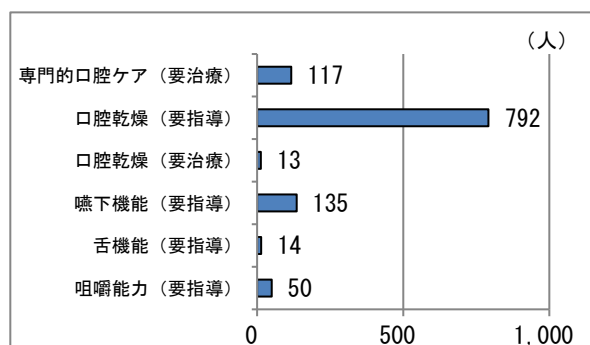
(2) 平成28年度の歯科健診結果

歯科健診結果（図表3-73）では、受診者の6割が要精検・要治療判定、2割が要指導判定でした。要治療、要指導には、口腔機能評価（図表3-74）により、オーラルフレイル又はフレイル対象者が含まれており、軽度から中等度の口腔乾燥が群を抜いて多くいました。口腔乾燥は、多剤（6剤以上）とも関係があるといわれています。オーラルフレイルを見逃さず、些細な口腔機能の衰えに早期に介入することが市町村の介護予防事業にも重要です。

【図表3-73：健診結果（平成28年度）】



【図表3-74：口腔機能評価】



『後期高齢者歯科健診結果（当広域連合資料）』

オーラルフレイル

口の中（オーラル）の機能が低下することで体の衰え（フレイル）に繋がっていく「オーラルフレイル」。食べこぼしや飲み物にむせる、口が乾く等の口腔のトラブルは、その兆しであり、高齢者の体が弱っていく最も早いサインといわれています。

噛めない → やわらかい食べ物を選ぶ → 食べる力が衰える
→ 食欲が低下する → 栄養状態が悪くなる

噛む、飲み込むといった口の運動は口の筋肉が大きく影響しているといわれており、本や新聞の音読、カラオケが口の筋肉を鍛えるのに役立ちます。

また、「パパパ…」 「タタタ…」 「カカカ…」 パ、タ、カの3音を短時間でいかに細かく発音できるかで唇や舌の機能を強化できるともいわれています。

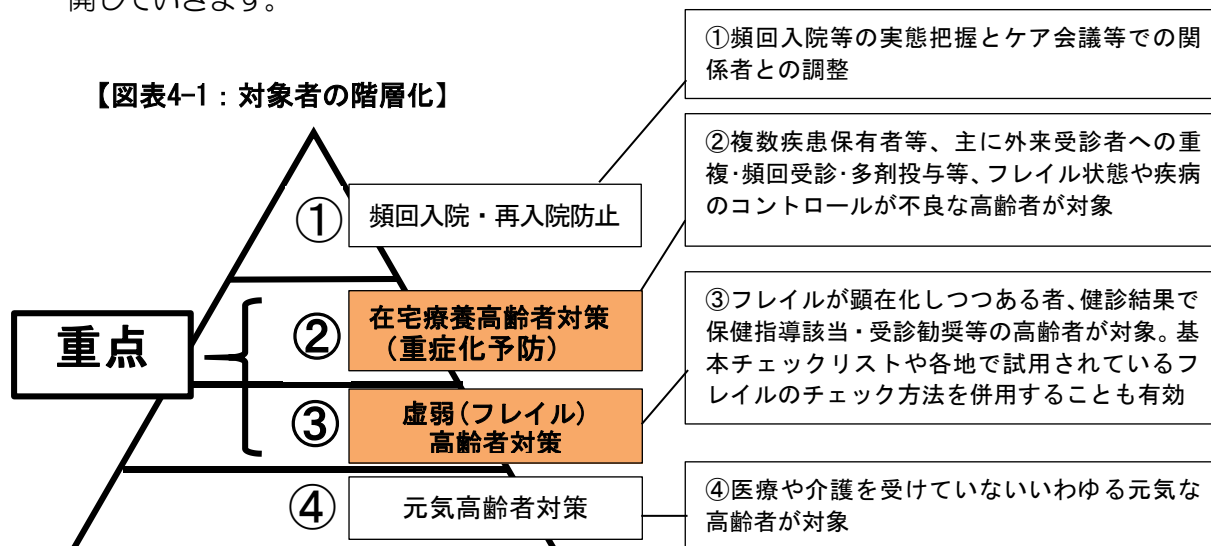
口の状態は、加齢に伴うものと見過ごさず、本人や周囲が早く気づいて予防対策を行うことが大切です。

第4章 医療情報等の分析結果による健康課題の把握

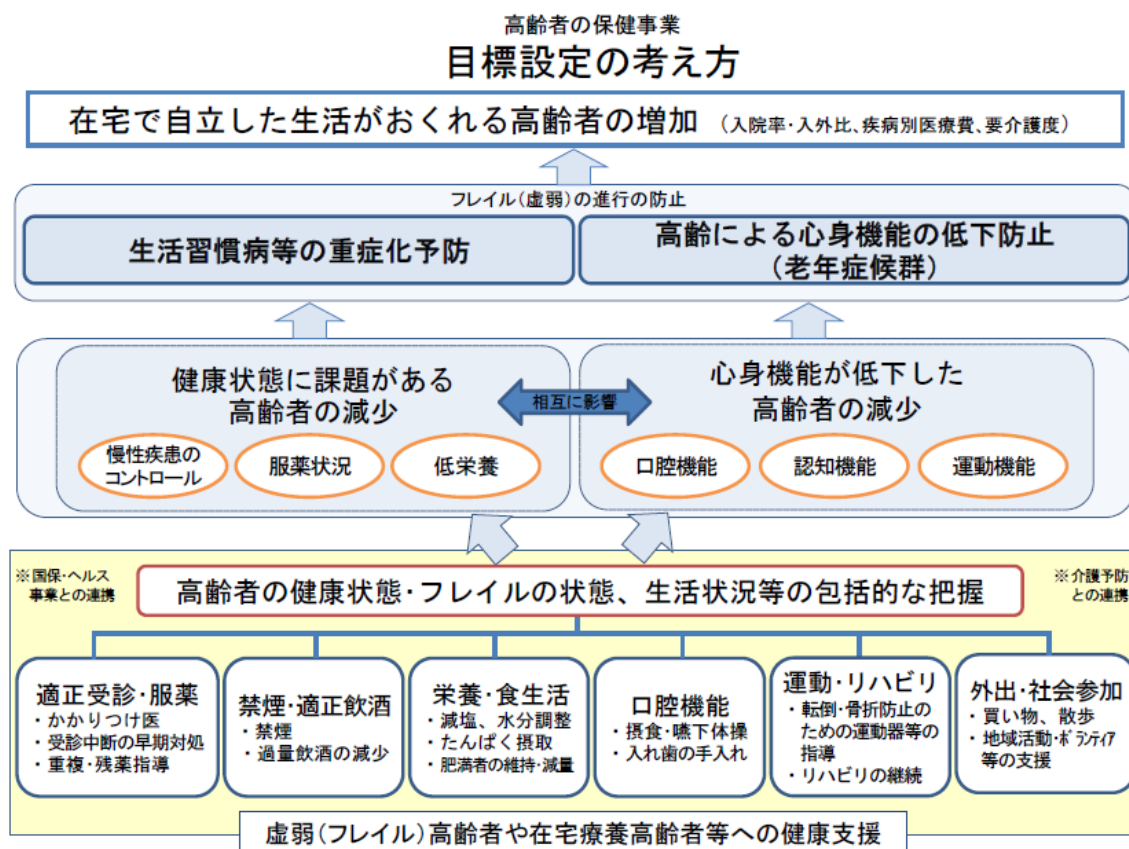
1 「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン（H29. 4 暫定版）」による健康課題

ガイドラインでは、後期高齢者の特性として、「前期高齢者に比べ、加齢に伴う虚弱な状態であるフレイルが顕著に進行」、「複数の慢性疾患を有し、フレイルなどを要因とする老年症候群が混在するため、包括的な疾病管理が重要」とされています。また、これらの特性に応じ、レセプトや健診データから対象者を4つの階層に分類し、当面、「在宅療養高齢者対策（重症化予防）」、「虚弱（フレイル）高齢者対策」を重点化し、着手することとされています。

当広域連合でも、医療情報等の分析結果を踏まえつつ、ガイドラインに従い、保健事業を展開していきます。



【図表4-2：高齢者の保健事業 目標設定の考え方】



2 各データ分析に基づく現状

第2章から第3章までの各データ分析による現状を、下記のとおりまとめました。

基本的事項

- 平成27年度被保険者数は333,890人で前年度より1.88%増加しており、年々増加傾向にあります。(P6)
- 平成28年度の全世帯数791千世帯のうち高齢者世帯は202千世帯で25.5%を占めており、内訳は単独世帯が48.0%、夫婦のみ世帯が48.5%となっています。(P8)
- 平成27年の平均寿命は、男性が全国第2位、女性が第1位となっています。(P9)

(単位：年)

区 分		平均寿命(H27)		健康寿命(H25)		差
			順位		順位	
男性	長野県	81.75	2	79.80	1	1.95
	全国	80.77		78.72		2.05
女性	長野県	87.67	1	84.32	1	3.35
	全国	87.01		83.37		3.64

- 平成26年度の後期高齢者の死因割合は、全国と比較して、脳血管疾患は3.17ポイント、老衰は2.2ポイント、それぞれ高くなっていることが本県の特徴と言えます。(P11)

(単位：%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全国	悪性新生物 23.25	心疾患 16.78	肺炎 11.51	脳血管疾患 9.65	老衰 8.12
長野県	悪性新生物 20.75	心疾患 16.18	脳血管疾患 12.82	老衰 10.32	肺炎 8.98

医療費

- 医療費の4割強を入院が占めています。(P13)
- 平成27年度の1人当たり医療費は、全国で低い方から6番目ですが、年々伸びており伸び率は全国を上回っています。(P13)

介護保険との関係

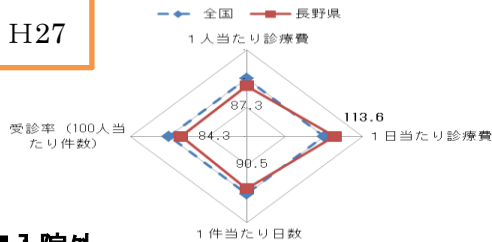
- 要介護・要支援認定者数は年々増加傾向にあり、介護度別では比較的軽度な要介護1、2が最も多くなっていることに伴い、要介護・要支援費用額は、軽度な要支援1、2と要介護1が全国平均を上回っています。(P20-21)
- 医療と介護の重なりでは、後期高齢者の95.2%は医療保険給付対象者、26.2%は介護保険給付対象者であり、そのうち、両保険からの給付対象者は25.6%です。(P22)
- 75歳以上の介護認定者の有病状況をみると、心血管病の中で脳血管疾患(脳卒中)が48.6%と最多です。また、後期高齢者になると筋骨格系疾患(92.2%)、認知症(41.6%)も大きな割合を占めています。(P23)

診療費（3要素分析）

■入院

年度	1人当たり診療費					1日当たり診療費					1件当たり日数					受診率（100人当たり件数）								
	全国		長野			全国		長野			全国		長野			全国		長野						
	金額 (円)	対前年度比 (%)	金額(円)	順位	対前年度比 (%)	順位	全国	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位	全国	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位	全国	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位
22	426,701	4.51	360,447	38	7.06	3	26,027	4.80	30,106	2	5.18	12	18.60	▲ 0.80	16.80	47	▲ 1.12	31	88.16	0.52	71.27	43	2.93	2
23	429,234	0.59	360,998	36	0.15	33	26,817	3.04	30,938	2	2.76	28	18.48	▲ 0.65	16.64	47	▲ 0.95	36	86.60	▲ 1.77	70.13	43	▲ 1.60	23
24	430,018	0.18	367,304	34	1.75	3	27,732	3.41	31,929	2	3.20	28	18.26	▲ 1.19	16.52	46	▲ 0.72	8	84.93	▲ 1.93	69.62	43	▲ 0.73	3
25	429,699	▲ 0.07	369,488	33	0.59	13	28,257	1.89	32,536	2	1.90	17	18.20	▲ 0.33	16.44	47	▲ 0.48	32	83.57	▲ 1.60	69.10	43	▲ 0.75	11
26	431,779	0.48	372,971	33	0.94	16	28,934	2.40	32,854	2	0.98	45	18.02	▲ 0.99	16.31	46	▲ 0.79	22	82.80	▲ 0.92	69.60	40	0.72	2
27	434,127	0.54	379,092	32	1.64	23	29,531	2.06	33,536	2	2.08	21	17.89	▲ 0.72	16.19	46	▲ 0.74	31	82.17	▲ 0.76	69.28	40	▲ 0.46	20

H27

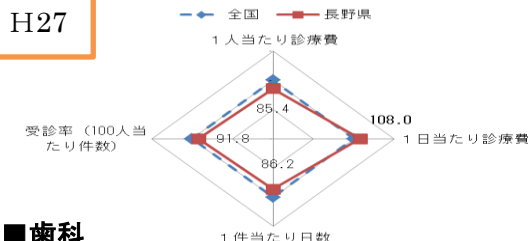


- ・1人当たり入院診療費は、年々増加の一途をたどり伸び率は全国を上回っています。
- ・1日当たり入院診療費は、全国第2位と高い状況が続いています。
- ・1件当たり入院日数は、全国第46-47位です。
- ・入院受診率の伸び率は、全国を上回っています。

■入院外

年度	1人当たり診療費					1日当たり診療費					1件当たり日数					受診率（100人当たり件数）								
	全国		長野			全国		長野			全国		長野			全国		長野						
	金額 (円)	対前年度比 (%)	金額(円)	順位	対前年度比 (%)	金額	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位	金額	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位	金額	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位	
22	267,814	0.23	232,038	42	0.00	33	8,009	2.44	9,097	6	1.51	41	2.11	0.48	1.76	47	2.33	9	1,582.22	▲ 2.96	1,453.11	43	▲ 3.23	27
23	269,125	0.49	234,874	41	1.22	8	8,202	2.41	9,278	6	1.99	31	2.07	▲ 1.90	1.73	47	▲ 1.70	4	1,584.84	0.17	1,460.71	43	0.52	18
24	269,299	0.06	232,314	43	▲ 1.09	44	8,400	2.41	9,354	10	0.82	46	2.01	▲ 2.90	1.70	47	▲ 1.73	6	1,593.55	0.55	1,464.99	43	0.29	39
25	271,737	0.91	232,802	43	0.21	41	8,650	2.98	9,541	10	2.00	41	1.97	▲ 1.99	1.66	47	▲ 2.35	17	1,598.31	0.30	1,467.55	43	0.17	37
26	270,037	▲ 0.63	230,214	43	▲ 1.11	41	8,781	1.51	9,583	10	0.44	46	1.92	▲ 2.54	1.64	46	▲ 1.20	4	1,598.31	0.00	1,466.38	40	▲ 0.08	31
27	273,722	1.36	233,686	44	1.51	19	9,077	3.37	9,801	11	2.27	39	1.88	▲ 2.08	1.62	46	▲ 1.22	3	1,599.88	0.10	1,469.45	40	0.21	19

H27

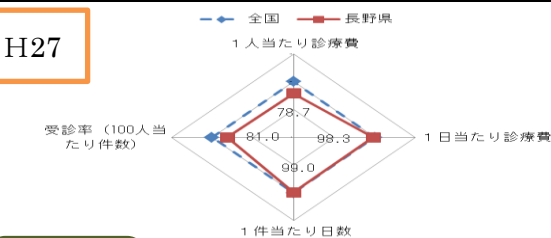


- ・1人当たり入院外診療費は、年々増加傾向にありますが、全国よりは低い水準で推移しています。
- ・1日当たり入院外診療費は、全国を大きく上回り、全国第10位程度を推移しています。
- ・1件当たり入院外日数は、全国第46-47位です。

■歯科

年度	1人当たり診療費					1日当たり診療費					1件当たり日数					受診率（100人当たり件数）								
	全国		長野			全国		長野			全国		長野			全国		長野						
	金額 (円)	対前年度比 (%)	金額(円)	順位	対前年度比 (%)	順位	全国	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位	全国	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位	全国	対前年度比 (%)	長野	順位	対前年度比 (%)	順位
22	28,317	4.28	22,051	35	2.92	32	6,913	1.24	6,755	36	1.15	24	2.30	▲ 1.29	2.29	24	▲ 1.29	32	178.15	4.20	142.66	31	3.16	38
23	29,409	3.86	22,729	34	3.07	37	6,955	0.61	6,772	36	0.25	32	2.25	▲ 2.17	2.24	24	▲ 2.18	29	187.76	5.39	149.86	31	5.05	29
24	30,311	3.07	22,903	39	0.77	47	7,016	0.88	6,798	36	0.38	36	2.20	▲ 2.22	2.18	24	▲ 2.68	42	196.32	4.56	154.51	33	3.10	45
25	31,133	2.71	23,677	37	3.38	13	6,994	▲ 0.31	6,785	35	▲ 0.19	22	2.16	▲ 1.82	2.14	24	▲ 1.83	28	205.97	4.92	163.17	33	5.60	10
26	31,926	2.55	24,596	36	3.88	9	7,034	0.57	6,916	32	1.93	6	2.11	▲ 2.31	2.08	27	▲ 2.80	36	215.50	4.63	171.08	31	4.85	13
27	32,747	2.57	25,766	34	4.76	2	7,067	0.47	6,946	32	0.43	15	2.06	▲ 2.37	2.04	26	▲ 1.92	15	224.58	4.21	181.87	29	6.31	2

H27



- ・歯科に関しては、1人当たり診療費、1日当たり診療費、1件当たり日数、受診率ともに全国より下回っています。27年度は一人当たり診療費、受診率の伸び率が全国第2位と大きく伸びました。

長野県の特徴

- ◆入院・入院外ともに、1日当たり診療費は非常に高く、1件当たり日数が非常に短いことがいえます。

疾 病

- 循環器系の疾患は、入院・入院外とも医療費割合が第1位と高く、中年期頃から徐々に増加し、高齢になるにつれ高まる傾向にあります。内訳では、脳血管疾患・虚血性心疾患が約4割を占め、高血圧症などの生活習慣病の影響が考えられます。(P24-28)
- 腎尿路生殖器系の疾患は、入院外の医療費割合で第2位と高く、30代以降、その割合が高まる傾向があります。特に男性に多く、65歳から74歳では、4割強を占めています。内訳では腎不全が7割強を占めており、高額かつ長期療養が必要な人工透析患者が増加しています。(P26-28、37)
- 筋骨格系の疾患は、入院外の医療費割合で第3位であり、年齢では75歳以上、性別では女性の割合が高いという特徴があります。内訳では、関節症と脊椎障害で5割強を占め、加齢に伴い生じてくるものが大半を占めています。(P26-27、29、31)
- 主に動脈硬化の進行等により発症する心血管病（脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症等）の背景には基礎疾患があり、患者の8～9割は高血圧症を保持しています。また、高血圧症だけでなく、糖尿病や脂質異常症等の複数の基礎疾患の保有者が多く、加齢とともに動脈硬化を進める要因になっています。(P34-35、37)
- 長期入院（6か月以上）は、約4割が脳血管疾患に罹患しています。脳梗塞等は再発率も高く、手術後のリハビリによる長期入院が考えられます。(P39)
- 重複・頻回受診者等の状況（人口10万対）では、重複服薬者が最も多くなっています。(P41)

健康診査

- 平成27年度の健診受診率は29.2%で、全国平均よりも2.4%上回っていますが、受診対象者の制限が受診率に影響しています。(P42)
- 健診受診者のうち、約6割には受診勧奨判定値があり、約2割には重症度の高いレベルがあります。検査値の内訳では、特に高血圧の治療をしていない方、治療中でも血圧Ⅱ度以上の方が多い状況です。(P43-44)
- 75歳以上男性の16.5%、女性の25.6%、85歳以上男性の23.5%、女性の29.9%がBMI20以下で、低栄養傾向にあります。(P45)

歯科健診

- 歯科健診の結果、約6割が要治療判定、約2割が要指導判定でした。口腔機能評価（嚥下機能、舌機能、咀嚼能力、口腔乾燥等）では、口腔乾燥（要指導）が最も多い状況です。(P46)

3 健康課題の抽出

各データから、当広域連合の後期高齢者医療に係る健康課題を、下記のとおりまとめました。

課 題

- 1 医科医療費に占める生活習慣病の割合が4割強と大きく、その早期発見と重症化予防には若年期からの対応が必要ですが、国民健康保険や被用者保険との連携が十分にできていません。
- 2 健診受診者の約6割に受診勧奨判定値があり、約2割は重症度の高いレベルにありますが、医療未治療者への受診勧奨や治療中の者に対する重症化予防といった事後指導が必ずしも十分に行われていません。
- 3 口腔機能の衰えが心身機能の低下に深く関連していますが、歯科健診の結果が施策に反映されていません。
- 4 高齢者は、加齢が進むと筋骨格系の有病率が高まるとともに介護給付対象者が一定の割合で発生し、医療と介護が重なり合う状況にありますが、介護保険部門との連携が十分ではありません。
- 5 後期高齢者の特性として、フレイルが顕著に進行し複数の慢性疾患の保有により包括的な疾病管理が必要となりますが、保健事業が必ずしも個人差に応じた対応になっていません。
- 6 一部の市町村において、KDBシステムの活用や保健・医療・介護の各部門の連携がなされていない状況が見受けられます。

4 健康課題の目的・目標

目的・目標

＜ 目 的 ＞

被保険者が、自立して日常生活を送ることができる健康寿命の延伸

＜ 重点目標 ＞

- 1 疾病の発症や重症化予防のため、継続した生活習慣病対策を推進します。
- 2 高齢者の特性を踏まえ、低栄養、運動機能低下などを予防するフレイル対策事業に取り組みます。
- 3 効果的な保健事業を実施するための体制整備に取り組みます。

第5章 保健事業の目的と目標設定

■目標設定の考え方

「保健事業の実施計画（データヘルス計画）策定の手引き」（平成29年9月8日 厚生労働省保険局高齢者医療課）に示された4つの視点に立った指標設定を行いました。

S（ストラクチャー指標）

保健事業を実施するための仕組みや体制等を評価する指標

P（プロセス指標）

保健事業の目的や目標達成に向けた過程（手順）や活動状況を評価する指標

Op（アウトプット指標）

保健事業の目的や目標達成のために行われた、保健事業の実施状況や実施量などの結果を示す指標

Oc（アウトカム指標）

保健事業を実施したことによる目的、目標の達成状況や成果を評価する指標

ご当地健康体操

県内の市町村でも、地域独自の体操や健康教室でフレイル予防の取組を行っています。須坂市の健康体操サークルでは、「ドレミの歌」「県歌 信濃の国」などを歌いながらリズムカルに全身を動かすことで、加齢とともに衰える足腰の筋肉や脳を活性化させる効果を狙った「長寿脳体操 須坂エクササイズ」と呼ばれる体操が盛んです。

また、御代田町でも転倒予防体操として、「唱歌 故郷」「サザエさん」などの親しみのある音楽に振付をしたオリジナル体操を行っています。その他、健康づくりと介護予防を行うため、「口腔ケア」「栄養改善教室」等、年間を通して開催しています。

長寿県の本県の中でも、須坂市、御代田町の要介護認定率は、県平均を下回っており、住民の健康意識も高いものがあります。



長寿脳体操 須坂エクササイズ（須坂市）



転倒予防体操（御代田町）

■保健事業一覧表

現状分析による課題を受け、今後展開していく保健事業を以下のとおり行っていきます。

重点 目標	課題 番号	事業名					
		事業目的	指 標	区 分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
疾病の 早期発見・ 重症化予 防等	1・2 4・5 6	健康診査事業					
		生活習慣病等を早期発見し重症化への予防を図る。	受診率	P	30.4%(H28)	前年度+1%	35%以上
			健診結果を活用した取組人数の割合	Op	64.1%(H28)	60%以上	60%以上
			健診結果を活用した市町村の割合	Op	71.4%(H28)	前年度+4%	100%
	重症度の高い受診者割合		Oc	17.4%(H28)	減少	減少	
	3・5	歯科健診事業					
		口腔機能低下や生活習慣病に関係のある歯周病などを早期に発見し、肺炎等の疾病予防につなげる。	受診機会	P	1	2以上	2以上
			受診率	P	13.5%(H28)	前年度+1%	20.5%以上
			健診結果を活用した取組人数の割合	Op	100%(H28)	100%	100%
	健診結果を活用した市町村の割合		Op	9.1%(H28)	9.1%以上	9.1%以上	
	1・2 3・5	重症化予防事業					
		健診結果等を活用し、受診勧奨や保健指導などを行う。	実施市町村数	S	1	前年度+1	7以上
			対象者への実施割合	Op	事業実施中	30%超	30%超
	5	重複・頻回受診者等訪問指導事業					
		適正受診と服薬の指導により、健康の保持・増進と医療費の適正化を図る。	実施市町村数	S	1	前年度+1	7以上
			改善割合	Oc	事業実施中	50%以上	50%以上
	5	後発医薬品使用促進事業					
		後発医薬品(ジェネリック医薬品)への使用促進を図る。	利用差額通知回数	P	1	2以上	2以上
			ジェネリック医薬品使用率	Oc	66.4%(H28)	前年度+2%	80%以上
フレイル 予防	4・5	高齢者の特性(フレイルなど)を踏まえた保健事業					
		低栄養・筋量低下等による心身機能低下の予防を図る。	実施市町村数	S	3	前年度+1	9以上
			対象者への実施割合	Op	事業実施中	30%超	30%超
	歯科健診事業(再掲)						
効果的な保健事業体制の整備	1・2	長寿・健康増進事業等					
		被保険者の健康づくりに資する市町村の活動を支援する。	実施市町村数	S	66	66以上	66以上
	1・2 3・5 6	医療費分析事業					
		レセプトデータや健診結果の分析を行い、効果的な保健事業を実施する。	KDBへの健診結果登録市町村数	S	39(H28)	前年度+6	77 (全市町村)
			KDB分析結果の活用市町村数	P	22(H28)	前年度+8	77 (全市町村)
	5	医療費通知送付事業					
		健康や医療に関する理解を深めてもらうとともに、適正な受診を促進する。	対象者	P	一定額以上の被保険者	全被保険者	全被保険者
	1・2 3・4 5・6	市町村等との連携事業					
		市町村担当者や保険者協議会等と情報や課題の共有を図り、効果的な保健事業を実施する。	市町村を対象とした研修会の開催	S	未実施	年1回以上	年1回以上
			圏域ごとの意見交換会の開催	P	10圏域	10圏域	10圏域
保険者協議会等との連携	P		連携	健康情報の提供関係団体の拡大	健康情報の提供関係団体の拡大		

重点項目１：疾病の早期発見・重症化予防等

1 後期高齢者健康診査事業

(1) 事業目的

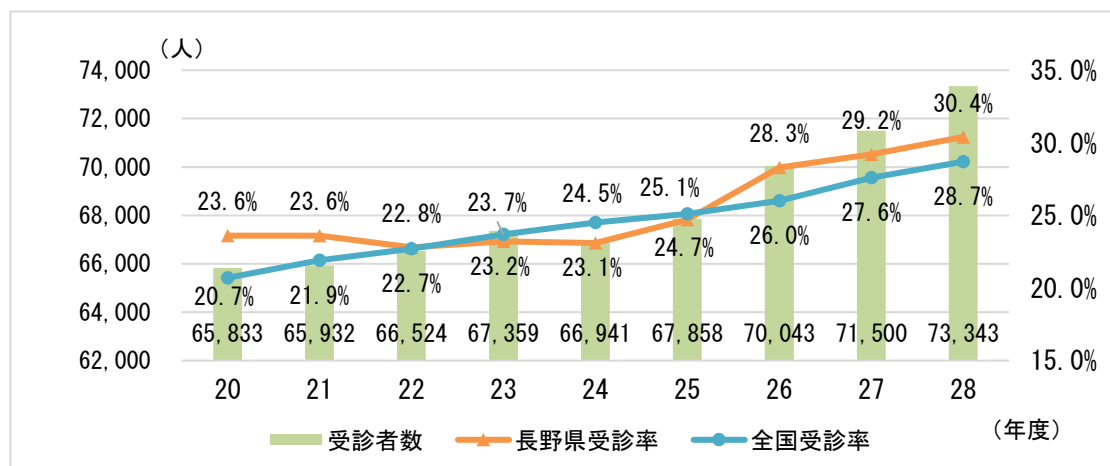
健康保持、増進のため生活習慣病等を早期発見し重症化への予防を図るため、市町村と連携し、受診率及び事後指導者割合の向上を目指す。

※健康診査推進計画は本計画と整合性を図り、毎年度策定

(2) 現状

■後期高齢者の健康診査の状況

(単位：人，％)



(3) 成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
受診率	P	30.4% (H28)	前年度＋1%	35%以上
健診結果を活用した取組人数の割合	Op	64.1% (H28)	60%以上	60%以上
健診結果を活用した市町村の割合	Op	71.4% (H28)	前年度＋4%	100%
重症度の高い受診者割合	Oc	17.4% (H28)	減少	減少

(新規)

- ・実施要綱の見直しを行い、受診対象者の拡大を図る。
- ・市町村と連携し、健診結果により、重症度の高いレベルにある被保険者に対し、訪問等により事後指導を行う。
- ・市町村と協議し、健診未受診者に対しての介入体制を検討する。

(継続)

- ・市町村と連携し、広報等により啓発を行い、受診率の向上を目指す。
- ・受診者数の拡大を図るため、市町村への財政支援を行う。

2 歯科健康診査事業

(1) 事業目的

口腔機能低下や生活習慣病に関係のある歯周病などを早期に発見し、肺炎等の疾病予防につなげるため、市町村と連携して受診者の増加を図るとともに、健診結果に基づき医療機関への受診勧奨や介護予防事業へつなげる。

(2) 現状

	平成 27 年度	平成 28 年度
対 象 者 数 (人)	22,479	25,590
受 診 者 数 (人)	2,692	3,467
受 診 率 (%)	12.0	13.5

(3) 成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
受診機会	P	1	2以上	2以上
受診率	P	13.5%(H28)	前年度+1%	20.5%以上
健診結果を活用した取組人数の割合	Op	100%(H28)	100%	100%
健診結果を活用した市町村の割合※	Op	9.1%(H28)	9.1%以上	9.1%以上

※下記の新規取組を指す

(新規)

- ・市町村と連携し、歯科健診結果により、医療機関への受診勧奨や介護予防事業につなげる。

(拡充)

- ・受診対象年齢区分及び受診期間の拡大を検討する。

(継続)

- ・市町村と連携し、広報等により歯科健康診査の啓発を行い、受診率の向上を図る。

3 重症化予防事業

(1) 事業目的

健診結果を活用し、生活習慣病等の重症化リスクが高い方に対し、かかりつけ医や市町村と連携しながら、受診勧奨や訪問等により保健指導等を行う。

(2) 現状（モデル事業として実施）

喬木村（平成 29 年度事業実施中）

(3) 成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
実施市町村数	S	1	前年度+1	7以上
対象者への実施割合	Op	事業実施中	30%超	30%超

(継続)

- ・圏域ごとの意見交換会において、先進事例の紹介及び市町村実施への働きかけを行う。
- ・必要に応じて、実施市町村とかかりつけ医及び医師会との連携を促し、円滑な事業の実施を目指す。

4 重複・頻回受診者等訪問指導事業（適正受診・服薬啓発事業）

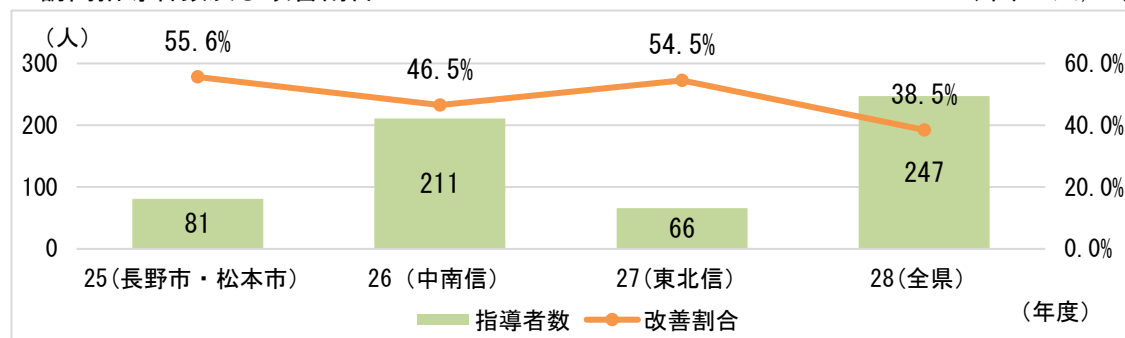
（１）事業目的

一定数以上の医療機関等への重複・頻回受診者及び重複服薬者等に対し、訪問等により療養上の日常生活相談指導、受診及び服薬に関する相談指導等を行うことにより、被保険者の健康の保持・増進と医療費の適正化を図る。

（２）現状

■訪問指導者数及び改善割合

（単位：人，％）



（３）成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
実施市町村数	S	1	前年度＋1	7以上
改善割合	Oc	事業実施中	50%以上	50%以上

（新規）

- ・効果的な事業を実施するため、業者委託のほか、住民に身近な市町村での実施体制を増加させる。
- ・重複服薬者の改善に向け、市町村等と連携した事業の実施を目指す。

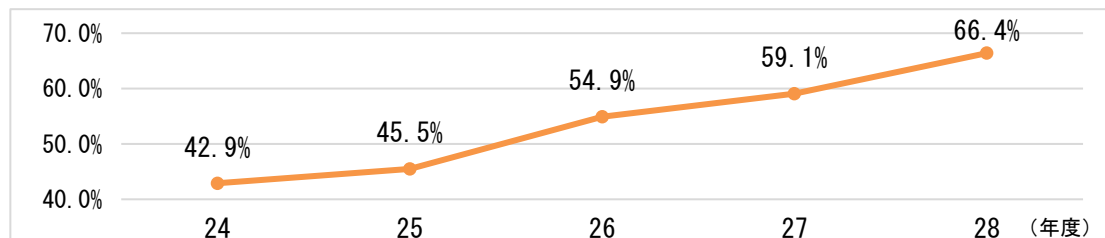
5 後発医薬品（ジェネリック医薬品）使用促進事業

（１）事業目的

被保険者の自己負担の軽減及び医療費の削減を図るため、先発医薬品から後発医薬品（ジェネリック医薬品）への使用促進を図る。

（２）現状

■後発医薬品使用率（年度平均値）



（３）成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
利用差額通知回数	P	1	2以上	2以上
ジェネリック医薬品使用率	Oc	66.4%(H28)	前年度+2%	80%以上

（新規）

- ・ 発送時期・回数、対象者等の見直しを検討する。
- ・ 保険者協議会等と連携し、使用率向上策を検討する。

$$\text{使用率（新指標）} = \frac{\text{後発医薬品の数量}}{\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量} + \text{後発医薬品の数量}}$$

重点項目２：フレイル予防対策事業

6 低栄養防止・心身機能低下予防事業

（１）事業目的

後期高齢者の特性である低栄養・筋量低下等による心身機能低下の予防を図るため、市町村と連携して実施する。また、各市町村の取組事例等の紹介により、市町村の事業実施を促す。

（２）現状（モデル事業として実施）

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度
実施市町村	佐久市、塩尻市	佐久市、塩尻市、小諸市

（３）成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
実施市町村数	S	3	前年度+1	9以上
対象者への実施割合	Op	事業実施中	30%超	30%超

（継続）

- ・ 圏域ごとの意見交換会において、先進事例の紹介及び市町村実施への働きかけを行う。
- ・ 必要に応じて、実施市町村とかかりつけ医及び医師会との連携を促し、円滑な事業の実施を目指す。

重点項目３：保健事業等推進体制の整備

7 長寿・健康増進事業等による財政支援事業

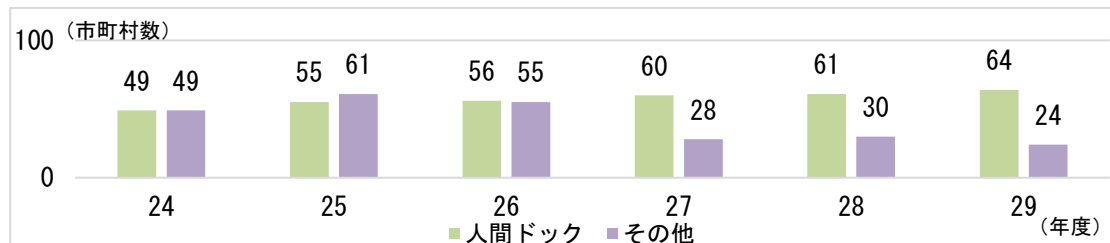
(1) 事業目的

被保険者の健康づくりに資する市町村の活動を支援する。

(2) 現状

■長寿・健康増進事業実施市町村数

(単位：市町村)



※その他の内訳は、健康診査（追加項目）、健康教育・健康相談、運動・健康施設、社会参加等。

(3) 成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
実施市町村数	S	66	66以上	66以上

(新規)

- ・保険者インセンティブ（特別調整交付金）の活用等により、市町村の活動を支援する。

(継続)

- ・圏域ごとの意見交換会において周知するとともに、健康診査の事後指導実施市町村に対し助成を行い、実施市町村の増加を図る。

8 医療費等分析事業

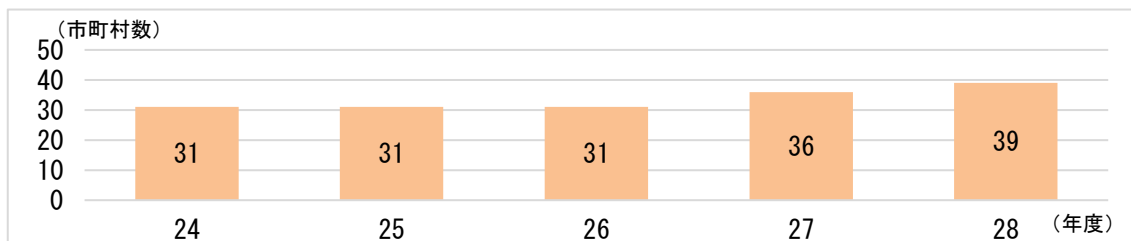
(1) 事業目的

レセプトデータや健診結果の分析を行うことにより、後期高齢者医療に関する現状と課題を市町村と情報共有し、ターゲットを絞った効果的な保健事業を実施する。

(2) 現状

■KDBシステム健診結果登録状況

(単位：市町村)



(3) 成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
KDBへの健診結果登録市町村数	S	39(H28)	前年度+6	77 (全市町村)
KDB分析結果の活用市町村数	P	22(H28)	前年度+8	77 (全市町村)

(継続)

- ・圏域ごとの意見交換会において、KDB システムへの健診データ等の未登録市町村への啓発を行うとともに、健診データを活用した事後指導の実施を促す。
- ・圏域単位等の医療情報分析データを、市町村や保険者協議会等に継続的に提供する。

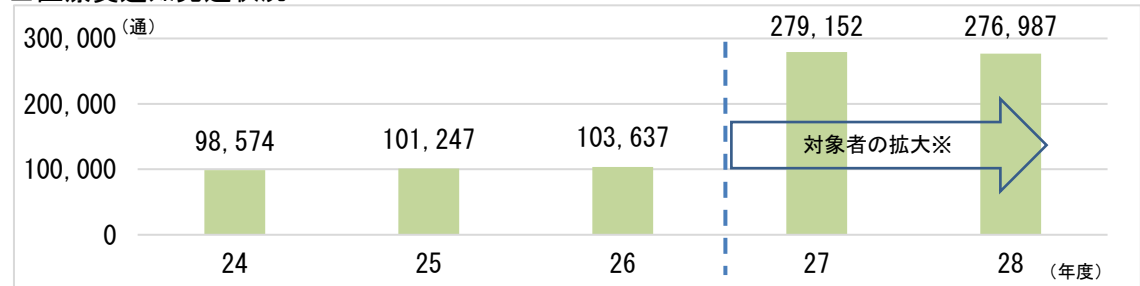
9 医療費通知送付事業

(1) 事業目的

一定期間にかかった医療費の明細を送付することで、健康や医療に関する理解を深めてもらうとともに、受診履歴を確認することで適正な受診を促進する。

(2) 現状

■医療費通知発送状況



※27年度から対象期間の総医療費が15万円以上の被保険者に対し送付。(26年度以前は、高額療養費支給対象者及び1箇月で柔整・はり灸・あんま・マッサージを10回以上受診した被保険者)

(3) 成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
対象者	P	一定額以上の被保険者	全被保険者	全被保険者

(新規)

- ・国の制度改正を踏まえて、全被保険者に対し医療費通知を発送する。

10 市町村等との連携事業

(1) 事業目的

市町村担当者と継続的に意見交換会を行い、後期高齢者の健康課題の共有を図るとともに、地域包括ケア推進のための支援を行う。また、保険者協議会等を通じ、後期高齢者の健康課題等の情報を提供し、効果的な保健事業の実施に向け、医療関係団体への働きかけを進める。

(2) 現状

- ・市町村との意見交換会

平成 28 年度	平成 29 年度
10 圏域	10 圏域

(3) 成果指標達成への取組

指 標	区分	現状 (H29)	短期目標 (年度ごと)	長期目標 (H35)
市町村を対象とした研修会の開催	S	未実施	年1回以上	年1回以上
圏域ごとの意見交換会の開催	P	10圏域	10圏域	10圏域
保険者協議会等との連携	P	連携	健康情報の提供 関係団体の拡大	健康情報の提供 関係団体の拡大

（新規）

- ・高齢者の特性を踏まえた効果的な保健事業を実施するため、市町村職員を対象とした研修会を実施する。

（継続）

- ・保健事業の円滑な実施に向け、圏域単位で市町村との意見交換会を開催し、後期、国保、介護予防担当との連携を深め、後期高齢者の健康課題を共有する。
- ・保険者協議会や医療関係団体の会議等に積極的に参加し、後期高齢者の医療情報等の分析結果を提供し、健康課題を共有する。

参考資料

【目次】

1	国保・後期のライフステージでみた市町村別健診・医療・介護データ	62
2	1人当たり医療費金額順年度別推移	64
3	1人当たり診療費の年度別推移	65
4	1人当たり入院診療費年度別推移	66
5	1人当たり入院外診療費年度別推移	67
6	1日当たり入院診療費年度別推移	68
7	1日当たり入院外診療費年度別推移	69
8	1件当たり入院日数年度別推移	70
9	1件当たり入院外日数年度別推移	71
10	受診率入院（100人当たり件数）年度別推移	72
11	受診率入院外（100人当たり件数）年度別推移	73
12	施設別全国との比較・病床別全国比較（平成28年10月1日）	74
13	平均在院日数年度別推移	75

※同規模広域連合（被保険者数が近い、又近県）＝新潟県、茨城県、岐阜県、群馬県とする。

※下太下線は、全国平均値を表す。

※2から11、13は、『後期高齢者医療事業状況報告（厚生労働省）』を当広域連合で編集したものである。

1【健康日本21（図1）（P2）に基づき

国保・後期のライフステージでみた市町村別健診・医療・介護データ】

平成27年度

図1の 流れ	特定健診・保健指導の実施率向上				治療を受けているのか		短期的な目標		中長期的な目標（腎）				医療費の伸びを抑制できる				介護認定率の減少		図1の 流れ	
	特定健診 受診率		保健指導 実施率		受療率 ※2		生活習慣病 保有率		人工透析者数 ※3				1人当たり医療費 （外来）※4		1人当たり医療費 （入院）※4		介護認定率 （1号）			
	国民健康保険（0～74歳）								後期高齢者医療（75歳～） ※65～74歳（障害認定）を含む								※1			
順位	市町村名	%	市町村名	%	市町村名		市町村名	%	市町村名	人口100万対	市町村名	人口100万対	市町村名	円	市町村名	円	市町村名	%	順位	
市	1	諏訪市	61.9	千曲市	91.2	須坂市	771.5	飯山市	41.5	大町市	1,125.2	飯田市	1,620.5	東御市	34,993	飯山市	33,411	松本市	22.1	1
	2	伊那市	50.5	駒ヶ根市	89.2	千曲市	743.5	須坂市	40.7	塩尻市	1,011.3	上田市	1,403.4	駒ヶ根市	33,724	岡谷市	33,233	長野市	21.8	2
	3	須坂市	49.7	伊那市	84.2	諏訪市	731.7	伊那市	39.6	須坂市	1,005.4	駒ヶ根市	1,305.9	松本市	33,524	大町市	32,857	上田市	21.5	3
	4	中野市	49.6	飯田市	81.4	安曇野市	730.6	千曲市	39.4	茅野市	961.5	岡谷市	1,298.8	小諸市	33,278	千曲市	32,418	飯田市	20.7	4
	5	長野市	47.9	上田市	73.6	長野市	728.0	安曇野市	39.4	松本市	918.7	小諸市	1,217.5	上田市	33,155	上田市	31,958	大町市	20.2	5
	6	茅野市	46.4	東御市	65.4	飯山市	721.7	中野市	39.2	安曇野市	904.9	大町市	1,187.7	千曲市	33,080	須坂市	31,822	安曇野市	20.2	6
	7	長野県	45.8	塩尻市	57.4	伊那市	714.2	長野市	38.8	伊那市	866.3	茅野市	1,153.5	諏訪市	32,949	飯田市	31,060	東御市	20.0	7
	8	大町市	45.6	佐久市	56.1	駒ヶ根市	710.7	岡谷市	38.5	岡谷市	786.9	千曲市	1,111.3	岡谷市	32,888	長野県	30,250	飯山市	19.9	8
	9	東御市	45.4	岡谷市	53.8	松本市	700.0	駒ヶ根市	38.4	長野県	755.3	長野県	1,106.0	伊那市	32,721	塩尻市	30,168	中野市	19.6	9
	10	松本市	43.7	大町市	50.0	上田市	693.9	諏訪市	38.3	飯田市	748.7	中野市	1,101.3	長野市	32,385	長野市	30,032	長野県	19.6	10
	11	千曲市	43.7	茅野市	50.0	中野市	692.9	大町市	38.0	中野市	733.0	松本市	1,056.5	飯田市	32,288	安曇野市	29,667	諏訪市	19.2	11
	12	安曇野市	42.4	諏訪市	47.9	東御市	690.5	長野県	37.8	駒ヶ根市	702.6	長野市	1,027.3	安曇野市	31,440	諏訪市	29,596	塩尻市	19.0	12
	13	塩尻市	42.3	長野県	47.0	塩尻市	685.4	塩尻市	37.7	小諸市	669.3	伊那市	987.8	塩尻市	31,280	松本市	28,545	佐久市	18.9	13
	14	飯山市	41.6	須坂市	45.1	岡谷市	683.4	上田市	36.9	長野市	658.1	塩尻市	981.1	長野県	30,755	茅野市	28,531	茅野市	18.5	14
	15	佐久市	39.9	安曇野市	41.6	長野県	694.3	飯田市	36.9	佐久市	653.7	諏訪市	908.2	茅野市	30,289	東御市	28,377	千曲市	17.7	15
	16	小諸市	39.1	小諸市	36.3	飯田市	672.3	東御市	36.8	上田市	643.0	安曇野市	879.4	須坂市	30,021	佐久市	28,246	岡谷市	17.5	16
	17	駒ヶ根市	37.6	松本市	35.4	茅野市	658.5	松本市	36.7	飯山市	642.5	須坂市	842.6	大町市	29,957	中野市	27,371	小諸市	16.9	17
	18	上田市	37.6	中野市	35.1	小諸市	652.6	小諸市	36.4	諏訪市	641.1	飯山市	767.4	佐久市	29,935	伊那市	27,333	伊那市	16.7	18
	19	岡谷市	36.8	長野市	22.0	佐久市	640.5	佐久市	35.8	東御市	595.6	東御市	758.3	飯山市	29,249	小諸市	27,164	須坂市	15.9	19
	20	飯田市	33.8	飯山市	20.9	大町市	639.1	茅野市	34.7	千曲市	587.6	佐久市	635.3	中野市	29,237	駒ヶ根市	24,073	駒ヶ根市	15.8	20
町	1	池田町	66.4	池田町	91.5	坂城町	842.9	坂城町	46.3	小布施町	1,275.3	阿南町	2,545.8	坂城町	36,164	小海町	35,696	長和町	24.2	1
	2	木曽町	64.4	飯島町	90.5	小布施町	780.0	南木曽町	45.5	木曽町	1,190.8	上松町	2,331.8	南木曽町	35,720	高森町	35,197	下諏訪町	20.3	2
	3	高森町	60.7	松川町	84.6	阿南町	764.2	阿南町	45.2	信濃町	1,090.0	長和町	2,093.2	箕輪町	33,448	長和町	34,363	南木曽町	20.3	3
	4	南木曽町	55.5	信濃町	80.5	池田町	733.2	池田町	43.5	上松町	964.9	辰野町	1,987.6	辰野町	33,065	坂城町	34,095	立科町	19.6	4
	5	松川町	55.0	木曽町	80.5	飯綱町	727.7	小布施町	43.0	軽井沢町	960.3	南木曽町	1,763.4	信濃町	33,019	佐久穂町	33,182	長野県	19.6	5
	6	飯島町	55.0	坂城町	79.7	飯島町	716.0	上松町	42.9	御代田町	909.1	坂城町	1,692.6	軽井沢町	32,763	辰野町	32,627	富士見町	19.5	6
	7	坂城町	54.1	高森町	77.8	南木曽町	712.2	飯綱町	42.4	下諏訪町	798.8	木曽町	1,488.4	池田町	32,443	下諏訪町	32,202	上松町	19.4	7
	8	山ノ内町	53.8	箕輪町	75.1	辰野町	711.7	木曽町	41.0	長野県	755.3	高森町	1,380.3	松川町	32,053	信濃町	32,202	飯綱町	19.4	8
	9	阿南町	52.5	長和町	73.0	下諏訪町	709.8	信濃町	40.8	高森町	687.0	池田町	1,366.1	立科町	32,008	飯綱町	31,770	池田町	19.3	9
	10	小海町	51.2	小布施町	72.0	信濃町	696.1	辰野町	40.4	立科町	654.4	立科町	1,308.7	飯綱町	31,760	長野県	30,250	山ノ内町	19.1	10
	11	富士見町	50.8	御代田町	71.3	長野県	694.3	箕輪町	39.1	南木曽町	628.5	飯綱町	1,306.9	小布施町	31,688	富士見町	28,103	阿南町	18.9	11
	12	佐久穂町	49.2	南木曽町	70.6	箕輪町	691.8	飯島町	38.6	富士見町	596.9	松川町	1,247.8	高森町	31,221	立科町	27,822	木曽町	18.6	12
	13	御代田町	47.6	上松町	70.3	高森町	685.2	長和町	38.2	飯綱町	593.4	飯島町	1,194.5	長和町	31,185	箕輪町	27,344	佐久穂町	18.3	13
	14	上松町	47.5	山ノ内町	68.6	立科町	672.5	山ノ内町	38.2	松川町	590.1	箕輪町	1,145.0	長野県	30,755	阿南町	27,134	信濃町	17.9	14
	15	飯綱町	47.2	辰野町	65.6	山ノ内町	663.4	立科町	37.8	小海町	588.8	下諏訪町	1,139.5	下諏訪町	30,401	御代田町	26,921	松川町	17.9	15
	16	信濃町	47.1	阿南町	62.7	上松町	661.6	下諏訪町	37.8	辰野町	582.9	長野県	1,106.0	上松町	30,386	南木曽町	26,869	飯島町	17.4	16
	17	長和町	46.8	立科町	58.4	長和町	628.1	長野県	37.8	坂城町	582.2	山ノ内町	1,071.9	飯島町	30,339	軽井沢町	26,577	辰野町	16.7	17
	18	小布施町	46.3	富士見町	50.4	木曽町	627.6	高森町	36.8	池田町	487.9	小海町	1,046.8	富士見町	30,046	松川町	26,154	小海町	16.1	18
	19	立科町	46.3	飯綱町	50.0	松川町	618.1	富士見町	35.1	長和町	445.9	富士見町	934.0	山ノ内町	29,859	池田町	25,731	小布施町	15.9	19
	20	長野県	45.8	長野県	47.0	富士見町	597.8	松川町	34.6	箕輪町	433.1	佐久穂町	862.5	御代田町	28,969	小布施町	23,908	坂城町	15.5	20
	21	辰野町	45.6	軽井沢町	44.6	小海町	595.6	佐久穂町	33.5	佐久穂町	417.4	信濃町	790.3	小海町	28,875	山ノ内町	23,870	軽井沢町	15.4	21
	22	箕輪町	44.0	佐久穂町	32.4	佐久穂町	593.8	小海町	33.3	飯島町	412.5	小布施町	774.3	木曽町	28,441	飯島町	23,238	高森町	15.3	22
	23	下諏訪町	36.2	下諏訪町	31.1	軽井沢町	592.3	御代田町	31.8	阿南町	370.3	軽井沢町	684.7	佐久穂町	28,168	木曽町	22,552	箕輪町	14.8	23
	24	軽井沢町	34.0	小海町	15.4	御代田町	590.4	軽井沢町	31.7	山ノ内町	369.6	御代田町	646.9	阿南町	25,850	上松町	21,143	御代田町	13.7	24

平成27年度

図1の 流れ ※1	特定健診・保健指導の実施率向上				治療を受けているのか		短期的な目標		中長期的な目標（腎）				医療費の伸びを抑制できる				介護認定率の減少		図1の 流れ ※1	
	特定健診 受診率		保健指導 実施率		受療率 ※2		生活習慣病 保有率		人工透析者数 ※3				1人当たり医療費 （外来）※4		1人当たり医療費 （入院）※4		介護認定率 （1号）			
	国民健康保険（0～74歳）								後期高齢者医療（75歳～） ※65～74歳（障害認定）を含む											
順位	市町村名	%	市町村名	%	市町村名		市町村名	%	市町村名	人口100万対	市町村名	人口100万対	市町村名	円	市町村名	円	市町村名	%	順位	
村	1	喬木村	71.5	売木村	166.7	根羽村	882.7	根羽村	54.5	平谷村	1,782.5	天龍村	2,341.7	生坂村	39,678	北相木村	45,268	北相木村	24.1	1
	2	大鹿村	68.6	平谷村	100.0	筑北村	822.7	大桑村	50.2	泰阜村	1,597.4	宮田村	2,278.4	宮田村	36,585	大鹿村	41,097	麻績村	22.0	2
	3	高山村	68.2	木祖村	100.0	高山村	794.1	筑北村	49.8	山形村	1,558.8	木島平村	2,158.1	北相木村	35,997	小川村	38,921	小川村	21.0	3
	4	麻績村	67.4	中川村	92.2	麻績村	790.8	麻績村	46.7	筑北村	1,370.4	北相木村	2,118.6	筑北村	34,819	青木村	36,573	青木村	20.6	4
	5	中川村	63.9	根羽村	90.0	大桑村	778.3	木祖村	45.4	麻績村	1,357.3	生坂村	2,060.8	松川村	34,504	豊丘村	33,307	小谷村	20.3	5
	6	豊丘村	60.3	宮田村	85.7	青木村	764.2	高山村	45.2	天龍村	1,221.7	筑北村	2,039.3	中川村	33,089	生坂村	32,840	原村	19.9	6
	7	筑北村	59.5	松川村	82.5	木祖村	743.4	青木村	43.0	阿智村	1,160.4	大桑村	1,865.8	麻績村	32,020	高山村	32,821	筑北村	19.9	7
	8	南相木村	59.2	麻績村	81.3	松川村	735.4	売木村	42.4	青木村	1,092.4	根羽村	1,863.4	南箕輪村	31,767	下條村	31,999	南牧村	19.6	8
	9	松川村	57.7	大桑村	80.0	野沢温泉村	722.6	栄村	42.2	生坂村	1,030.4	喬木村	1,853.8	白馬村	31,596	野沢温泉村	31,977	長野県	19.6	9
	10	宮田村	57.6	南箕輪村	76.3	喬木村	722.4	喬木村	41.4	木島平村	1,019.6	王滝村	1,750.7	王滝村	31,370	南牧村	31,368	根羽村	19.2	10
	11	下條村	57.4	筑北村	76.2	中川村	721.8	中川村	40.7	小川村	992.1	泰阜村	1,553.1	野沢温泉村	30,885	原村	31,143	南相木村	19.1	11
	12	川上村	57.0	高山村	75.9	栄村	717.9	松川村	40.7	大桑村	973.5	南相木村	1,440.7	長野県	30,755	川上村	30,502	喬木村	19.1	12
	13	野沢温泉村	56.7	喬木村	75.4	宮田村	717.2	野沢温泉村	40.4	南箕輪村	918.2	栄村	1,289.1	喬木村	30,416	長野県	30,250	松川村	19.0	13
	14	平谷村	56.3	豊丘村	75.3	売木村	712.9	生坂村	39.5	栄村	909.9	阿智村	1,184.6	豊丘村	30,296	喬木村	29,579	白馬村	19.0	14
	15	南牧村	55.4	北相木村	70.0	生坂村	711.3	木島平村	39.4	松川村	903.3	豊丘村	1,152.2	大桑村	29,953	松川村	29,368	中川村	18.7	15
	16	小谷村	55.4	小谷村	67.3	南箕輪村	711.2	小川村	39.1	大鹿村	869.6	長野県	1,106.0	青木村	29,898	南相木村	29,364	川上村	18.7	16
	17	小川村	54.8	白馬村	66.7	長野県	694.3	南箕輪村	38.6	高山村	796.4	松川村	1,095.7	根羽村	29,758	朝日村	29,242	栄村	18.7	17
	18	北相木村	54.2	木島平村	65.7	木島平村	686.5	長野県	37.8	白馬村	768.3	野沢温泉村	998.5	原村	29,492	根羽村	29,165	山形村	18.6	18
	19	栄村	53.6	小川村	63.3	朝日村	673.6	阿智村	37.7	長野県	755.3	下條村	960.4	下條村	29,275	南箕輪村	29,019	生坂村	18.5	19
	20	阿智村	53.0	生坂村	62.5	山形村	671.6	朝日村	37.2	南牧村	640.0	朝日村	955.8	平谷村	29,203	山形村	28,323	野沢温泉村	18.3	20
	21	生坂村	52.3	南相木村	61.5	小川村	665.1	宮田村	37.1	豊丘村	594.7	小川村	909.4	木島平村	28,935	泰阜村	27,998	豊丘村	18.1	21
	22	南箕輪村	50.9	山形村	60.4	阿智村	665.0	山形村	37.0	宮田村	569.6	麻績村	904.9	高山村	28,748	木島平村	27,607	木島平村	17.9	22
	23	売木村	50.4	下條村	57.6	豊丘村	637.4	泰阜村	37.0	原村	534.0	白馬村	896.4	阿智村	28,542	白馬村	27,573	阿智村	17.5	23
	24	白馬村	50.2	大鹿村	53.1	大鹿村	627.2	天龍村	36.7	野沢温泉村	521.0	青木村	873.9	南相木村	28,251	小谷村	26,967	下條村	17.4	24
	25	木島平村	49.9	長野県	47.0	下條村	622.1	北相木村	34.5	川上村	478.5	南箕輪村	759.3	山形村	28,196	麻績村	26,724	高山村	17.2	25
	26	長野県	45.8	阿智村	46.3	北相木村	620.6	下條村	34.4	喬木村	454.0	木祖村	698.5	南牧村	26,990	栄村	26,672	大桑村	16.8	26
	27	木祖村	44.7	野沢温泉村	41.2	泰阜村	608.5	豊丘村	33.9	小谷村	313.4	小谷村	679.0	木祖村	26,607	中川村	26,122	南箕輪村	16.7	27
	28	朝日村	44.3	原村	41.0	天龍村	566.2	王滝村	33.2	朝日村	212.4	高山村	608.4	売木村	26,544	阿智村	24,948	朝日村	16.5	28
	29	王滝村	44.2	朝日村	36.8	原村	565.5	大鹿村	33.0	南相木村	0.0	山形村	599.5	朝日村	26,380	筑北村	23,761	売木村	16.0	29
	30	根羽村	43.1	天龍村	16.7	小谷村	557.8	小谷村	30.2	北相木村	0.0	中川村	562.3	大鹿村	25,432	平谷村	23,242	泰阜村	15.6	30
	31	大桑村	42.5	川上村	11.7	王滝村	552.2	南相木村	29.7	中川村	0.0	売木村	515.2	小谷村	25,332	宮田村	22,934	天龍村	15.3	31
	32	青木村	40.6	泰阜村	10.0	平谷村	541.2	平谷村	29.2	木祖村	0.0	原村	489.5	川上村	25,038	売木村	22,786	木祖村	15.2	32
	33	原村	39.8	王滝村	9.1	南相木村	539.4	原村	29.1	王滝村	0.0	南牧村	320.0	泰阜村	23,564	大桑村	22,731	大鹿村	14.6	33
	34	天龍村	37.1	栄村	8.7	白馬村	523.1	白馬村	25.9	根羽村	0.0	大鹿村	217.4	小川村	23,365	木祖村	20,542	平谷村	14.0	34
	35	山形村	36.2	青木村	8.0	川上村	452.1	川上村	20.5	下條村	0.0	川上村	19.9	栄村	22,960	天龍村	19,847	宮田村	13.9	35
	36	泰阜村	18.6	南牧村	6.3	南牧村	439.1	南牧村	20.0	売木村	0.0	平谷村	0.0	天龍村	20,430	王滝村	18,145	王滝村	12.6	36
出典	長野県国民保険団体連合会 「法定報告」（長野県提供）				国保KDBシステム「市区町村データ」 （国保連提供）				後期KDBシステム「市区町村別データ」				後期KDBシステム「地域の全体像の把握」				出典			

※1 図1の流れ（資料の見方）

健康日本21（図1）に基づき、国保・後期のKDBデータ等を横並びにしました。

国保の特定健診・保健指導実施率、受療率、生活習慣病保有率と、人工透析者数や後期高齢者の一人当たり医療費、介護認定率のデータを連続して捉え、各市町村の状況を把握してもらうための資料です。

短期的な目標は、生活習慣病保有率から実態を見えています。

中長期的な目標は、脳・心・腎のうち、腎（人工透析者数）について実態を見たものです。

※2 受療率（被保険者千人当たりレセプト件数）＝レセプト件数÷被保険者数×1,000

※3 人工透析者数（人口100万対）＝人工透析者数（年度平均）÷市町村別人口（平成22年国勢調査）×100万

※4 1人当たり医療費：KDBシステムは、1か月当たりの医療費（調剤費含む）。

2 【1人当たり医療費金額順年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	904,795	全 国	918,206	全 国	919,452	全 国	929,573	全 国	932,290	全 国	949,070
1	福 岡	1,146,623	福 岡	1,168,072	福 岡	1,170,750	福 岡	1,181,686	福 岡	1,181,862	福 岡	1,195,497
2	高 知	1,084,142	高 知	1,097,913	高 知	1,107,185	高 知	1,120,838	高 知	1,137,065	高 知	1,184,293
3	北 海 道	1,070,441	北 海 道	1,087,294	北 海 道	1,081,083	北 海 道	1,091,704	北 海 道	1,090,014	北 海 道	1,103,032
4	大 阪	1,058,790	大 阪	1,072,874	大 阪	1,068,386	長 崎	1,078,780	長 崎	1,084,232	長 崎	1,102,286
5	広 島	1,045,569	長 崎	1,065,106	長 崎	1,065,839	大 阪	1,075,405	大 阪	1,073,543	佐 賀	1,088,747
6	長 崎	1,041,832	広 島	1,054,553	広 島	1,055,470	広 島	1,061,106	広 島	1,066,463	大 阪	1,086,180
7	鹿 児 島	1,015,623	佐 賀	1,038,713	佐 賀	1,046,281	佐 賀	1,053,827	佐 賀	1,062,933	広 島	1,081,686
8	佐 賀	1,012,611	鹿 児 島	1,033,579	鹿 児 島	1,024,900	鹿 児 島	1,039,291	鹿 児 島	1,049,387	鹿 児 島	1,068,398
9	沖 縄	992,184	大 分	1,011,544	大 分	1,012,356	山 口	1,026,119	熊 本	1,033,142	熊 本	1,050,641
10	大 分	991,247	山 口	1,010,901	山 口	1,011,992	沖 縄	1,024,362	山 口	1,032,146	山 口	1,048,833
11	山 口	989,205	熊 本	1,007,031	熊 本	1,007,960	熊 本	1,021,851	大 分	1,024,793	大 分	1,045,544
12	熊 本	988,639	沖 縄	1,006,300	沖 縄	1,005,706	大 分	1,016,904	沖 縄	1,022,608	徳 島	1,025,363
13	京 都	979,657	京 都	993,092	石 川	991,197	京 都	1,002,235	京 都	1,009,308	京 都	1,024,824
14	石 川	976,573	石 川	990,719	京 都	990,913	石 川	996,667	徳 島	1,003,667	沖 縄	1,024,470
15	兵 庫	945,142	徳 島	967,553	徳 島	972,562	徳 島	989,501	石 川	993,186	兵 庫	1,013,843
16	岡 山	940,887	兵 庫	961,682	兵 庫	966,805	兵 庫	981,911	兵 庫	991,676	石 川	1,001,996
17	徳 島	938,358	岡 山	952,344	岡 山	949,318	香 川	965,904	岡 山	966,260	岡 山	990,034
18	香 川	935,772	香 川	949,434	香 川	948,771	岡 山	960,804	香 川	955,702	香 川	984,069
19	愛 知	911,995	愛 知	923,346	愛 知	926,338	愛 知	939,998	愛 知	940,374	愛 知	957,297
20	愛 媛	903,376	愛 媛	921,287	愛 媛	922,063	愛 媛	927,843	愛 媛	937,595	愛 媛	956,482
21	奈 良	893,803	奈 良	909,470	東 京	909,923	東 京	921,257	奈 良	922,372	和 歌 山	947,171
22	和 歌 山	891,878	宮 崎	909,046	和 歌 山	906,178	奈 良	920,449	東 京	921,153	奈 良	944,141
23	滋 賀	889,512	和 歌 山	905,632	奈 良	905,488	滋 賀	914,974	滋 賀	918,732	東 京	938,141
24	東 京	887,826	東 京	903,978	宮 崎	902,945	宮 崎	911,867	宮 崎	917,901	滋 賀	934,410
25	宮 崎	884,568	滋 賀	901,985	滋 賀	901,459	和 歌 山	907,719	和 歌 山	915,810	宮 崎	924,112
26	福 井	877,060	福 井	891,328	福 井	894,497	福 井	903,992	福 井	907,477	福 井	922,833
27	鳥 取	857,068	鳥 根	863,086	鳥 取	868,478	鳥 取	878,574	鳥 根	888,182	鳥 根	913,623
28	鳥 根	848,788	富 山	857,944	鳥 根	859,490	鳥 根	875,624	富 山	882,454	鳥 取	910,992
29	富 山	845,907	鳥 取	855,998	富 山	856,320	富 山	873,888	鳥 取	882,207	富 山	909,820
30	神 奈 川	839,844	神 奈 川	853,262	神 奈 川	856,200	神 奈 川	863,346	神 奈 川	864,268	群 馬	879,391
31	埼 玉	836,062	埼 玉	843,396	埼 玉	843,234	群 馬	856,796	群 馬	854,936	神 奈 川	877,313
32	福 島	825,625	岐 阜	840,176	群 馬	842,355	岐 阜	853,995	埼 玉	849,376	岐 阜	876,848
33	群 馬	820,857	群 馬	834,709	岐 阜	838,110	埼 玉	850,041	岐 阜	848,740	埼 玉	860,416
34	岐 阜	820,854	福 島	830,711	宮 城	831,717	福 島	830,955	茨 城	836,144	茨 城	856,074
35	宮 城	819,140	山 梨	830,148	福 島	829,278	宮 城	828,684	福 島	835,472	山 梨	853,925
36	山 梨	810,619	宮 城	810,578	山 梨	826,107	山 梨	828,219	山 梨	833,381	福 島	849,091
37	茨 城	803,363	茨 城	808,846	茨 城	813,993	茨 城	827,408	栃 木	825,917	宮 城	839,066
38	栃 木	798,162	青 森	807,681	栃 木	810,678	栃 木	821,865	宮 城	823,584	栃 木	836,426
39	秋 田	795,093	栃 木	804,754	三 重	803,442	三 重	814,427	三 重	817,470	三 重	835,623
40	青 森	789,354	三 重	796,158	青 森	803,287	青 森	807,586	青 森	805,924	青 森	827,857
41	三 重	783,296	秋 田	793,485	秋 田	791,282	山 形	801,312	千 葉	804,469	山 形	824,631
42	山 形	782,384	千 葉	789,304	山 形	789,086	秋 田	801,039	長 野	804,423	長 野	824,529
43	千 葉	777,734	山 形	788,706	千 葉	787,672	長 野	799,453	山 形	802,597	千 葉	821,870
44	長 野	770,560	長 野	783,039	長 野	787,242	千 葉	796,453	秋 田	799,671	静 岡	811,493
45	静 岡	767,965	静 岡	780,182	静 岡	781,693	静 岡	790,164	静 岡	794,693	秋 田	810,794
46	新 潟	733,880	新 潟	741,816	岩 手	745,504	岩 手	758,268	岩 手	758,337	岩 手	765,037
47	岩 手	730,269	岩 手	737,683	新 潟	736,463	新 潟	745,307	新 潟	744,897	新 潟	756,425

3 【1人当たり診療費の年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	722,833	全 国	727,768	全 国	729,628	全 国	732,569	全 国	733,743	全 国	740,596
1	福 岡	938,935	福 岡	951,899	福 岡	955,988	福 岡	959,867	福 岡	956,924	福 岡	960,240
2	高 知	892,822	高 知	892,089	高 知	900,834	高 知	904,724	高 知	919,711	高 知	955,201
3	北 海 道	856,233	北 海 道	865,116	北 海 道	860,538	北 海 道	863,640	北 海 道	861,456	北 海 道	865,974
4	大 阪	854,606	大 阪	860,471	大 阪	858,552	大 阪	860,316	長 崎	857,610	長 崎	865,937
5	広 島	842,885	長 崎	846,277	長 崎	848,257	長 崎	853,613	大 阪	856,959	大 阪	860,531
6	長 崎	833,225	広 島	842,118	広 島	843,728	広 島	841,993	広 島	845,199	鹿 児 島	853,497
7	鹿 児 島	825,778	鹿 児 島	836,801	沖 縄	829,363	沖 縄	841,239	熊 本	844,147	熊 本	852,000
8	沖 縄	823,149	沖 縄	829,492	鹿 児 島	828,317	熊 本	835,012	鹿 児 島	843,441	広 島	846,073
9	熊 本	814,417	熊 本	825,255	熊 本	827,760	鹿 児 島	834,126	沖 縄	840,652	佐 賀	843,007
10	京 都	809,093	佐 賀	817,027	佐 賀	825,003	佐 賀	825,810	佐 賀	833,261	徳 島	839,895
11	大 分	803,463	京 都	815,649	大 分	815,835	徳 島	821,085	徳 島	830,372	沖 縄	835,810
12	佐 賀	799,635	大 分	813,640	京 都	814,809	京 都	818,527	京 都	821,995	山 口	827,538
13	石 川	798,088	山 口	809,140	山 口	811,900	山 口	817,264	山 口	820,684	京 都	825,415
14	山 口	796,939	徳 島	808,518	徳 島	811,898	大 分	813,437	大 分	819,700	大 分	825,087
15	徳 島	789,575	石 川	802,912	石 川	802,684	石 川	800,387	石 川	795,343	岡 山	805,108
16	岡 山	781,980	岡 山	785,687	岡 山	783,117	岡 山	788,724	岡 山	793,684	兵 庫	796,518
17	愛 媛	759,045	愛 媛	768,015	兵 庫	770,975	兵 庫	777,489	兵 庫	785,344	石 川	795,172
18	兵 庫	759,019	兵 庫	766,019	愛 媛	767,448	愛 媛	767,991	愛 媛	774,187	愛 媛	777,956
19	福 井	752,431	福 井	758,546	福 井	758,863	香 川	766,417	和 歌 山	754,324	香 川	767,785
20	香 川	751,770	香 川	756,436	香 川	757,306	福 井	758,222	福 井	754,266	奈 良	767,151
21	和 歌 山	746,151	和 歌 山	753,141	和 歌 山	754,665	愛 知	753,168	香 川	754,178	和 歌 山	762,579
22	奈 良	741,372	奈 良	748,605	愛 知	747,277	奈 良	753,025	奈 良	754,018	愛 知	759,520
23	愛 知	740,384	愛 知	744,369	奈 良	746,246	和 歌 山	751,717	愛 知	750,979	福 井	759,446
24	滋 賀	718,300	滋 賀	722,517	滋 賀	721,264	滋 賀	722,473	滋 賀	724,541	富 山	732,096
25	富 山	705,659	宮 崎	715,711	宮 崎	712,026	富 山	716,459	宮 崎	719,978	滋 賀	728,718
26	宮 崎	700,449	富 山	709,404	富 山	706,358	宮 崎	714,083	富 山	718,572	鳥 取	719,896
27	鳥 取	692,518	群 馬	691,403	鳥 取	699,343	鳥 取	703,352	鳥 取	705,841	宮 崎	717,943
28	群 馬	684,429	島 根	689,365	群 馬	696,235	群 馬	702,794	島 根	700,608	島 根	713,950
29	島 根	684,304	鳥 取	686,650	東 京	694,720	東 京	700,450	東 京	700,208	群 馬	712,894
30	東 京	679,554	東 京	686,473	島 根	683,382	島 根	690,404	群 馬	698,506	東 京	709,296
31	埼 玉	656,663	岐 阜	665,701	岐 阜	664,018	岐 阜	672,213	岐 阜	666,610	岐 阜	685,714
32	岐 阜	654,382	埼 玉	656,805	埼 玉	658,236	埼 玉	659,378	埼 玉	658,422	三 重	663,204
33	栃 木	647,564	三 重	650,330	三 重	657,064	三 重	659,145	栃 木	657,905	埼 玉	660,673
34	三 重	645,355	栃 木	646,968	栃 木	652,718	栃 木	656,222	三 重	656,535	栃 木	659,468
35	福 島	642,829	神 奈 川	643,840	神 奈 川	649,490	神 奈 川	650,473	神 奈 川	651,845	神 奈 川	655,157
36	神 奈 川	639,719	福 島	639,720	福 島	636,591	茨 城	638,813	茨 城	645,033	茨 城	651,618
37	宮 城	633,807	山 梨	638,148	宮 城	635,389	福 島	632,318	福 島	636,238	山 梨	645,474
38	茨 城	629,478	茨 城	627,238	山 梨	634,966	山 梨	628,568	山 梨	632,360	福 島	642,946
39	山 梨	628,698	山 形	623,778	茨 城	632,786	宮 城	626,642	長 野	627,782	山 形	637,779
40	山 形	624,906	宮 城	619,187	長 野	622,521	山 形	626,231	山 形	626,149	長 野	635,544
41	長 野	614,535	長 野	618,600	山 形	622,391	長 野	625,968	宮 城	622,365	宮 城	629,573
42	千 葉	607,756	青 森	615,377	青 森	611,741	千 葉	613,073	千 葉	620,131	千 葉	627,862
43	青 森	606,866	千 葉	611,299	千 葉	610,527	静 岡	610,071	静 岡	614,359	静 岡	624,742
44	静 岡	604,225	静 岡	608,125	静 岡	609,870	青 森	606,844	青 森	602,358	青 森	613,595
45	秋 田	589,643	秋 田	578,713	秋 田	579,191	秋 田	581,650	秋 田	580,328	秋 田	582,858
46	新 潟	566,969	新 潟	566,218	新 潟	563,147	岩 手	566,604	岩 手	565,977	新 潟	570,795
47	岩 手	558,981	岩 手	559,436	岩 手	562,662	新 潟	565,160	新 潟	564,418	岩 手	564,994

4 【1人当たり入院診療費年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	426,701	全 国	429,234	全 国	430,018	全 国	429,699	全 国	431,779	全 国	434,127
1	高 知	611,940	高 知	611,236	高 知	620,978	高 知	623,630	高 知	638,929	高 知	665,057
2	福 岡	601,305	福 岡	610,729	福 岡	613,379	福 岡	614,089	福 岡	611,454	福 岡	611,049
3	沖 縄	577,191	沖 縄	577,868	沖 縄	575,340	沖 縄	582,454	沖 縄	582,103	沖 縄	573,487
4	北 海 道	567,299	北 海 道	572,878	北 海 道	568,591	北 海 道	568,290	北 海 道	567,709	北 海 道	567,211
5	鹿 児 島	551,611	鹿 児 島	558,639	鹿 児 島	552,402	長 崎	555,003	鹿 児 島	560,572	長 崎	566,798
6	長 崎	539,950	長 崎	549,903	長 崎	551,659	鹿 児 島	553,832	長 崎	560,164	鹿 児 島	565,486
7	石 川	524,860	熊 本	530,447	熊 本	533,709	熊 本	537,841	熊 本	546,486	熊 本	552,074
8	熊 本	523,940	大 分	529,819	大 分	533,263	山 口	532,850	山 口	537,055	山 口	540,488
9	大 分	520,562	石 川	528,646	佐 賀	531,295	大 分	529,829	大 分	534,495	佐 賀	538,499
10	山 口	516,513	山 口	524,287	山 口	528,602	佐 賀	526,366	佐 賀	532,880	大 分	536,067
11	佐 賀	510,750	佐 賀	524,094	石 川	528,264	石 川	521,315	石 川	517,836	石 川	512,841
12	京 都	482,060	大 阪	485,072	京 都	484,508	京 都	486,334	京 都	492,366	京 都	492,584
13	大 阪	481,108	京 都	484,117	大 阪	484,277	大 阪	484,189	徳 島	487,451	徳 島	490,489
14	広 島	480,489	広 島	477,646	広 島	479,861	徳 島	481,470	大 阪	485,774	大 阪	486,380
15	岡 山	471,830	徳 島	474,070	徳 島	476,300	広 島	475,947	広 島	480,079	広 島	478,736
16	徳 島	459,220	岡 山	470,927	岡 山	468,505	岡 山	468,554	岡 山	472,948	岡 山	477,995
17	福 井	452,589	福 井	456,391	福 井	459,142	福 井	456,131	福 井	456,438	兵 庫	459,644
18	愛 媛	445,777	愛 媛	450,332	愛 媛	449,458	愛 媛	445,653	兵 庫	452,497	福 井	457,475
19	香 川	440,241	滋 賀	440,960	滋 賀	442,355	滋 賀	444,441	愛 媛	448,909	富 山	456,782
20	滋 賀	438,544	香 川	440,653	香 川	440,437	兵 庫	444,291	滋 賀	447,484	鳥 取	453,439
21	富 山	436,191	宮 崎	438,407	兵 庫	439,774	香 川	443,820	富 山	445,419	愛 媛	451,269
22	鳥 取	434,700	富 山	438,009	鳥 取	436,661	富 山	440,411	宮 崎	439,098	滋 賀	449,836
23	兵 庫	431,874	兵 庫	435,821	富 山	435,215	鳥 取	436,886	鳥 取	438,990	鳥 根	440,906
24	宮 崎	427,003	鳥 取	427,083	宮 崎	434,757	宮 崎	434,066	鳥 根	434,871	香 川	438,218
25	鳥 根	422,476	鳥 根	424,909	鳥 根	419,738	鳥 根	424,898	香 川	429,453	宮 崎	433,392
26	奈 良	412,464	奈 良	417,855	和 歌 山	419,004	奈 良	422,425	奈 良	424,723	奈 良	433,335
27	和 歌 山	411,821	和 歌 山	416,595	奈 良	417,180	群 馬	411,265	和 歌 山	415,381	和 歌 山	424,863
28	群 馬	399,557	群 馬	403,248	群 馬	407,348	和 歌 山	409,550	群 馬	405,823	群 馬	414,075
29	愛 知	393,847	愛 知	392,281	愛 知	394,661	愛 知	395,306	愛 知	394,833	愛 知	397,433
30	福 島	381,035	山 梨	384,475	東 京	387,878	東 京	390,103	東 京	392,408	東 京	396,119
31	埼 玉	379,777	東 京	384,080	山 梨	381,256	埼 玉	375,843	山 梨	378,233	山 梨	384,365
32	山 梨	379,172	福 島	381,642	埼 玉	378,422	山 梨	375,542	埼 玉	374,814	長 野	376,092
33	東 京	378,720	埼 玉	379,033	福 島	373,946	長 野	369,488	長 野	372,971	福 島	372,865
34	山 形	364,761	岐 阜	364,309	長 野	367,304	岐 阜	367,087	福 島	370,608	埼 玉	371,872
35	秋 田	363,880	山 形	363,115	岐 阜	364,643	福 島	366,828	茨 城	364,204	山 形	371,304
36	宮 城	363,699	長 野	360,998	山 形	362,455	山 形	362,885	山 形	363,718	岐 阜	370,867
37	茨 城	360,719	神 奈 川	359,199	神 奈 川	360,491	栃 木	359,667	栃 木	362,505	茨 城	367,952
38	長 野	360,447	青 森	358,638	栃 木	359,528	三 重	358,860	岐 阜	361,952	三 重	364,994
39	栃 木	357,180	茨 城	357,402	三 重	359,485	茨 城	357,705	三 重	360,449	栃 木	360,940
40	岐 阜	356,871	栃 木	355,045	茨 城	359,266	神 奈 川	357,425	神 奈 川	359,913	神 奈 川	359,368
41	神 奈 川	356,316	宮 城	354,980	宮 城	359,082	宮 城	352,731	千 葉	350,833	千 葉	354,399
42	青 森	352,119	秋 田	353,412	青 森	355,289	秋 田	350,267	秋 田	350,688	秋 田	352,573
43	三 重	348,204	三 重	350,931	秋 田	352,768	青 森	345,961	宮 城	349,855	宮 城	351,893
44	千 葉	342,306	千 葉	344,072	千 葉	343,022	千 葉	343,468	青 森	343,549	青 森	351,118
45	新 潟	329,120	岩 手	329,436	静 岡	331,973	静 岡	330,386	静 岡	334,834	静 岡	337,388
46	岩 手	327,849	静 岡	328,113	岩 手	327,900	岩 手	328,884	岩 手	328,456	新 潟	325,332
47	静 岡	326,566	新 潟	327,355	新 潟	324,248	新 潟	323,826	新 潟	323,607	岩 手	323,942

5 【1人当たり入院外診療費年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	267,814	全 国	269,125	全 国	269,299	全 国	271,737	全 国	270,037	全 国	273,722
1	大 阪	328,824	大 阪	328,935	大 阪	326,912	大 阪	327,864	広 島	324,472	広 島	325,730
2	広 島	325,908	広 島	326,710	広 島	325,168	広 島	326,398	大 阪	322,829	大 阪	325,267
3	愛 知	314,813	愛 知	319,069	愛 知	318,420	愛 知	322,238	愛 知	319,483	愛 知	324,328
4	和 歌 山	309,064	和 歌 山	310,355	和 歌 山	309,263	和 歌 山	315,082	徳 島	312,396	徳 島	317,771
5	徳 島	303,272	徳 島	306,446	徳 島	306,685	徳 島	310,162	和 歌 山	311,641	和 歌 山	309,995
6	福 岡	300,739	福 岡	302,948	福 岡	303,413	福 岡	306,054	福 岡	305,480	福 岡	308,592
7	奈 良	300,333	京 都	301,658	京 都	299,323	京 都	300,501	愛 媛	299,471	奈 良	301,669
8	京 都	298,481	奈 良	300,857	奈 良	298,587	奈 良	299,770	奈 良	298,063	愛 媛	300,026
9	兵 庫	294,143	兵 庫	296,077	兵 庫	295,983	愛 媛	297,639	京 都	297,216	京 都	299,662
10	愛 媛	290,162	愛 媛	293,718	愛 媛	293,625	兵 庫	297,100	兵 庫	295,539	兵 庫	298,613
11	岡 山	281,889	岡 山	285,415	香 川	285,462	香 川	289,542	香 川	291,215	香 川	295,564
12	香 川	281,749	香 川	285,181	岡 山	284,155	岡 山	288,865	岡 山	288,312	岡 山	293,747
13	福 井	279,830	福 井	281,060	福 井	278,402	福 井	279,986	福 井	275,567	岐 阜	282,633
14	三 重	275,079	三 重	276,309	三 重	274,005	三 重	275,867	岐 阜	274,000	福 井	279,142
15	岐 阜	271,113	岐 阜	273,766	岐 阜	270,729	岐 阜	275,076	栃 木	271,533	栃 木	273,911
16	栃 木	268,706	熊 本	269,652	栃 木	270,168	栃 木	273,298	三 重	270,773	東 京	273,473
17	長 崎	266,624	栃 木	269,606	東 京	269,448	東 京	272,124	熊 本	270,491	佐 賀	273,313
18	熊 本	266,347	長 崎	268,886	熊 本	268,650	熊 本	271,067	佐 賀	269,116	群 馬	272,771
19	東 京	265,629	東 京	266,069	長 崎	268,435	長 崎	269,541	東 京	268,965	三 重	272,036
20	群 馬	263,378	群 馬	265,868	群 馬	265,683	佐 賀	269,052	長 崎	267,427	熊 本	272,005
21	北 海 道	261,218	北 海 道	263,939	佐 賀	263,932	群 馬	267,554	群 馬	267,304	長 崎	268,236
22	佐 賀	260,682	佐 賀	263,654	北 海 道	263,164	北 海 道	265,895	北 海 道	263,465	北 海 道	268,077
23	大 分	260,414	大 分	260,542	大 分	259,009	鹿 児 島	259,627	鹿 児 島	261,221	鹿 児 島	266,098
24	滋 賀	256,986	山 口	259,393	山 口	256,898	大 分	259,455	大 分	260,057	大 分	263,963
25	高 知	256,495	鹿 児 島	258,675	鹿 児 島	255,804	石 川	257,960	石 川	255,770	高 知	262,001
26	山 口	256,188	滋 賀	257,818	滋 賀	254,490	神 奈 川	257,372	山 口	255,766	静 岡	261,421
27	鹿 児 島	255,694	静 岡	256,565	神 奈 川	254,323	山 口	257,143	宮 崎	255,383	石 川	260,121
28	静 岡	254,753	高 知	255,445	高 知	254,120	茨 城	256,196	神 奈 川	255,259	山 口	258,780
29	石 川	253,679	石 川	254,191	静 岡	253,781	静 岡	255,178	茨 城	255,074	宮 崎	258,560
30	宮 崎	250,859	宮 崎	253,693	石 川	253,695	富 山	255,040	静 岡	254,285	神 奈 川	258,154
31	神 奈 川	250,797	富 山	251,164	宮 崎	253,174	宮 崎	254,910	高 知	252,986	茨 城	256,903
32	富 山	250,118	神 奈 川	250,912	富 山	250,693	高 知	254,441	富 山	251,502	埼 玉	254,961
33	埼 玉	247,822	埼 玉	247,774	茨 城	249,515	滋 賀	252,810	滋 賀	251,280	富 山	252,823
34	茨 城	246,634	茨 城	247,057	宮 城	249,073	埼 玉	251,418	埼 玉	250,820	滋 賀	252,465
35	宮 城	246,219	島 根	242,842	埼 玉	248,791	宮 城	247,485	宮 城	245,360	宮 城	249,795
36	島 根	241,168	青 森	239,739	島 根	241,502	島 根	242,751	福 島	242,231	島 根	248,322
37	福 島	240,621	宮 城	239,235	福 島	239,358	青 森	242,378	島 根	241,974	福 島	246,154
38	青 森	238,411	山 形	238,068	青 森	238,791	福 島	242,223	鳥 取	239,976	青 森	243,129
39	山 形	237,567	千 葉	237,647	鳥 取	237,193	鳥 取	240,337	青 森	239,873	山 形	241,096
40	千 葉	237,168	福 島	235,412	千 葉	236,761	山 形	239,354	山 形	238,003	千 葉	240,261
41	鳥 取	233,411	長 野	234,874	山 形	236,487	千 葉	238,077	千 葉	236,824	沖 縄	240,093
42	長 野	232,038	鳥 取	234,496	沖 縄	234,169	沖 縄	237,895	沖 縄	236,782	鳥 取	239,165
43	沖 縄	228,444	沖 縄	232,464	長 野	232,314	長 野	232,802	長 野	230,214	山 梨	233,953
44	山 梨	226,500	山 梨	229,479	山 梨	228,628	山 梨	227,211	山 梨	227,562	長 野	233,686
45	新 潟	212,130	新 潟	212,564	新 潟	212,216	新 潟	213,885	岩 手	212,690	新 潟	216,433
46	岩 手	209,246	岩 手	207,581	岩 手	210,855	岩 手	213,448	新 潟	212,607	岩 手	215,733
47	秋 田	205,332	秋 田	204,180	秋 田	204,710	秋 田	208,697	秋 田	206,304	秋 田	206,406

6 【1日当たり入院診療費年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	26,027	全 国	26,817	全 国	27,732	全 国	28,257	全 国	28,934	全 国	29,531
1	神 奈 川	30,200	神 奈 川	31,325	神 奈 川	32,564	神 奈 川	33,485	神 奈 川	34,363	神 奈 川	34,870
2	長 野	30,106	長 野	30,938	長 野	31,929	長 野	32,536	長 野	32,854	長 野	33,536
3	東 京	29,416	東 京	30,318	東 京	31,329	東 京	32,017	東 京	32,759	東 京	33,338
4	奈 良	28,594	岐 阜	29,293	岐 阜	30,366	奈 良	31,013	奈 良	31,705	奈 良	32,506
5	岐 阜	28,433	奈 良	29,201	奈 良	30,234	岐 阜	30,862	千 葉	31,625	千 葉	32,199
6	兵 庫	28,119	愛 知	29,038	愛 知	30,133	千 葉	30,733	岐 阜	31,406	岐 阜	32,025
7	愛 知	28,097	兵 庫	28,858	千 葉	29,973	愛 知	30,569	愛 知	31,113	愛 知	31,843
8	千 葉	27,844	千 葉	28,777	静 岡	29,881	兵 庫	30,317	兵 庫	31,041	大 阪	31,763
9	静 岡	27,838	滋 賀	28,577	兵 庫	29,818	大 阪	30,243	大 阪	31,019	兵 庫	31,626
10	滋 賀	27,785	大 阪	28,533	大 阪	29,558	静 岡	30,194	京 都	30,974	京 都	31,566
11	大 阪	27,688	静 岡	28,503	京 都	29,534	京 都	30,040	静 岡	30,953	埼 玉	31,295
12	京 都	27,555	京 都	28,250	滋 賀	29,250	滋 賀	29,811	埼 玉	30,504	静 岡	31,233
13	埼 玉	26,955	埼 玉	27,991	埼 玉	29,101	埼 玉	29,755	沖 縄	30,465	滋 賀	30,802
14	茨 城	26,704	沖 縄	27,481	沖 縄	28,559	沖 縄	29,428	滋 賀	30,341	沖 縄	30,536
15	沖 縄	26,686	茨 城	27,357	三 重	28,486	鳥 取	29,094	三 重	29,475	三 重	30,085
16	宮 城	26,590	三 重	27,237	鳥 取	28,417	三 重	28,898	茨 城	29,309	茨 城	29,892
17	鳥 取	26,555	鳥 取	27,104	茨 城	28,228	茨 城	28,585	鳥 取	29,235	鳥 取	29,644
18	三 重	26,314	宮 城	26,950	宮 城	28,026	宮 城	28,223	宮 城	28,774	岡 山	29,626
19	群 馬	25,974	群 馬	26,842	群 馬	27,685	群 馬	28,223	和 歌 山	28,683	和 歌 山	29,524
20	山 梨	25,887	島 根	26,788	和 歌 山	27,684	山 梨	27,999	岡 山	28,631	宮 城	29,493
21	島 根	25,872	和 歌 山	26,722	山 梨	27,503	和 歌 山	27,954	群 馬	28,565	島 根	29,402
22	和 歌 山	25,804	岡 山	26,603	栃 木	27,355	岡 山	27,899	山 形	28,421	群 馬	29,321
23	岡 山	25,763	山 梨	26,503	岡 山	27,333	山 形	27,834	栃 木	28,419	山 形	29,100
24	新 潟	25,680	栃 木	26,308	山 形	27,300	栃 木	27,793	山 梨	28,296	栃 木	29,032
25	山 形	25,524	山 形	26,256	島 根	27,137	島 根	27,548	島 根	28,213	山 梨	28,932
26	栃 木	25,464	福 島	26,241	福 島	27,063	福 島	27,520	秋 田	28,055	福 島	28,874
27	福 島	25,236	新 潟	26,179	新 潟	26,826	新 潟	27,289	福 島	28,015	秋 田	28,507
28	福 井	25,093	北 海 道	25,816	秋 田	26,805	秋 田	27,159	広 島	27,691	広 島	28,106
29	秋 田	25,071	福 井	25,770	広 島	26,498	北 海 道	26,943	新 潟	27,632	香 川	28,081
30	広 島	25,007	青 森	25,695	青 森	26,480	青 森	26,924	青 森	27,437	新 潟	28,049
31	北 海 道	24,996	秋 田	25,680	北 海 道	26,429	広 島	26,886	北 海 道	27,425	青 森	27,826
32	青 森	24,810	広 島	25,598	福 井	26,285	香 川	26,863	石 川	27,097	北 海 道	27,823
33	石 川	24,731	香 川	25,451	香 川	26,284	石 川	26,601	福 井	26,903	石 川	27,611
34	香 川	24,565	石 川	25,397	石 川	26,072	福 井	26,505	香 川	26,857	富 山	27,353
35	富 山	24,447	富 山	24,950	福 岡	25,758	福 岡	26,189	福 岡	26,745	福 井	27,189
36	愛 媛	24,372	福 岡	24,927	富 山	25,559	富 山	26,188	富 山	26,608	福 岡	27,170
37	福 岡	24,274	愛 媛	24,829	愛 媛	25,553	愛 媛	25,964	大 分	26,423	愛 媛	27,092
38	大 分	23,732	大 分	24,470	岩 手	25,383	岩 手	25,784	愛 媛	26,420	大 分	26,762
39	岩 手	23,600	岩 手	24,461	大 分	25,304	大 分	25,733	岩 手	26,338	岩 手	26,702
40	徳 島	23,105	徳 島	23,847	高 知	24,385	徳 島	24,717	高 知	25,521	高 知	26,246
41	高 知	23,053	高 知	23,566	徳 島	24,343	高 知	24,704	徳 島	25,506	徳 島	25,805
42	長 崎	22,673	佐 賀	23,358	佐 賀	24,144	佐 賀	24,277	佐 賀	24,986	佐 賀	25,522
43	佐 賀	22,477	長 崎	23,202	長 崎	23,836	長 崎	24,175	長 崎	24,884	長 崎	25,403
44	山 口	22,234	山 口	22,948	山 口	23,562	山 口	23,917	山 口	24,645	山 口	25,072
45	宮 崎	21,979	宮 崎	22,798	宮 崎	23,322	宮 崎	23,623	宮 崎	24,305	宮 崎	24,439
46	鹿 児 島	21,593	鹿 児 島	22,149	鹿 児 島	22,588	熊 本	22,909	熊 本	23,667	熊 本	24,159
47	熊 本	21,243	熊 本	21,859	熊 本	22,503	鹿 児 島	22,858	鹿 児 島	23,501	鹿 児 島	23,949

7 【1日当たり入院外診療費年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	8,009	全 国	8,202	全 国	8,400	全 国	8,650	全 国	8,781	全 国	9,077
1	奈 良	9,340	群 馬	9,483	北 海 道	9,704	北 海 道	10,008	北 海 道	10,193	北 海 道	10,562
2	群 馬	9,252	奈 良	9,476	群 馬	9,617	群 馬	9,864	群 馬	9,957	群 馬	10,292
3	富 山	9,183	北 海 道	9,432	奈 良	9,588	富 山	9,856	奈 良	9,952	石 川	10,264
4	北 海 道	9,163	富 山	9,392	富 山	9,573	石 川	9,843	石 川	9,941	奈 良	10,249
5	石 川	9,161	石 川	9,328	石 川	9,541	奈 良	9,816	富 山	9,915	富 山	10,129
6	長 野	9,097	長 野	9,278	茨 城	9,447	茨 城	9,808	茨 城	9,910	茨 城	10,119
7	茨 城	9,029	茨 城	9,244	福 井	9,407	福 井	9,669	福 井	9,814	福 井	10,118
8	福 井	8,987	福 井	9,210	栃 木	9,402	愛 知	9,635	愛 知	9,755	愛 知	10,053
9	栃 木	8,957	栃 木	9,183	愛 知	9,356	栃 木	9,631	栃 木	9,749	栃 木	9,996
10	愛 知	8,890	愛 知	9,148	長 野	9,354	長 野	9,541	長 野	9,583	徳 島	9,818
11	沖 縄	8,738	沖 縄	8,876	沖 縄	9,085	沖 縄	9,269	徳 島	9,436	長 野	9,801
12	滋 賀	8,662	滋 賀	8,841	京 都	8,975	京 都	9,225	岡 山	9,379	岡 山	9,800
13	京 都	8,546	京 都	8,808	滋 賀	8,942	岡 山	9,168	京 都	9,351	京 都	9,633
14	福 島	8,493	岡 山	8,660	岡 山	8,847	徳 島	9,156	沖 縄	9,348	沖 縄	9,558
15	静 岡	8,473	福 島	8,653	和 歌 山	8,827	和 歌 山	9,148	和 歌 山	9,309	和 歌 山	9,506
16	和 歌 山	8,473	徳 島	8,634	徳 島	8,810	福 島	9,017	福 島	9,235	福 島	9,493
17	岡 山	8,403	静 岡	8,631	福 島	8,734	滋 賀	9,002	滋 賀	9,115	岐 阜	9,480
18	岐 阜	8,399	岐 阜	8,589	岐 阜	8,708	岐 阜	8,925	鳥 取	9,087	静 岡	9,391
19	山 梨	8,389	和 歌 山	8,578	静 岡	8,687	鳥 取	8,879	岐 阜	9,077	高 知	9,371
20	徳 島	8,385	山 梨	8,550	山 梨	8,646	静 岡	8,853	愛 媛	9,076	愛 媛	9,299
21	三 重	8,343	三 重	8,478	鳥 取	8,626	千 葉	8,835	静 岡	9,010	滋 賀	9,277
22	千 葉	8,256	千 葉	8,456	三 重	8,612	愛 媛	8,831	千 葉	8,944	鳥 取	9,270
23	高 知	8,218	鳥 取	8,406	千 葉	8,586	三 重	8,783	埼 玉	8,897	千 葉	9,236
24	埼 玉	8,169	埼 玉	8,335	埼 玉	8,524	埼 玉	8,782	高 知	8,872	山 梨	9,214
25	鳥 取	8,140	高 知	8,321	愛 媛	8,510	山 梨	8,713	山 梨	8,815	埼 玉	9,209
26	山 形	8,140	愛 媛	8,302	高 知	8,483	高 知	8,664	三 重	8,814	島 根	9,057
27	島 根	8,100	島 根	8,252	島 根	8,385	島 根	8,588	島 根	8,705	三 重	9,026
28	愛 媛	8,076	山 形	8,243	新 潟	8,347	新 潟	8,528	新 潟	8,667	新 潟	8,893
29	新 潟	8,035	新 潟	8,181	山 形	8,318	山 形	8,450	大 分	8,615	大 分	8,887
30	大 分	7,893	大 分	8,006	大 分	8,183	大 分	8,419	山 形	8,586	山 形	8,779
31	宮 城	7,831	宮 城	7,985	宮 城	8,141	東 京	8,359	岩 手	8,504	岩 手	8,755
32	岩 手	7,787	岩 手	7,925	岩 手	8,113	岩 手	8,350	東 京	8,437	東 京	8,730
33	兵 庫	7,596	東 京	7,801	東 京	8,101	宮 城	8,299	宮 城	8,403	宮 城	8,699
34	秋 田	7,596	兵 庫	7,788	兵 庫	8,002	大 阪	8,236	兵 庫	8,375	兵 庫	8,671
35	東 京	7,591	大 阪	7,752	大 阪	7,977	兵 庫	8,222	広 島	8,344	大 阪	8,658
36	大 阪	7,550	秋 田	7,709	秋 田	7,908	秋 田	8,183	大 阪	8,342	広 島	8,643
37	神 奈 川	7,474	神 奈 川	7,645	神 奈 川	7,903	神 奈 川	8,175	神 奈 川	8,261	神 奈 川	8,515
38	熊 本	7,403	熊 本	7,600	広 島	7,818	広 島	8,153	秋 田	8,246	福 岡	8,481
39	広 島	7,399	広 島	7,591	熊 本	7,786	福 岡	8,015	福 岡	8,152	香 川	8,448
40	宮 崎	7,393	宮 崎	7,553	宮 崎	7,753	熊 本	7,989	香 川	8,150	宮 崎	8,397
41	福 岡	7,323	香 川	7,522	福 岡	7,751	香 川	7,966	宮 崎	8,136	熊 本	8,384
42	香 川	7,306	福 岡	7,517	香 川	7,718	青 森	7,946	熊 本	8,125	青 森	8,369
43	青 森	7,262	青 森	7,445	青 森	7,670	宮 崎	7,936	青 森	8,113	秋 田	8,366
44	鹿 児 島	7,225	鹿 児 島	7,390	鹿 児 島	7,502	鹿 児 島	7,689	鹿 児 島	7,897	鹿 児 島	8,218
45	山 口	7,024	山 口	7,187	山 口	7,341	山 口	7,551	山 口	7,676	山 口	7,966
46	長 崎	6,507	長 崎	6,663	長 崎	6,849	長 崎	7,031	長 崎	7,175	長 崎	7,390
47	佐 賀	6,229	佐 賀	6,390	佐 賀	6,597	佐 賀	6,864	佐 賀	6,990	佐 賀	7,292

8 【1件当たり入院日数年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	18.60	全 国	18.48	全 国	18.26	全 国	18.20	全 国	18.02	全 国	17.89
1	山 口	20.73	山 口	20.65	山 口	20.48	山 口	20.43	高 知	20.31	山 口	20.29
2	高 知	20.62	高 知	20.63	高 知	20.45	高 知	20.38	山 口	20.25	高 知	20.22
3	鹿 児 島	20.36	鹿 児 島	20.28	鹿 児 島	20.20	鹿 児 島	20.12	鹿 児 島	19.98	鹿 児 島	19.95
4	熊 本	20.18	熊 本	20.15	熊 本	20.00	熊 本	19.92	熊 本	19.81	熊 本	19.81
5	福 岡	20.06	福 岡	19.98	福 岡	19.75	福 岡	19.70	福 岡	19.59	福 岡	19.47
6	北 海 道	19.93	北 海 道	19.84	北 海 道	19.68	北 海 道	19.62	北 海 道	19.48	北 海 道	19.32
7	徳 島	19.87	徳 島	19.69	徳 島	19.55	徳 島	19.58	徳 島	19.32	徳 島	19.19
8	石 川	19.56	石 川	19.52	石 川	19.35	長 崎	19.33	長 崎	19.19	長 崎	19.18
9	佐 賀	19.52	長 崎	19.50	長 崎	19.34	佐 賀	19.19	佐 賀	19.06	佐 賀	19.07
10	長 崎	19.49	佐 賀	19.38	佐 賀	19.19	宮 崎	19.14	石 川	19.01	宮 崎	18.97
11	宮 崎	19.32	宮 崎	19.33	宮 崎	19.14	石 川	19.11	宮 崎	18.91	富 山	18.78
12	富 山	19.26	富 山	19.23	富 山	19.06	富 山	18.84	富 山	18.80	石 川	18.69
13	秋 田	19.03	大 阪	19.07	広 島	18.76	愛 媛	18.59	愛 媛	18.39	滋 賀	18.25
14	大 阪	19.03	広 島	19.00	愛 媛	18.71	広 島	18.55	大 阪	18.36	広 島	18.25
15	広 島	19.00	愛 媛	18.87	秋 田	18.54	秋 田	18.48	広 島	18.30	愛 媛	18.24
16	愛 媛	18.95	秋 田	18.80	滋 賀	18.51	大 阪	18.43	滋 賀	18.27	秋 田	18.23
17	和 歌 山	18.84	和 歌 山	18.71	沖 縄	18.42	島 根	18.29	秋 田	18.27	鳥 取	18.16
18	島 根	18.79	沖 縄	18.69	和 歌 山	18.37	滋 賀	18.28	島 根	18.14	福 井	18.13
19	沖 縄	18.76	滋 賀	18.61	大 分	18.36	大 分	18.25	福 井	18.11	沖 縄	18.11
20	香 川	18.75	香 川	18.52	大 阪	18.36	和 歌 山	18.25	大 分	18.10	大 分	18.07
21	滋 賀	18.72	栃 木	18.52	島 根	18.35	沖 縄	18.24	鳥 取	18.08	新 潟	17.91
22	京 都	18.69	島 根	18.48	京 都	18.24	香 川	18.19	和 歌 山	18.07	和 歌 山	17.90
23	福 島	18.57	京 都	18.48	香 川	18.24	栃 木	18.18	香 川	18.06	大 阪	17.90
24	栃 木	18.57	大 分	18.45	福 井	18.23	群 馬	18.18	栃 木	18.00	栃 木	17.83
25	大 分	18.56	鳥 取	18.36	栃 木	18.23	福 井	18.17	沖 縄	17.97	島 根	17.82
26	福 井	18.51	岩 手	18.34	鳥 取	18.15	京 都	18.13	京 都	17.90	香 川	17.81
27	鳥 取	18.49	福 井	18.30	福 島	18.12	福 島	18.05	新 潟	17.90	岩 手	17.80
28	岩 手	18.48	新 潟	18.29	岩 手	18.10	鳥 取	18.04	福 島	17.89	群 馬	17.77
29	埼 玉	18.44	埼 玉	18.28	群 馬	18.08	岩 手	18.02	群 馬	17.86	京 都	17.75
30	新 潟	18.40	福 島	18.27	新 潟	18.07	新 潟	18.01	岩 手	17.80	福 島	17.68
31	山 梨	18.33	山 梨	18.18	埼 玉	17.99	埼 玉	17.83	青 森	17.68	青 森	17.67
32	群 馬	18.24	群 馬	18.09	山 梨	17.88	山 梨	17.79	埼 玉	17.66	山 梨	17.60
33	岡 山	18.17	山 形	17.99	岡 山	17.82	青 森	17.78	山 梨	17.64	山 形	17.57
34	山 形	18.12	青 森	17.96	青 森	17.78	岡 山	17.70	山 形	17.61	埼 玉	17.46
35	青 森	18.11	岡 山	17.96	山 形	17.78	山 形	17.69	岡 山	17.57	兵 庫	17.40
36	三 重	17.97	兵 庫	17.79	茨 城	17.71	茨 城	17.58	兵 庫	17.44	岡 山	17.34
37	茨 城	17.90	三 重	17.76	兵 庫	17.60	兵 庫	17.56	茨 城	17.40	茨 城	17.28
38	兵 庫	17.86	奈 良	17.73	奈 良	17.52	三 重	17.48	三 重	17.37	三 重	17.26
39	愛 知	17.83	茨 城	17.72	三 重	17.51	奈 良	17.46	愛 知	17.22	静 岡	17.18
40	奈 良	17.78	静 岡	17.63	愛 知	17.48	静 岡	17.42	静 岡	17.20	愛 知	17.09
41	静 岡	17.58	愛 知	17.62	静 岡	17.36	愛 知	17.40	奈 良	17.15	奈 良	17.00
42	千 葉	17.50	千 葉	17.36	千 葉	17.08	宮 城	17.06	宮 城	16.99	宮 城	16.84
43	宮 城	17.30	宮 城	17.17	宮 城	17.06	千 葉	16.98	千 葉	16.76	千 葉	16.66
44	東 京	17.21	東 京	17.12	東 京	16.93	東 京	16.83	東 京	16.62	岐 阜	16.58
45	岐 阜	17.12	岐 阜	16.96	岐 阜	16.74	岐 阜	16.73	岐 阜	16.59	東 京	16.54
46	神 奈 川	16.88	神 奈 川	16.68	長 野	16.52	神 奈 川	16.58	長 野	16.31	長 野	16.19
47	長 野	16.80	長 野	16.64	神 奈 川	16.41	長 野	16.44	神 奈 川	16.20	神 奈 川	16.00

9 【1件当たり入院外日数年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	2.11	全 国	2.07	全 国	2.01	全 国	1.97	全 国	1.92	全 国	1.88
1	広 島	2.60	広 島	2.54	広 島	2.45	広 島	2.35	広 島	2.28	広 島	2.21
2	大 阪	2.56	大 阪	2.49	大 阪	2.39	大 阪	2.32	大 阪	2.25	大 阪	2.18
3	佐 賀	2.51	佐 賀	2.46	佐 賀	2.36	佐 賀	2.30	佐 賀	2.25	佐 賀	2.18
4	香 川	2.46	香 川	2.40	香 川	2.33	香 川	2.28	香 川	2.23	香 川	2.17
5	福 岡	2.41	福 岡	2.35	福 岡	2.27	福 岡	2.21	福 岡	2.16	福 岡	2.10
6	長 崎	2.35	長 崎	2.30	長 崎	2.23	長 崎	2.18	長 崎	2.12	長 崎	2.07
7	徳 島	2.33	徳 島	2.28	徳 島	2.23	徳 島	2.16	徳 島	2.11	徳 島	2.06
8	京 都	2.29	京 都	2.24	京 都	2.17	鹿 児 島	2.12	鹿 児 島	2.07	鹿 児 島	2.02
9	愛 媛	2.28	愛 媛	2.23	愛 媛	2.16	京 都	2.11	京 都	2.06	京 都	2.02
10	兵 庫	2.26	鹿 児 島	2.22	鹿 児 島	2.15	愛 媛	2.11	愛 媛	2.06	愛 媛	2.01
11	鹿 児 島	2.26	兵 庫	2.21	兵 庫	2.14	兵 庫	2.09	兵 庫	2.04	兵 庫	1.99
12	熊 本	2.26	熊 本	2.20	熊 本	2.13	熊 本	2.08	熊 本	2.03	熊 本	1.98
13	山 口	2.23	山 口	2.19	山 口	2.11	和 歌 山	2.05	愛 知	2.00	愛 知	1.96
14	和 歌 山	2.21	和 歌 山	2.19	和 歌 山	2.10	愛 知	2.04	和 歌 山	1.99	和 歌 山	1.94
15	愛 知	2.20	愛 知	2.16	愛 知	2.09	山 口	2.04	山 口	1.99	福 井	1.93
16	岡 山	2.20	岡 山	2.15	岡 山	2.09	岡 山	2.04	岡 山	1.99	岡 山	1.93
17	福 井	2.19	福 井	2.15	福 井	2.08	福 井	2.03	福 井	1.98	山 口	1.93
18	宮 崎	2.14	宮 崎	2.10	宮 崎	2.04	宮 崎	2.00	宮 崎	1.95	宮 崎	1.92
19	岐 阜	2.14	岐 阜	2.10	岐 阜	2.03	岐 阜	1.99	岐 阜	1.95	岐 阜	1.92
20	大 分	2.11	大 分	2.07	大 分	2.01	高 知	1.97	高 知	1.92	高 知	1.88
21	高 知	2.09	高 知	2.06	高 知	2.00	大 分	1.96	大 分	1.91	大 分	1.88
22	東 京	2.09	東 京	2.05	東 京	1.99	東 京	1.95	東 京	1.91	東 京	1.88
23	青 森	2.09	三 重	2.04	三 重	1.98	三 重	1.94	三 重	1.90	三 重	1.85
24	三 重	2.08	青 森	2.04	青 森	1.97	青 森	1.92	青 森	1.87	青 森	1.84
25	奈 良	2.03	奈 良	1.99	奈 良	1.94	奈 良	1.89	神 奈 川	1.85	滋 賀	1.82
26	滋 賀	2.02	滋 賀	1.98	神 奈 川	1.93	滋 賀	1.89	滋 賀	1.85	神 奈 川	1.82
27	神 奈 川	2.02	神 奈 川	1.98	滋 賀	1.92	神 奈 川	1.89	奈 良	1.85	埼 玉	1.82
28	埼 玉	2.01	埼 玉	1.97	埼 玉	1.92	埼 玉	1.88	埼 玉	1.85	奈 良	1.81
29	石 川	1.98	石 川	1.96	石 川	1.90	石 川	1.87	石 川	1.84	石 川	1.80
30	富 山	1.98	富 山	1.94	富 山	1.90	富 山	1.87	富 山	1.83	富 山	1.80
31	栃 木	1.97	栃 木	1.93	栃 木	1.88	栃 木	1.85	栃 木	1.82	栃 木	1.78
32	鳥 取	1.95	鳥 取	1.90	鳥 取	1.86	鳥 取	1.82	茨 城	1.79	茨 城	1.76
33	鳥 根	1.94	鳥 根	1.90	鳥 根	1.85	茨 城	1.82	鳥 取	1.78	鳥 根	1.75
34	千 葉	1.93	千 葉	1.89	千 葉	1.85	鳥 根	1.81	鳥 根	1.78	千 葉	1.75
35	静 岡	1.92	静 岡	1.89	茨 城	1.85	静 岡	1.81	千 葉	1.78	静 岡	1.74
36	茨 城	1.91	茨 城	1.88	静 岡	1.84	千 葉	1.81	静 岡	1.77	鳥 取	1.74
37	群 馬	1.91	群 馬	1.87	群 馬	1.83	群 馬	1.79	群 馬	1.77	群 馬	1.74
38	北 海 道	1.89	北 海 道	1.86	宮 城	1.81	宮 城	1.77	宮 城	1.74	宮 城	1.71
39	宮 城	1.88	宮 城	1.84	北 海 道	1.81	北 海 道	1.77	山 梨	1.74	山 梨	1.71
40	山 梨	1.85	山 梨	1.83	山 梨	1.79	山 梨	1.76	北 海 道	1.74	北 海 道	1.71
41	福 島	1.84	山 形	1.81	福 島	1.77	山 形	1.74	山 形	1.71	山 形	1.69
42	山 形	1.84	福 島	1.80	山 形	1.77	福 島	1.74	福 島	1.70	福 島	1.68
43	秋 田	1.79	沖 縄	1.76	沖 縄	1.73	沖 縄	1.71	沖 縄	1.69	沖 縄	1.68
44	岩 手	1.78	秋 田	1.76	秋 田	1.73	秋 田	1.70	秋 田	1.67	秋 田	1.66
45	沖 縄	1.77	岩 手	1.74	岩 手	1.70	新 潟	1.67	新 潟	1.64	新 潟	1.63
46	新 潟	1.77	新 潟	1.74	新 潟	1.70	岩 手	1.67	長 野	1.64	長 野	1.62
47	長 野	1.76	長 野	1.73	長 野	1.70	長 野	1.66	岩 手	1.63	岩 手	1.61

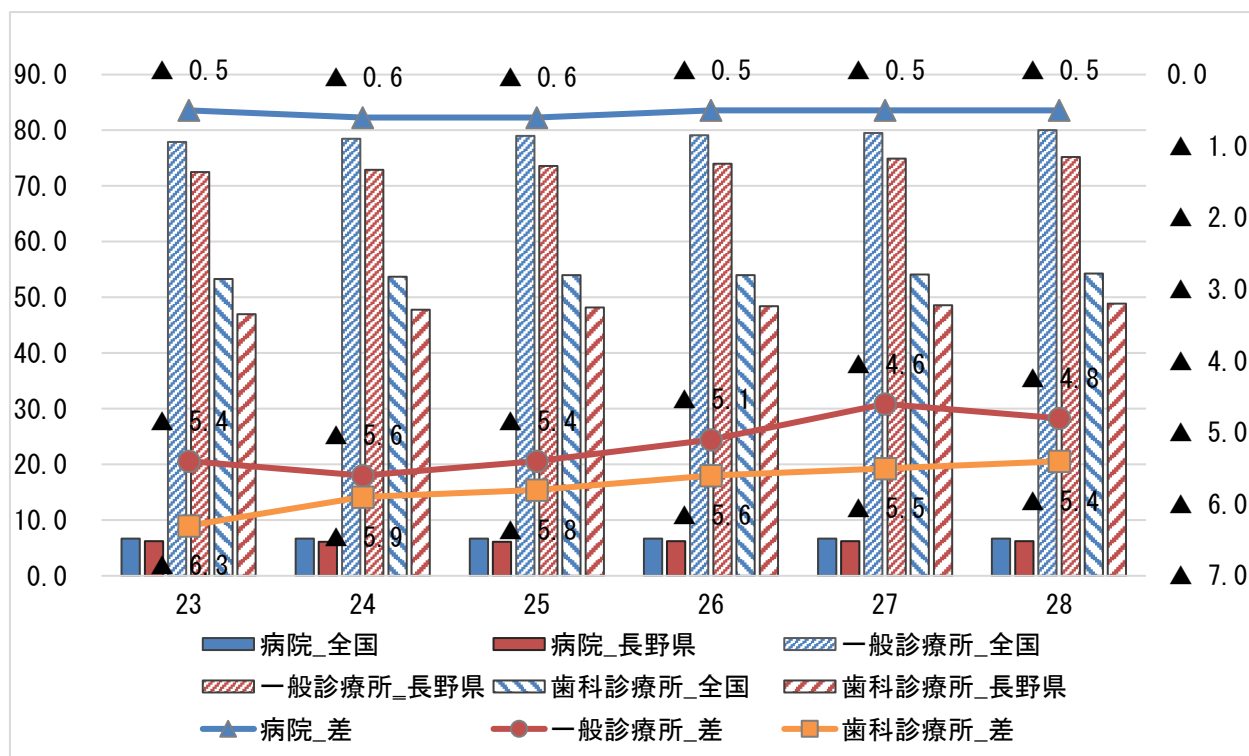
10【受診率入院（100人当たり件数）年度別推移】

順位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	88.16	全 国	86.60	全 国	84.93	全 国	83.57	全 国	82.80	全 国	82.17
1	高 知	128.73	高 知	125.74	高 知	124.50	高 知	123.88	高 知	123.24	高 知	125.30
2	鹿 児 島	125.46	鹿 児 島	124.37	鹿 児 島	121.07	鹿 児 島	120.42	鹿 児 島	119.39	鹿 児 島	118.35
3	福 岡	123.47	福 岡	122.60	福 岡	120.57	福 岡	119.03	長 崎	117.30	長 崎	116.31
4	熊 本	122.19	長 崎	121.51	長 崎	119.67	長 崎	118.74	福 岡	116.71	福 岡	115.52
5	長 崎	122.16	熊 本	120.46	熊 本	118.60	熊 本	117.88	熊 本	116.57	熊 本	115.34
6	大 分	118.20	大 分	117.34	大 分	114.77	佐 賀	113.00	佐 賀	111.89	大 分	110.82
7	佐 賀	116.41	佐 賀	115.77	佐 賀	114.66	大 分	112.81	大 分	111.74	佐 賀	110.66
8	沖 縄	115.30	沖 縄	112.52	山 口	109.52	山 口	109.05	山 口	107.60	山 口	106.27
9	北 海 道	113.86	北 海 道	111.84	沖 縄	109.37	沖 縄	108.50	沖 縄	106.31	北 海 道	105.54
10	山 口	112.04	山 口	110.65	北 海 道	109.33	北 海 道	107.49	北 海 道	106.24	沖 縄	103.69
11	石 川	108.49	石 川	106.62	石 川	104.73	石 川	102.54	石 川	100.55	石 川	99.37
12	広 島	101.11	徳 島	100.95	徳 島	100.09	徳 島	99.50	徳 島	98.93	徳 島	99.03
13	岡 山	100.78	宮 崎	99.47	宮 崎	97.39	宮 崎	96.02	宮 崎	95.54	宮 崎	93.50
14	宮 崎	100.55	岡 山	98.59	広 島	96.51	広 島	95.42	広 島	94.75	広 島	93.35
15	徳 島	100.04	広 島	98.22	岡 山	96.21	岡 山	94.88	岡 山	94.00	岡 山	93.04
16	福 井	97.46	福 井	96.78	福 井	95.82	福 井	94.74	福 井	93.69	福 井	92.79
17	愛 媛	96.54	愛 媛	96.13	愛 媛	94.02	愛 媛	92.35	愛 媛	92.41	愛 媛	91.30
18	香 川	95.61	香 川	93.46	香 川	91.88	香 川	90.85	富 山	89.04	富 山	88.93
19	京 都	93.62	京 都	92.74	京 都	89.93	京 都	89.31	京 都	88.79	京 都	87.89
20	富 山	92.66	富 山	91.31	富 山	89.36	富 山	89.27	香 川	88.55	香 川	87.62
21	大 阪	91.29	大 阪	89.14	大 阪	89.23	大 阪	86.85	大 阪	85.30	大 阪	85.55
22	鳥 取	88.54	鳥 根	85.82	鳥 取	84.66	鳥 根	84.35	鳥 根	84.99	鳥 取	84.25
23	鳥 根	86.92	鳥 取	85.80	鳥 根	84.31	兵 庫	83.44	兵 庫	83.57	鳥 根	84.15
24	兵 庫	85.98	兵 庫	84.87	兵 庫	83.78	鳥 取	83.24	鳥 取	83.03	兵 庫	83.52
25	和 歌 山	84.71	和 歌 山	83.32	和 歌 山	82.40	滋 賀	81.55	滋 賀	80.72	和 歌 山	80.39
26	群 馬	84.34	群 馬	83.06	滋 賀	81.71	和 歌 山	80.30	和 歌 山	80.16	滋 賀	80.01
27	滋 賀	84.31	滋 賀	82.91	群 馬	81.39	群 馬	80.18	群 馬	79.56	群 馬	79.48
28	福 島	81.30	奈 良	80.71	奈 良	78.74	奈 良	78.03	奈 良	78.10	奈 良	78.44
29	奈 良	81.11	山 梨	79.82	山 梨	77.54	山 梨	75.41	山 梨	75.76	山 梨	75.48
30	山 梨	79.90	福 島	79.62	福 島	76.24	愛 知	74.30	福 島	73.97	福 島	73.06
31	宮 城	79.08	青 森	77.69	青 森	75.47	福 島	73.87	愛 知	73.68	愛 知	73.05
32	山 形	78.88	山 形	76.87	宮 城	75.10	山 形	73.71	山 形	72.67	山 形	72.60
33	愛 知	78.64	宮 城	76.72	愛 知	74.95	宮 城	73.24	東 京	72.06	東 京	71.85
34	青 森	78.37	愛 知	76.69	山 形	74.69	東 京	72.39	宮 城	71.57	青 森	71.43
35	埼 玉	76.42	埼 玉	74.09	東 京	73.12	青 森	72.27	茨 城	71.42	茨 城	71.23
36	秋 田	76.25	東 京	74.00	埼 玉	72.27	茨 城	71.19	栃 木	70.88	宮 城	70.85
37	栃 木	75.55	茨 城	73.75	栃 木	72.10	栃 木	71.18	青 森	70.81	三 重	70.29
38	茨 城	75.46	岩 手	73.44	三 重	72.07	岐 阜	71.11	三 重	70.40	岐 阜	69.85
39	岩 手	75.17	岐 阜	73.34	茨 城	71.88	三 重	71.03	岩 手	70.05	栃 木	69.73
40	東 京	74.82	秋 田	73.19	岐 阜	71.72	埼 玉	70.83	長 野	69.60	長 野	69.28
41	三 重	73.62	栃 木	72.88	岩 手	71.36	岩 手	70.80	埼 玉	69.56	岩 手	68.17
42	岐 阜	73.30	三 重	72.53	秋 田	70.98	秋 田	69.78	岐 阜	69.45	埼 玉	68.07
43	長 野	71.27	長 野	70.13	長 野	69.62	長 野	69.10	秋 田	68.41	秋 田	67.85
44	千 葉	70.26	千 葉	68.89	神 奈 川	67.44	新 潟	65.88	千 葉	66.20	千 葉	66.05
45	神 奈 川	69.91	神 奈 川	68.75	千 葉	67.02	千 葉	65.80	新 潟	65.41	新 潟	64.78
46	新 潟	69.65	新 潟	68.38	新 潟	66.88	神 奈 川	64.37	神 奈 川	64.65	神 奈 川	64.42
47	静 岡	66.74	静 岡	65.29	静 岡	64.01	静 岡	62.82	静 岡	62.91	静 岡	62.89

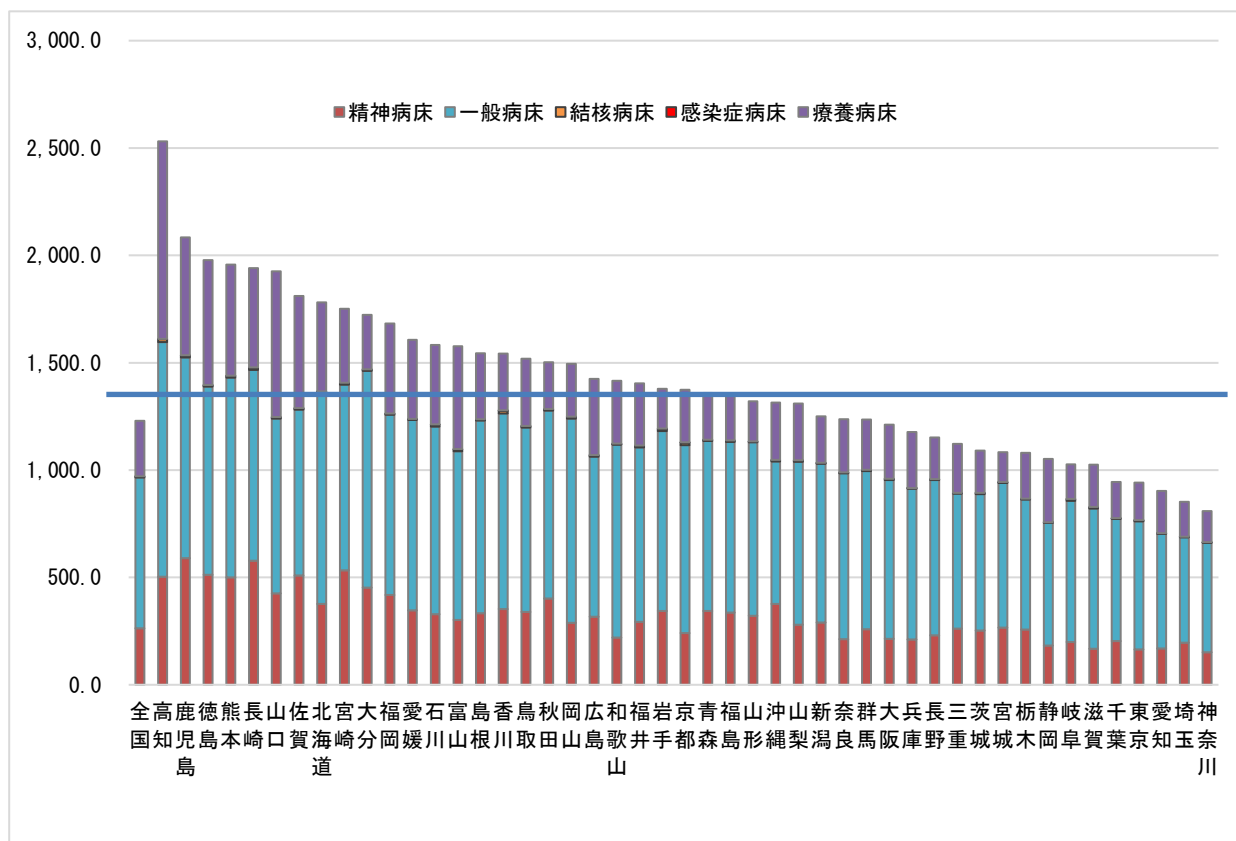
11【受診率入院外（100人当たり件数）年度別推移】

順位	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)	都道府県	計(円)
	全 国	1,584.84	全 国	1,593.55	全 国	1,598.31	全 国	1,598.31	全 国	1,599.88
1	長 崎	1,752.82	長 崎	1,758.21	長 崎	1,762.12	長 崎	1,758.65	長 崎	1,756.95
2	兵 庫	1,716.71	兵 庫	1,725.31	福 岡	1,729.93	福 岡	1,735.28	福 岡	1,730.37
3	福 岡	1,711.77	福 岡	1,724.37	兵 庫	1,729.09	兵 庫	1,729.15	兵 庫	1,729.64
4	大 阪	1,706.84	大 阪	1,713.60	大 阪	1,718.45	大 阪	1,720.59	大 阪	1,722.28
5	広 島	1,697.29	広 島	1,699.48	佐 賀	1,704.26	佐 賀	1,712.16	佐 賀	1,718.46
6	佐 賀	1,680.42	佐 賀	1,693.15	広 島	1,702.99	広 島	1,703.85	広 島	1,704.75
7	東 京	1,666.60	宮 城	1,688.07	宮 城	1,680.17	和 歌 山	1,680.50	和 歌 山	1,680.86
8	神 奈 川	1,659.70	東 京	1,671.84	和 歌 山	1,679.28	宮 城	1,679.00	山 口	1,680.09
9	和 歌 山	1,653.36	和 歌 山	1,668.82	東 京	1,671.61	山 口	1,675.70	宮 城	1,679.77
10	山 口	1,648.59	神 奈 川	1,668.48	神 奈 川	1,669.80	東 京	1,669.90	東 京	1,668.56
11	宮 城	1,626.16	山 口	1,658.49	山 口	1,667.89	神 奈 川	1,668.56	神 奈 川	1,666.15
12	愛 知	1,617.69	愛 知	1,625.72	愛 知	1,635.49	熊 本	1,641.32	愛 知	1,646.33
13	熊 本	1,609.86	熊 本	1,618.80	熊 本	1,633.35	愛 知	1,637.20	熊 本	1,640.20
14	三 重	1,599.13	山 形	1,607.30	山 形	1,623.97	山 形	1,621.14	山 形	1,628.29
15	山 形	1,597.24	三 重	1,607.27	三 重	1,617.96	三 重	1,621.11	三 重	1,627.67
16	宮 崎	1,595.72	奈 良	1,603.75	奈 良	1,613.60	奈 良	1,618.56	奈 良	1,625.33
17	奈 良	1,593.74	宮 崎	1,601.76	宮 崎	1,605.94	宮 崎	1,606.48	香 川	1,612.05
18	愛 媛	1,587.72	愛 媛	1,594.31	愛 媛	1,598.35	香 川	1,604.82	愛 媛	1,605.89
19	青 森	1,581.26	香 川	1,588.02	香 川	1,595.25	愛 媛	1,603.06	宮 崎	1,602.87
20	鹿 児 島	1,578.68	静 岡	1,586.06	鹿 児 島	1,594.87	鹿 児 島	1,597.58	鹿 児 島	1,601.02
21	香 川	1,578.42	鹿 児 島	1,584.66	静 岡	1,593.19	静 岡	1,591.77	静 岡	1,595.35
22	静 岡	1,574.99	青 森	1,577.31	青 森	1,585.87	青 森	1,578.50	青 森	1,582.26
23	大 分	1,570.35	大 分	1,574.00	大 分	1,573.66	大 分	1,577.10	大 分	1,579.06
24	徳 島	1,554.17	徳 島	1,563.98	徳 島	1,565.21	徳 島	1,566.39	徳 島	1,569.85
25	島 根	1,547.80	島 根	1,556.11	島 根	1,560.02	島 根	1,563.13	島 根	1,567.99
26	岡 山	1,533.92	福 島	1,544.18	岡 山	1,545.80	岐 阜	1,547.37	岐 阜	1,556.81
27	京 都	1,526.56	岡 山	1,539.28	岐 阜	1,544.99	岡 山	1,546.34	岡 山	1,549.33
28	栃 木	1,521.43	京 都	1,535.77	福 島	1,544.93	福 島	1,540.88	福 島	1,544.40
29	岐 阜	1,518.13	栃 木	1,529.32	京 都	1,540.17	京 都	1,539.89	京 都	1,542.22
30	福 島	1,512.60	岐 阜	1,529.02	栃 木	1,536.77	栃 木	1,534.17	栃 木	1,535.47
31	埼 玉	1,510.78	岩 手	1,524.61	岩 手	1,532.48	岩 手	1,531.75	岩 手	1,531.58
32	秋 田	1,506.31	埼 玉	1,519.24	埼 玉	1,523.21	埼 玉	1,523.95	埼 玉	1,524.85
33	北 海 道	1,506.13	群 馬	1,510.88	群 馬	1,514.58	群 馬	1,520.12	群 馬	1,524.15
34	岩 手	1,501.35	北 海 道	1,502.07	沖 縄	1,502.61	沖 縄	1,500.41	沖 縄	1,497.96
35	群 馬	1,496.78	秋 田	1,499.45	秋 田	1,502.48	秋 田	1,497.97	新 潟	1,496.68
36	高 知	1,493.51	新 潟	1,494.71	新 潟	1,500.55	新 潟	1,493.17	滋 賀	1,492.04
37	新 潟	1,492.46	高 知	1,494.70	北 海 道	1,500.12	北 海 道	1,489.74	千 葉	1,489.93
38	千 葉	1,487.83	千 葉	1,492.51	高 知	1,493.79	千 葉	1,489.50	秋 田	1,488.15
39	沖 縄	1,487.45	沖 縄	1,492.38	千 葉	1,491.95	滋 賀	1,489.15	山 梨	1,486.44
40	滋 賀	1,471.28	山 梨	1,480.63	滋 賀	1,486.94	高 知	1,486.54	北 海 道	1,486.42
41	鳥 取	1,466.55	滋 賀	1,479.41	鳥 取	1,484.99	山 梨	1,484.67	高 知	1,485.11
42	山 梨	1,466.02	鳥 取	1,478.32	山 梨	1,479.74	鳥 取	1,484.27	鳥 取	1,479.17
43	長 野	1,460.71	長 野	1,464.99	長 野	1,467.55	長 野	1,466.38	長 野	1,469.45
44	茨 城	1,422.20	茨 城	1,429.97	茨 城	1,438.09	茨 城	1,438.33	茨 城	1,440.47
45	福 井	1,421.04	福 井	1,422.34	福 井	1,426.78	福 井	1,421.51	福 井	1,425.99
46	石 川	1,393.74	石 川	1,399.95	石 川	1,404.79	石 川	1,401.34	石 川	1,404.74
47	富 山	1,375.26	富 山	1,380.64	富 山	1,387.25	富 山	1,384.78	富 山	1,387.67

■12-1 施設別全国との比較



■12-2 病床別全国比較（平成 28 年 10 月 1 日）



『医療施設調査（厚生労働省）』

13【平均在院日数（全国別推移）】

順位	平成22年				平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年			
	都道府県	日数	対前年差		都道府県	日数	対前年差		都道府県	日数	対前年差		都道府県	日数	対前年差		都道府県	日数	対前年差		都道府県	日数	対前年差	
			順位	日			順位	日			順位	日			順位	日			順位	日			順位	日
	全 国	32.5		▲ 0.70	全 国	32.0		▲ 0.50	全 国	31.2		▲ 0.80	全 国	30.6		▲ 0.60	全 国	29.9		▲ 0.70	全 国	29.1		▲ 0.80
1	高 知	52.3	27	▲ 0.80	高 知	52.2	4	▲ 0.10	高 知	50.7	46	▲ 1.50	高 知	49.7	42	▲ 1.00	高 知	48.8	38	▲ 0.90	高 知	47.3	45	▲ 1.50
2	佐 賀	48.3	47	▲ 2.10	佐 賀	47.0	46	▲ 1.30	鹿児島	46.0	8	▲ 1.00	鹿児島	45.2	37	▲ 0.80	鹿児島	44.7	12	▲ 0.50	鹿児島	43.2	45	▲ 1.50
3	鹿児島	47.8	20	▲ 0.70	鹿児島	46.7	43	▲ 1.10	佐 賀	45.9	36	▲ 0.80	佐 賀	45.0	38	▲ 0.90	佐 賀	44.2	26	▲ 0.80	佐 賀	42.9	43	▲ 1.30
4	山 口	46.1	31	▲ 0.90	山 口	45.6	23	▲ 0.50	山 口	44.4	41	▲ 1.20	山 口	44.2	5	▲ 0.20	山 口	43.4	31	▲ 0.80	山 口	42.6	22	▲ 0.80
5	徳 島	45.7	42	▲ 1.20	熊 本	44.2	16	▲ 1.50	徳 島	43.6	3	▲ 0.60	熊 本	43.0	16	▲ 0.60	熊 本	42.1	32	▲ 0.90	熊 本	41.2	28	▲ 0.90
6	熊 本	44.6	36	▲ 1.10	徳 島	44.1	47	▲ 0.50	熊 本	43.5	8	▲ 0.60	徳 島	42.6	42	▲ 0.90	徳 島	41.6	40	▲ 1.00	徳 島	39.9	47	▲ 1.70
7	長 崎	42.4	36	▲ 1.10	長 崎	41.2	44	▲ 1.20	宮 崎	40.3	25	▲ 0.90	宮 崎	39.6	30	▲ 0.70	宮 崎	38.7	32	▲ 0.90	宮 崎	37.9	26	▲ 0.80
8	宮 崎	41.9	36	▲ 1.10	宮 崎	41.2	36	▲ 0.70	長 崎	39.9	44	▲ 1.30	長 崎	39.4	16	▲ 0.50	長 崎	38.6	26	▲ 0.80	長 崎	37.4	40	▲ 1.20
9	福 岡	40.1	31	▲ 0.90	福 岡	39.2	41	▲ 0.90	福 岡	38.1	36	▲ 1.10	福 岡	37.4	30	▲ 0.70	福 岡	36.4	40	▲ 1.00	福 岡	35.5	28	▲ 0.90
10	富 山	37.8	1	▲ 0.60	富 山	37.8	3	0.00	富 山	36.8	32	▲ 1.00	富 山	35.5	46	▲ 1.30	富 山	35.0	12	▲ 0.50	富 山	34.2	22	▲ 0.80
11	北海道	37.6	27	▲ 0.80	北海道	36.9	36	▲ 0.70	北海道	35.9	32	▲ 1.00	北海道	35.2	30	▲ 0.70	北海道	34.1	45	▲ 1.10	北海道	32.8	43	▲ 1.30
12	愛 媛	37.1	44	▲ 0.80	石 川	36.5	9	▲ 0.60	石 川	35.8	8	▲ 0.70	石 川	34.5	46	▲ 1.30	石 川	33.9	19	▲ 0.60	大 分	32.8	26	▲ 0.80
13	石 川	36.8	27	▲ 0.80	愛 媛	36.1	42	▲ 0.70	愛 媛	35.1	32	▲ 1.00	愛 媛	34.5	24	▲ 0.60	愛 媛	33.6	32	▲ 0.90	石 川	32.7	39	▲ 1.20
14	大 分	36.2	9	▲ 0.50	大 分	35.7	23	▲ 0.50	大 分	34.9	20	▲ 0.80	大 分	34.2	30	▲ 0.70	大 分	33.6	19	▲ 0.60	愛 媛	32.5	37	▲ 1.10
15	広 島	35.7	6	▲ 0.90	広 島	35.2	23	▲ 0.50	広 島	34.3	25	▲ 0.90	広 島	33.7	24	▲ 0.60	広 島	32.8	38	▲ 0.90	広 島	31.9	28	▲ 0.90
16	岩 手	35.1	46	▲ 1.00	岩 手	34.5	32	▲ 0.60	秋 田	33.4	25	▲ 1.10	秋 田	33.4	1	0.00	秋 田	32.5	32	▲ 0.90	秋 田	31.8	17	▲ 0.70
17	秋 田	34.6	9	▲ 0.80	秋 田	34.3	9	▲ 0.30	岩 手	33.2	44	▲ 1.10	岩 手	32.8	12	▲ 0.40	新 潟	32.1	7	▲ 0.40	新 潟	31.5	13	▲ 0.60
18	和歌山	34.3	13	▲ 0.80	和歌山	33.9	16	▲ 0.40	青 森	32.9	8	▲ 1.00	青 森	32.6	8	▲ 0.30	岩 手	31.9	32	▲ 0.90	青 森	31.4	1	▲ 0.10
19	青 森	34.1	35	▲ 0.80	栃 木	33.6	1	▲ 0.50	新 潟	32.8	8	▲ 0.80	新 潟	32.5	8	▲ 0.30	青 森	31.5	45	▲ 1.10	岩 手	31.3	9	▲ 0.60
20	島 根	34.0	20	▲ 0.80	青 森	33.6	23	▲ 0.40	沖 縄	32.6	8	▲ 1.00	島 根	32.1	12	▲ 0.50	栃 木	31.1	26	▲ 0.80	沖 縄	30.5	13	▲ 0.60
21	新 潟	33.9	9	▲ 0.80	新 潟	33.5	16	▲ 0.40	島 根	32.5	8	▲ 1.00	栃 木	31.9	16	▲ 0.60	島 根	31.1	40	▲ 1.00	和歌山	30.2	17	▲ 0.70
22	福 島	33.7	31	▲ 0.90	沖 縄	33.3	9	▲ 0.40	和歌山	32.4	46	▲ 0.90	沖 縄	31.7	38	▲ 0.70	沖 縄	31.1	16	▲ 0.60	栃 木	30.1	33	▲ 1.00
23	沖 縄	33.6	42	▲ 0.80	島 根	33.2	40	▲ 0.40	栃 木	32.4	41	▲ 0.80	和歌山	31.7	30	▲ 0.70	和歌山	30.9	29	▲ 0.80	鳥 取	30.1	2	▲ 0.30
24	山 梨	33.6	13	▲ 0.80	山 梨	33.0	32	▲ 0.60	埼 玉	32.0	20	▲ 1.00	福 島	31.2	24	▲ 0.80	福 島	30.7	12	▲ 0.50	島 根	29.9	40	▲ 1.20
25	栃 木	33.5	31	▲ 0.70	埼 玉	32.8	16	▲ 0.70	山 梨	31.9	36	▲ 0.90	京 都	31.2	12	▲ 0.70	山 梨	30.5	7	▲ 0.40	福 島	29.9	24	▲ 0.80
26	埼 玉	33.2	20	▲ 0.70	三 重	32.6	32	▲ 0.60	福 島	31.8	8	▲ 0.80	埼 玉	31.1	38	▲ 0.70	三 重	30.5	19	▲ 0.60	三 重	29.7	24	▲ 0.80
27	三 重	33.2	2	▲ 0.50	福 島	32.5	44	▲ 0.70	京 都	31.6	25	▲ 0.90	三 重	31.1	12	▲ 0.50	鳥 取	30.4	2	▲ 0.10	福 井	29.7	13	▲ 0.60
28	京 都	33.0	20	▲ 0.40	京 都	32.5	23	▲ 0.50	三 重	31.5	36	▲ 1.00	山 梨	30.9	42	▲ 0.60	福 井	30.3	16	▲ 0.60	山 梨	29.5	33	▲ 1.00
29	福 井	32.6	6	▲ 0.60	福 井	32.3	9	▲ 0.30	福 井	31.4	25	▲ 0.90	福 井	30.9	16	▲ 0.50	京 都	30.2	40	▲ 1.00	京 都	29.2	33	▲ 1.00
30	鳥 取	32.3	27	▲ 0.80	鳥 取	32.2	4	▲ 0.10	鳥 取	31.2	32	▲ 1.00	鳥 取	30.5	30	▲ 0.70	埼 玉	30.0	45	▲ 1.10	埼 玉	29.1	28	▲ 0.90
31	香 川	31.9	44	▲ 1.10	茨 城	31.5	16	▲ 0.40	茨 城	30.7	20	▲ 0.80	香 川	30.2	5	▲ 0.50	香 川	29.5	23	▲ 0.70	静 岡	28.4	4	▲ 0.50
32	茨 城	31.9	20	▲ 0.70	香 川	31.3	32	▲ 0.60	香 川	30.4	25	▲ 0.90	茨 城	29.7	42	▲ 0.70	茨 城	28.9	29	▲ 0.80	茨 城	28.3	9	▲ 0.60
33	岡 山	31.5	13	▲ 0.60	岡 山	30.8	36	▲ 0.70	岡 山	30.1	8	▲ 0.70	岡 山	29.5	24	▲ 0.60	静 岡	28.9	11	▲ 0.40	群 馬	28.3	3	▲ 0.40
34	群 馬	31.0	36	▲ 1.10	静 岡	30.7	4	▲ 0.30	静 岡	29.6	36	▲ 1.10	静 岡	29.3	8	▲ 0.30	岡 山	28.8	23	▲ 0.70	香 川	28.2	42	▲ 1.30
35	静 岡	30.8	20	▲ 0.70	群 馬	30.5	23	▲ 0.30	群 馬	29.6	25	▲ 0.90	群 馬	29.0	24	▲ 0.60	群 馬	28.7	6	▲ 0.30	岡 山	27.7	37	▲ 1.10
36	大 阪	30.6	13	▲ 0.60	大 阪	30.3	9	▲ 0.30	大 阪	29.6	8	▲ 0.70	大 阪	28.9	30	▲ 0.70	山 形	28.0	3	▲ 0.20	山 形	27.4	13	▲ 0.60
37	奈 良	30.0	36	▲ 1.10	奈 良	29.5	23	▲ 0.50	奈 良	29.1	1	▲ 0.40	奈 良	28.6	16	▲ 0.50	大 阪	27.9	40	▲ 1.00	兵 庫	27.1	17	▲ 0.70
38	兵 庫	29.6	36	▲ 1.10	兵 庫	29.2	16	▲ 0.40	兵 庫	28.7	3	▲ 0.50	兵 庫	28.4	8	▲ 0.30	兵 庫	27.8	16	▲ 0.60	大 阪	26.9	33	▲ 1.00
39	千 葉	29.4	20	▲ 0.70	千 葉	28.9	23	▲ 0.50	山 形	28.3	6	▲ 0.60	山 形	28.2	2	▲ 0.10	奈 良	27.7	37	▲ 0.90	奈 良	26.8	28	▲ 0.90
40	山 形	29.1	13	▲ 0.60	山 形	28.9	7	▲ 0.20	千 葉	28.1	20	▲ 0.80	千 葉	27.5	24	▲ 0.60	千 葉	26.9	19	▲ 0.60	千 葉	26.3	9	▲ 0.60
41	滋 賀	28.6	2	▲ 0.20	滋 賀	28.3	9	▲ 0.30	滋 賀	27.8	3	▲ 0.50	滋 賀	26.9	38	▲ 0.90	滋 賀	26.6	4	▲ 0.30	滋 賀	25.9	20	▲ 0.70
42	宮 城	27.6	13	▲ 0.60	宮 城	27.7	1	0.10	宮 城	26.5	41	▲ 1.20	宮 城	26.4	2	▲ 0.10	宮 城	26.4	1	0.00	宮 城	25.8	9	▲ 0.60
43	愛 知	27.6	6	▲ 0.40	愛 知	26.9	36	▲ 0.70	愛 知	26.3	6	▲ 0.60	愛 知	25.8	16	▲ 0.50	岐 阜	25.3	7	▲ 0.40	岐 阜	24.8	4	▲ 0.50
44	岐 阜	26.9	4	▲ 0.30	岐 阜	26.5	16	▲ 0.40	岐 阜	25.8	8	▲ 0.70	岐 阜	25.7	2	▲ 0.10	愛 知	25.1	23	▲ 0.70	愛 知	24.4	20	▲ 0.70
45	長 野	26.0	4	▲ 0.30	長 野	25.5	23	▲ 0.50	長 野	25.1	1	▲ 0.40	長 野	24.9	5	▲ 0.20	長 野	24.6	4	▲ 0.30	長 野	24.1	4	▲ 0.50
46	神奈川	25.1	9	▲ 0.50	神奈川	24.8	9	▲ 0.30	神奈川	24.0	20	▲ 0.80	神奈川	23.5	16	▲ 0.50	東 京	23.1	7	▲ 0.40	東 京	22.6	4	▲ 0.50
47	東 京	24.9	13	▲ 0.60	東 京	24.7	7	▲ 0.20	東 京	24.0	8	▲ 0.7	東 京	23.5	16	▲ 0.50	神奈川	23.0	12	▲ 0.50	神奈川	22.5	4	▲ 0.50



長野県後期高齢者医療広域連合

〒380-0935 長野県長野市大字中御所 79-5

NOSAI 長野会館 2 階

TEL : 026-229-5320 Fax : 026-228-1850

ホームページ <http://www.koukikourei-nagano.jp/>